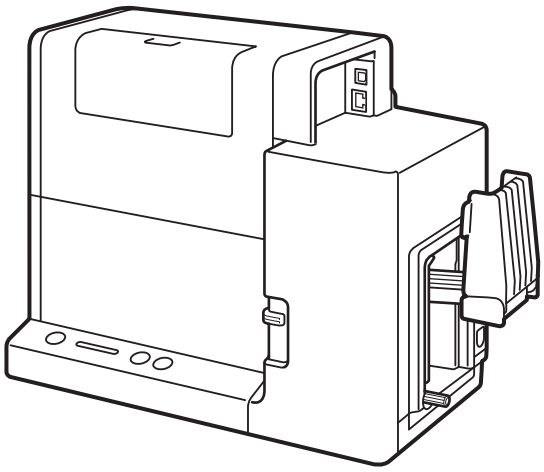
CX-G2400

カラーカードプリンター

ユーザーズガイド



© CANON FINETECH NISCA INC. 2014-2019

4Y1-8579-080

目次

はじめに

保証登録について iv
マークについて iv
掲載画面について v
商標について v
略称について v
お客様へのお願い v
規制について vi

1. 基本操作

各部の名称とはたらき 2
外観 2
内部 3
搬送ユニット 4
操作パネル 5
電源を入れる / 切る 6
電源を入れる 6
電源を切る 7
電源を操作する 8
用紙をセットする 12
印刷のしかた 23
印刷する 23
印刷を中止する 28
プリンタードライバーやプリンター本体の用紙設定 29
印刷設定する 30
プリンタードライバーを表示する 30
設定画面の構成 33

2. 印刷

用紙サイズを登録して印刷する 42
マイクロマージン印刷の設定 48
印刷位置を調整する 48
トリミング位置を調整する 50
印刷品質の変更と色調整 56
印刷品質を変更して印刷する 56
色補正の方法を変更して印刷する 58
モノクロ印刷する 59
グラデーションを滑らかに印刷する 60
輪郭強調のレベルを設定する 62
色合いを調整する 64
濃度を調整する 66
明るさやコントラストを調整する 68
オーバーレイ印刷を行う 70
フォームをファイルに印刷する 70
オーバーレイ印刷を行う 74
用紙送りの速さを設定する 77
1 枚目の印刷を高速化する 77
用紙送りの速さを調整する 78
よく使う印刷設定を登録する 80
プリンターの設定を変更する 84
インクの使用量を変更して印刷する 88

3. メンテナンス

プリンターの状態を確認する.....94
ステータスモニターの起動と表示方法.....96
インクタンクの交換.....98
インクタンクを交換する.....98
インクの状態を確認する.....103
使用済みインクタンク回収のお願い.....104
メンテナンスカートリッジの交換.....105
メンテナンスカートリッジを交換する.....105
メンテナンスカートリッジの状態を確認する..111
プリントヘッドをクリーニングする.....112
通常のクリーニングを行う.....112
強力なクリーニングを行う.....114
プリントヘッド位置を調整する.....116
設定値を確認する.....128
プリンターの清掃.....130
プリンターの外側を清掃する.....130
搬送ユニットを清掃する.....132
給紙ローラーを清掃する.....143
最新のソフトウェアを入手する.....147

4. 困ったときには

トラブル対処.....150
ステータスランプがオレンジ色に点灯している.....150
ステータスランプがオレンジ色に点滅している.....152
電源が入らない.....153
印刷が始まらない / 途中で止まる.....153
用紙が正しく給紙されない.....157
印刷品質を改善したい.....158
用紙がつまった.....163
エラーメッセージ / 警告メッセージ一覧.....168
エラーメッセージ.....169
警告メッセージ.....175

5. 付録

プリンターを移動する.....178
屋内で移動する.....178
輸送する.....182
プリンタードライバーをアンインストールする.188
ネットワークユーティリティーについて.....190
ネットワークユーティリティーを起動する....190
ネットワーク設定する.....191
ネットワークユーティリティーの環境設定....201
仕様.....204
索引.....206

はじめに

このたびは、カラーカードプリンター CX-G2400 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品の機能を十分にご理解いただき、効果的にご利用いただくため、ご使用になる前に本書をひととおりお読みください。
本書では、本製品をご活用いただくための情報が説明されています。

保証登録について

保証登録サイト（canon.jp/biz-regists）にて保証登録ができます。保証登録をしていただくと、以下のようなサービス（情報）をお受け取りになることができます。

- お買い上げ日から 1 年間の無償保証および「保証書」電子発行（ウェブサイト上での閲覧および印刷）
- 登録機器の「機器情報」の確認、および保証期間の確認
- キヤノンサービスパック（キヤノン製品パッケージ型保守サービス。以下、CSP）をご購入のお客さまの「お客さま登録」および更新

ご使用中の機器情報を一覧で閲覧できるほか、登録機器の保証期間の有無をご確認いただくことができます。また、お客さまがご使用中の製品、その他キヤノンからの最新情報をご提供いたします。
保証登録の際は、本製品に付属されている「保証登録のお願い」の内容を併せてご確認ください。

マークについて

警告 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。

注意 取り扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

重要 守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、かならずお読みください。

メモ 操作の参考になることや補足説明が書かれています。

製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止することを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

掲載画面について

本書では、Windows 7 をご使用の場合に表示される画面で説明しています。

商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

- Microsoft Windows 10 日本語版を Windows 10 と表記しています。
- Microsoft Windows 8.1 日本語版を Windows 8.1 と表記しています。
- Microsoft Windows 7 日本語版を Windows 7 と表記しています。
- Microsoft Windows を Windows と表記しています。

お客様へのお願い

- 本書の一部または全部を無断で転載する事は、禁止されています。
- 本製品および付属ソフトウェアの仕様や本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更される場合があります。
- 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点がございましたら、お客様相談センターまでご連絡ください。
- 本製品および付属ソフトウェアを運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

規制について

■ カラープリンター使用に関する注意事項

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律
刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条
等

■ 電波障害規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

本装置は、事務所等で使用される装置ですが、電波障害規制（VCCI）では、家庭環境でも使用でき得る規制値を満たしています。

Chapter 1

基本操作

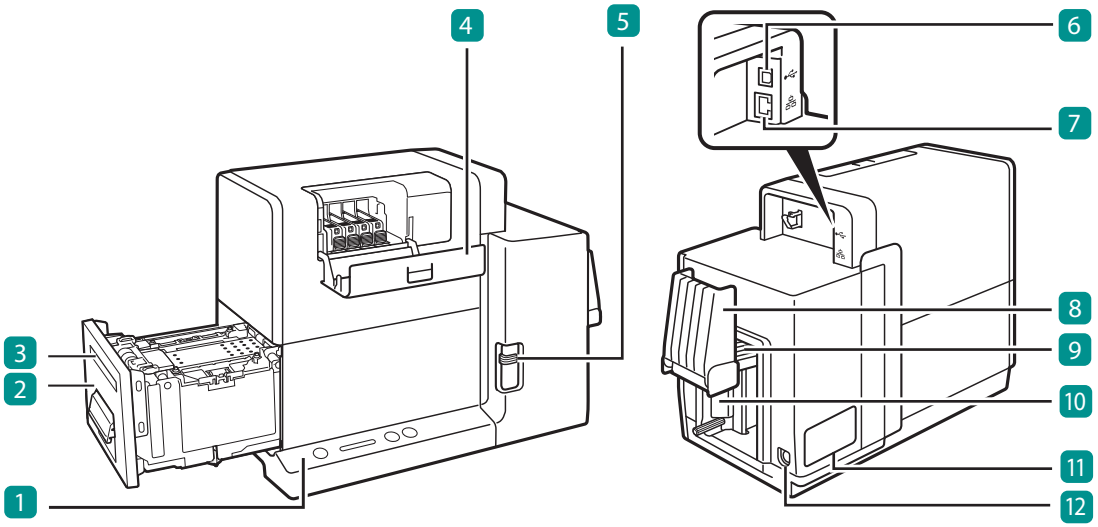
本製品をお使いになる前に、覚えていただきたい基本的な事柄について説明します。

各部の名称とはたらき 2
電源を入れる / 切る 6
用紙をセットする 12
印刷のしかた 23
プリンタードライバーやプリンター本体の用紙設定 29
印刷設定する 30

各部の名称とはたらき

本プリンターの各部の名称とはたらきを説明します。

外観



1 操作パネル（→ P.5）
プリンターの動作を切り替えるキーと、プリンターの状態を示す表示ランプがあります。

2 搬送ユニット（→ P.4）
紙づまりを処理するときや用紙ガイドを調整するときに引き出します。

3 排紙口
印刷された用紙が排紙されます。

4 インクタンクカバー
インクタンクを交換するときに開けます。

5 用紙切替レバー
セットする用紙の厚さに合わせて切り替えます。

6 USB コネクタ
USB ケーブルを接続します。

7 LAN コネクタ
LAN ケーブルを接続します。

8 補助トレイ
用紙をセットするときに開き、閉じた状態で使用します。ただし、長尺紙（長さ 157mm 以上）をセットするときは開いた状態で使用します。

9 給紙トレイ
用紙をセットします。

10 サイドガイド
用紙の幅に合わせて調整します。

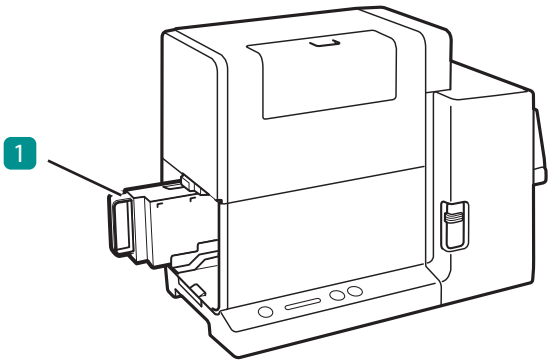
11 定格銘板ラベル
プリンター識別のためのシリアル番号が記載されています。
（シリアル番号は、プリンターの修理を行うときや保証登録を行うときに確認が必要です。）

12 電源コネクタ
付属の AC アダプターを接続します。

重要

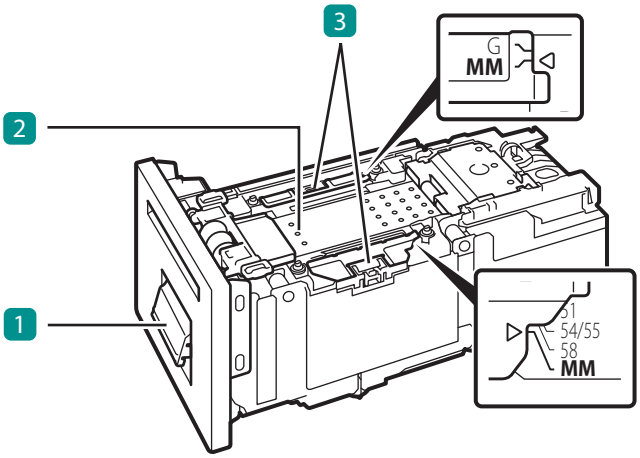
- プリンターが動作中に、インクタンクカバーおよび搬送ユニットレバーを開けないでください。故障の原因になることがあります。

内部



1 メンテナンスカートリッジ
プリントヘッドのクリーニングなどを行った際に使用したインクを回収するタンクです。

搬送ユニット

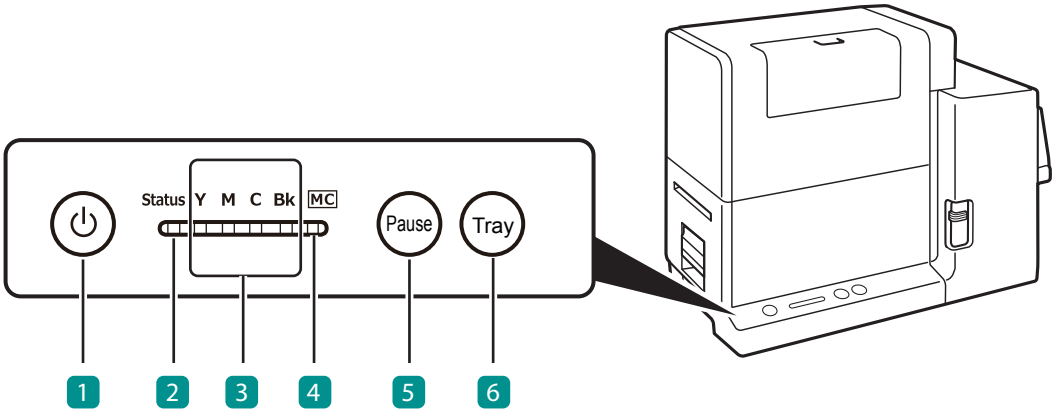


1 搬送ユニットレバー
搬送ユニットを取り出すときに開けます。

2 搬送ベルト
用紙を搬送します。
紙粉やインクで汚れた場合は清掃してください。
(→ P.137)

3 用紙ガイド
用紙が浮き上がらないように押さえるためのガイドです。通常は「MM」の位置にセットします。
紙粉やインクで汚れた場合は清掃してください。
(→ P.132)

操作パネル



1 電源キー／ランプ

電源を入れる／切るときに押します。電源の状態により、点灯、点滅します。
点灯：電源が入っている状態
点滅：スリープ状態（節電の状態）
消灯：電源が切れている状態

2 ステータスランプ

プリンターの状態により、緑色またはオレンジ色に点灯、点滅します。
点灯（緑色）：コンピューターから印刷できる状態（オンライン状態）
点滅（緑色）：プリンターが処理または動作している状態（印刷中、クリーニング中など）
点灯（オレンジ色）：オペレーターコールエラーが発生している状態
点滅（オレンジ色）：サービスコールエラーが発生している状態
消灯：コンピューターからの指示や印刷データを受け付けない状態（オフライン状態）

3 インクランプ（Y/M/C/Bk）

インクがなくなったときなどに点灯、点滅します。
点灯：インクがない状態、または異常がある状態
点滅：インクが少なくなった状態
消灯：インクが十分にある状態

4 メンテナンスカートリッジランプ

メンテナンスカートリッジの空き容量がなくなったときなどに点灯、点滅します。
点灯：空き容量がない状態、または異常がある状態
点滅：空き容量が少ない状態
消灯：十分な空き容量がある状態

5 ポーズキー

オンライン状態とオフライン状態を切り替えるときに押します。
印刷中に押すと、印刷を一時停止します。再び押すと、印刷を再開します。

6 トレイキー

給紙トレイの昇降を行います。

メモ

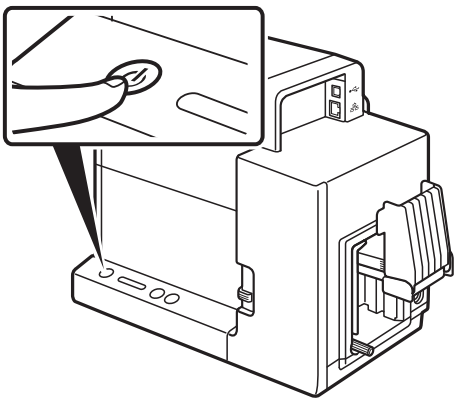
- プリンターがスリープ状態のとき、ステータスランプ、インクランプおよびメンテナンスカートリッジランプは状態に関わらず消灯します。

電源を入れる / 切る

本プリンターの電源について説明します。

電源を入れる

1 電源キーを押す



- ステータスランプ (緑色) が点滅したあと、点灯します。

メモ

- **スリープタイマーについて** (→ P.8)
  本プリンターは、印刷を行わずに一定の時間が経過した場合、自動的にスリープ状態に移行します。初期設定は 4 分です。

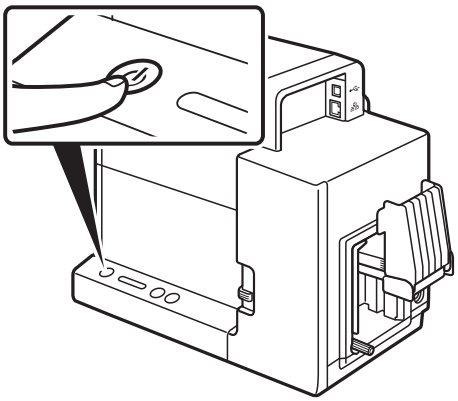
電源を切る

1 プリンターが動作中でないことを確認する

ステータスランプが点滅 (緑色) しているときは、プリンターが動作中です。ステータスランプが点灯 (緑色) に変わったことを確認してから電源を切ってください。

2 電源キーをステータスランプが消えるまで長押しする

ステータスランプが消灯しているとき (スリープ状態、またはオフライン状態) は、電源キーを 1 秒以上長押ししてください。



- 電源ランプの点滅が終わると、電源が切れます。

重要

- 電源が切れるまで電源プラグを抜かないでください。電源プラグを抜くときは、電源ランプが消えていることを確認してください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。
- プリンターを長期間ご使用にならない場合は、電源コード、AC アダプターおよびインターフェイスケーブルを外してください。

メモ

- **オフタイマーについて** (→ P.10)
  本プリンターは、スリープ状態に移行してから一定の時間が経過した場合、自動的に電源が切れます。初期設定は 240 分です。

電源を操作する

プリンタードライバーから本製品の電源を操作する機能について説明します。

■ スリープ状態に切り替える

本製品をスリープ状態（節電の状態）に切り替えます。

重要

- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、スリープ状態に切り替えることはできません。

メモ

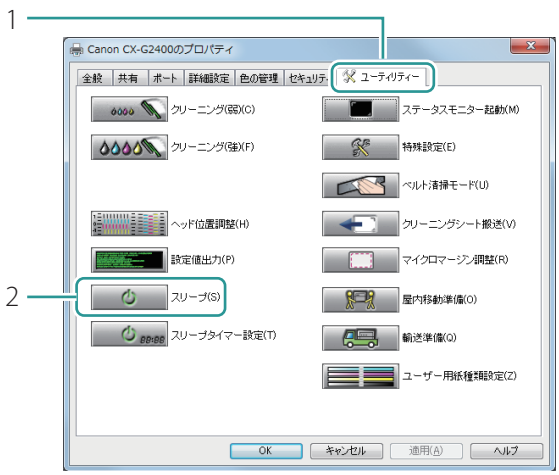
- 次のようなときは、自動的にスリープ状態からオンライン状態に切り替わります。
  - 電源キーが押されたとき
  - 印刷データを受信したとき
  - クリーニングなどの操作が行われたとき

1　ステータスランプ（緑色）が点灯していることを確認する

ステータスランプが消灯している場合は、電源キーを押します。

2　プリンタードライバーの設定画面を表示する（→P.30）

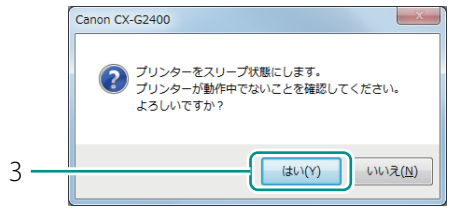
3 スリープ状態に切り替える



1. [ユーティリティー] タブをクリックします。

2. [スリープ] をクリックします。

- 確認のメッセージが表示されます。



3. 表示された内容を確認して、[はい] をクリックします。

- 電源ランプがゆっくり点滅して、スリープ状態になります。

■ スリープタイマー / オフタイマーの設定時間を変更する

本プリンターは、一定の時間操作しなかった場合に、自動的にスリープ状態に切り替えたり（スリープタイマー）、電源を切ったり（オフタイマー）することができます。

重要

- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
  本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。
  詳しくは、「本プリンターの管理者権限が必要な［ユーティリティー］シートの設定について（P.39）」をご覧ください。
- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、設定時間を変更できません。

メモ

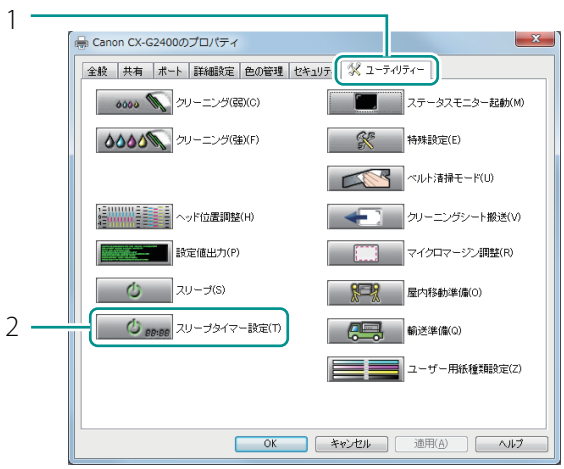
- スリープタイマーの初期設定は 4 分、オフタイマーの初期設定は 240 分です。
- オフタイマーは、スリープモードに移行してから電源が切れるまでの時間を設定します。

1　ステータスランプ（緑色）が点灯していることを確認する

ステータスランプが消灯している場合は、電源キーを押します。

2　プリンターのプロパティ画面を表示する（→ P.32）

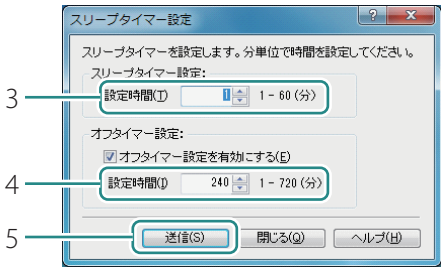
3 スリープタイマーの時間を設定する



1. [ユーティリティー] タブをクリックします。

2. [スリープタイマー設定] をクリックします。

- [スリープタイマー設定] ダイアログボックスが表示されます。



3. スリープタイマーの設定時間を入力します。

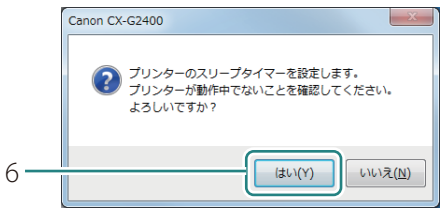
- 1 ～ 60 (分) の範囲で、1 分単位で設定できます。

4. オフタイマーの設定時間を入力します。

- 1 ～ 720 (分) の範囲で、1 分単位で設定できます。
- オフタイマーを使用しないときは、[オフタイマー設定を有効にする] のチェックマークを外します。

5. [送信] をクリックします。

- 確認のメッセージが表示されます。



6. 表示された内容を確認して、[はい] をクリックします。

用紙をセットする

用紙のセット方法について説明します。

重要

- カラーカードプリンター専用紙を使用してください。専用紙以外を使用すると、にじみやかすれが生じたり、プリンターに悪影響を与えたりして、故障の原因となることがあります。

メモ

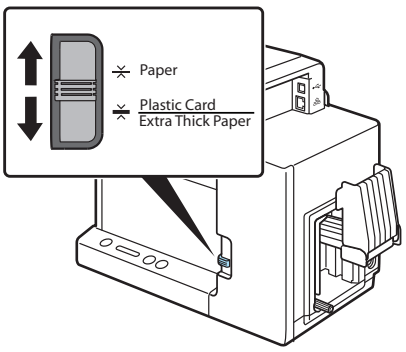
- 本製品で使用できる用紙の種類は次のとおりです。
  - マットコート紙
  - 光沢紙
  - プラスチックカード
  - シール紙

  印刷できる用紙の詳細や入手方法については、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

1 電源ランプが点灯していることを確認する

電源ランプが消灯または点滅しているときは、電源キーを押してプリンターの電源を入れてください。(→ P.6)

2 用紙切替レバーを設定する



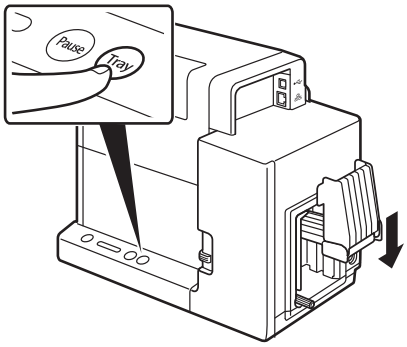
- 印刷する用紙にあわせて設定します。(→ P.29)

重要

- 用紙切替レバーの位置が用紙に合っていないときは、正しく給紙されません。

3 給紙トレイを下げる

給紙トレイが下がっている状態のときは、手順 **4** に進みます。



1. トレイキーを押します。
   - 給紙トレイが停止するまでお待ちください。

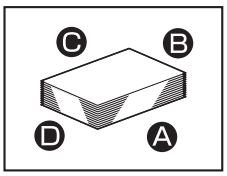
注意

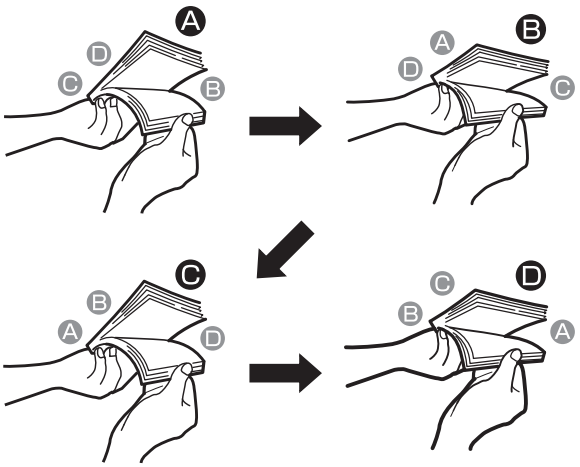
- 給紙トレイが動作しているときは、トレイに触れないでください。また、トレイ下部に手を入れたり、物を置いたりしないでください。けがや故障の原因になります。

4 用紙の準備をする

印刷する用紙にあわせて、以下のように準備してください。

● 名刺、長尺紙、シール紙のとき





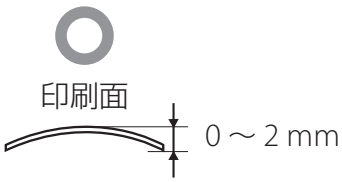
1. 用紙の四辺（ⒶⒷⒸⒹ）をよくさばきます。

- 用紙には紙粉がついている場合があります。用紙をよくさばいて、紙粉を落としてください。
- よくさばいてからプリンターにセットすることで、重なった状態で給紙されることを防ぐことができます。

（図 1）

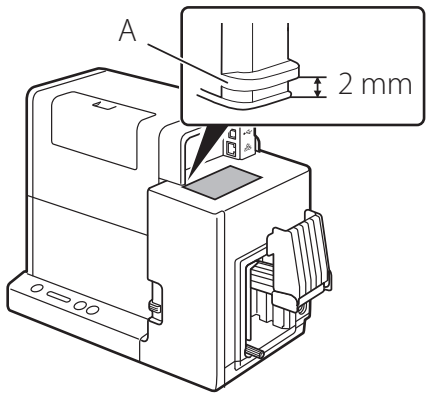


（図 2）



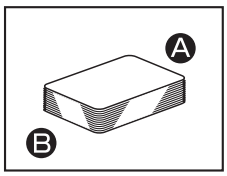
2. 図のように、用紙の印刷面を上に向けて置き、用紙の反りを確認します。

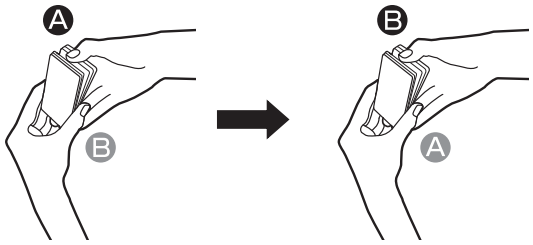
- 端が上に反っているとき（図 1）は、水平になるように反りを直してください。
  下に反っているとき（図 2）は、反りが 2 mm以内になるように反りを直してください。
- 反りのある用紙は、紙づまりや印刷面のこすれの原因になります。反りと逆方向に曲げて反りを直してください。



- 下に反っている用紙の反り具合は、反りの指標（A）を使って確認できます。
  図のように、印刷面を下に向けて用紙を置いたときに、指標を超えていないこと（反り 2 mm以内）を確認してください。

● プラスチックカードのとき





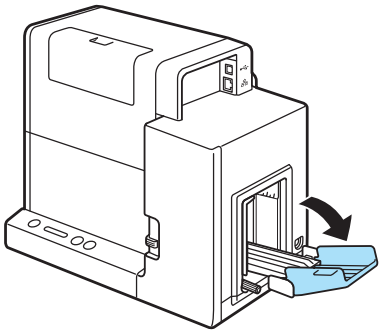
1. 両方の短辺（Ⓐ Ⓑ）を、それぞれよくさばきます。

- 印刷面を指で触らないようにしてください。
- うまくさばけないときは、さばく枚数を減らしてください。
- よくさばいてからプリンターにセットすることで、重なった状態で給紙されることを防ぐことができます。

重要

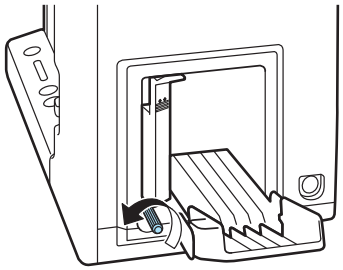
・ご使用の環境によっては、紙づまりや印刷面のこすれが発生する場合があります。そのような場合は、用紙ガイドを用紙幅に合わせて設定してください。（→ P.167）
ただし、用紙ガイドを用紙幅に合わせているときは、マイクロマージン印刷ができません。（→ P.23）

5 用紙をセットする



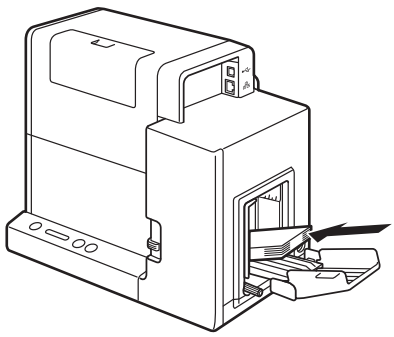
1. 補助トレイを開きます。

- 給紙口に用紙が残っている場合は、用紙を取り除きます。



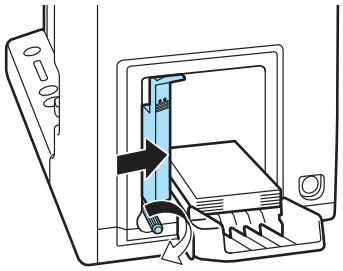
2. サイドガイドのネジをゆるめます。

- ネジをまわしすぎると、ネジが外れてしまいます。

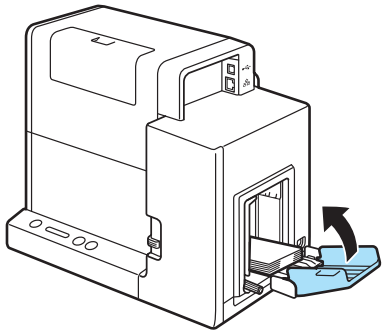


3. 給紙トレイの奥に突き当たるように用紙をセットします。

- 用紙はきれいにそろえてからセットしてください。
- 用紙に裏表がある場合は、印刷したい面を上に向けてセットします。
- サイドガイドがせまい場合は、サイドガイドを外側に開いてからセットしてください。



4. サイドガイドを用紙の端に合わせ、ネジをしめて固定します。

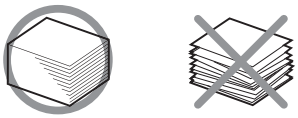


5. 補助トレイを閉じます。

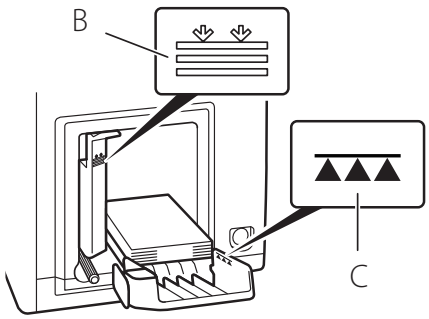
- 長尺紙（用紙長 157 mm以上）のとき：
  補助トレイを閉じる必要はありません。

重要

- 用紙はきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因になることがあります。

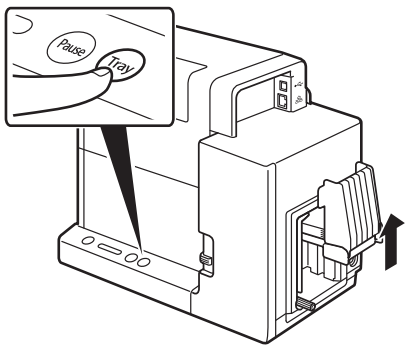


- 用紙をセットするときは、用紙積載マークを超えていないことを確認してください。
  用紙長 91 mm以下の用紙（名刺など）のとき：
  用紙積載マーク（B）の矢印までセットできます。
  長尺紙（用紙長 157 mm以上）のとき：
  用紙積載マーク（C）のラインまでセットできます。



- 給紙時に不具合が発生した場合は、積載枚数を減らしてください。
- 用紙が給紙トレイの奥に突き当たっていないときは、正しく給紙されないことがあります。
- サイドガイドは、用紙の端に軽く当たるように固定してください。用紙に強く押しつけすぎると、正しく給紙されないことがあります。
- セットする用紙のサイズを変えるときは、用紙の幅に合わせてサイドガイドの幅を調整してください。サイドガイドが用紙の幅と合っていないときは、正しく給紙されないことがあります。
- 用紙をセットしたときは、補助トレイを閉じてください。補助トレイを閉じていないときは、正しく給紙されないことがあります。ただし、長尺紙（用紙長 157 mm以上）のときは、補助トレイを閉じる必要はありません。
- 長尺紙（用紙長 157 mm以上）を印刷したときは、印刷された用紙をこまめに取り除いてください。印刷された用紙を取り除かないで印刷を続けた場合、紙づまりや印刷不良の原因になることがあります。

6 給紙トレイを上げる



1. トレイキーを押します。

- 給紙トレイが停止するまでお待ちください。
- 電源ランプが点滅しているときは、電源キーを押してプリンターの電源を入れてください。(→ P.6)

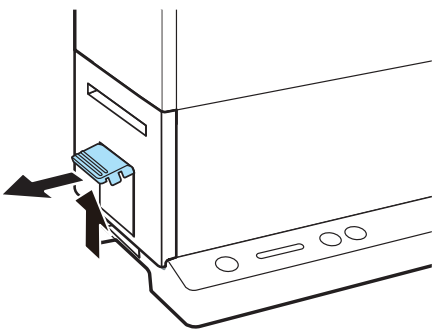
⚠ 注意

- 給紙トレイが動作しているときは、トレイに触れないでください。けがや故障の原因になります。

✓ 重要

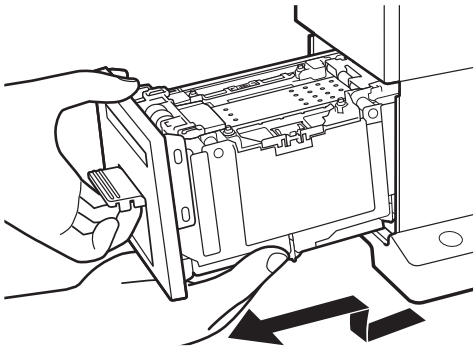
- トレイが上がったあとに、サイドガイドを調整しないでください。紙づまりの原因となります。

7 用紙ガイドの位置を確認する



1. 搬送ユニットレバーを引き上げて、搬送ユニットを引き出します。

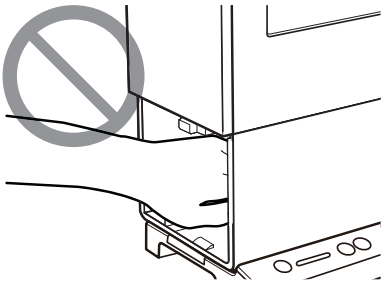
- 排紙トレイ (オプション) を使用しているときは、取り外してください



2. 搬送ユニットを図のように、両手で取り出します。

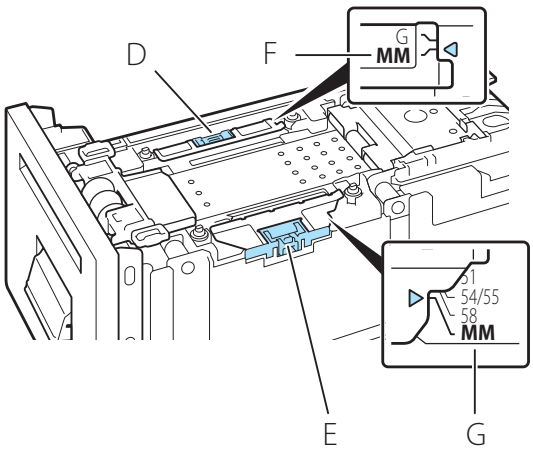
注意

- 搬送ユニットをプリンターから取り出すときは、搬送ユニットを落とさないように必ず両手でしっかり持ってください。
- プリンター内部に手を入れないでください。故障やけがの原因になることがあります。また、プリンター内部に付着したインクで手や衣服を汚すことがあります。



重要

- 搬送ユニットをプリンターから出し入れするときは、設置してあるテーブルや棚などに強くぶつけないように注意してください。テーブルや棚の表面を傷つける恐れがあります。

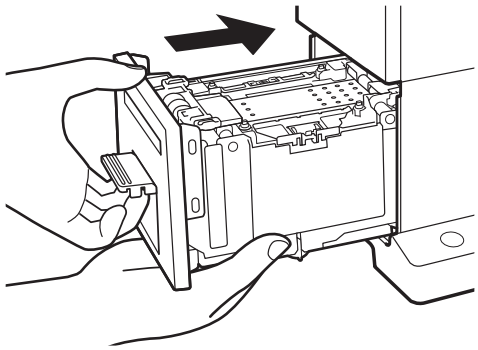


3. 図のように、用紙ガイドが「MM」の位置に設定されていることを確認してください。

- シール紙のとき：
  用紙ガイドを用紙幅に合わせて設定します。（→ P.167）
- 用紙ガイド（D、E）は、指で押さえながら移動させて、用紙幅の指標（F、G）に合わせます。例えば、左図の場合は、ガイド位置「MM」に合わせた状態です。

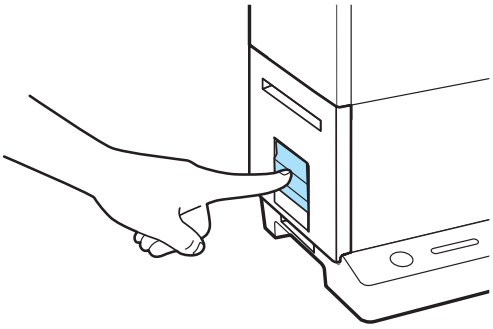
重要

- マイクロマージン印刷を行うときは、用紙ガイドを必ず「MM」の位置に設定してください。「MM」以外の位置に設定して印刷すると、搬送ベルトや用紙ガイドなどを汚す場合があります。汚れた場合は、搬送ユニットを清掃してください。（→ P.132）
- 通常は、用紙ガイドを「MM」以外の位置に設定する必要はありませんが、以下の場合は、用紙ガイドを用紙幅に合わせて設定してください。（→ P.167）
  - シール紙に印刷するとき
  - 紙づまりや印刷面のこすれが改善されないとき



4. 搬送ユニットをゆっくりと止まる位置まで押し込みます。

- このとき、用紙ガイドに触れて、用紙ガイドの位置を変えないように注意してください。



5. 搬送ユニットレバーを「カチッ」と音がするまでしっかり押します。

注意

- プリンターに搬送ユニットを戻すときは、すき間に指をはさまないように注意してください。

重要

- プリンターを長期間ご使用にならない場合は、用紙の変色や反りなどを防ぐためにプリンターから用紙を取り外してください。取り外した用紙は、付属のビニール袋または箱の中に入れてから、水平に保管してください。また、高温、多湿および直射日光を避けた場所で保管してください。
- 開封した用紙は、できる限り短期間で使い切ることをおすすめします。
- 種類やサイズが異なる用紙に交換したときは、プリンタードライバーの設定を変更してください。サイズを間違えて印刷すると、搬送ベルトや用紙ガイドなどを汚す場合があります。汚れた場合は、搬送ユニットを清掃してください。（→ P.132 ）
- 搬送ユニットはプリンターにセットした状態で保管してください。

印刷のしかた

基本的な印刷のしかたについて説明します。

印刷する

ここでは、アプリケーションソフトの「ImageCreate SE」（別売）を使って、用紙サイズ「名刺 55.0 × 91.0 mm」の「マットコート紙」にマイクロマージン印刷をする方法について説明します。

重要

- シール紙では、マイクロマージン印刷を行えません。

メモ

- マイクロマージン印刷とは、本製品の最小余白 (上下左右 0.3 mm) で印刷する機能です。
  「 ImageCreate SE 」をご使用の場合にマイクロマージン印刷を行うことができます。
- コンピューターの休止状態およびスリープ状態になる時間を「 なし 」に設定してください。コンピューターが休止状態またはスリープ状態から復帰操作したときは、コンピューターから送信したデータが破棄されるようになっています。
  コンピューターの休止状態およびスリープ状態の時間は [コントロールパネル] の [電源オプション] で設定します。詳しくは、Windows の説明書をご覧ください。

1 アプリケーションソフトにて、原稿の用紙サイズを設定する



1. [用紙] プロパティの [グループ] から [CX-G2400 用紙] を選択します。

2. [用紙名] からマイクロマージンの用紙サイズを選択します。

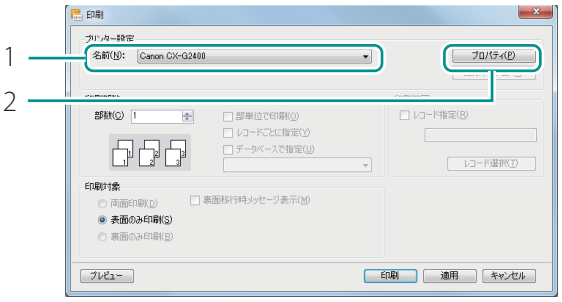
- 「 用紙名 + (MM) 」と表示されています。
  例：名刺 (MM) 55.0 × 91.0 mm

2 用紙サイズに合わせて原稿を作成する

3 印刷するドキュメントを開き、［印刷］ダイアログボックスを表示する

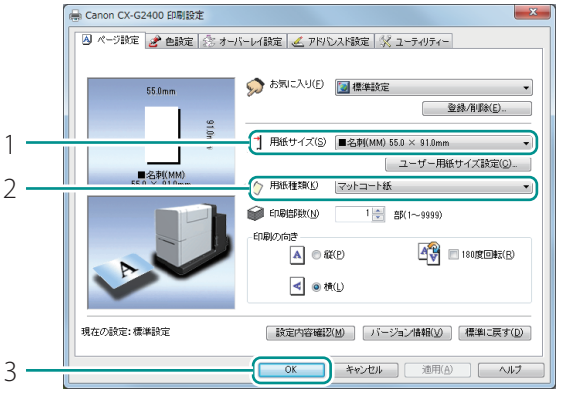
アプリケーションソフトの［ファイル］メニュー（またはツールバー）から［印刷］を選びます。

4 プリンタードライバーの設定画面を表示する

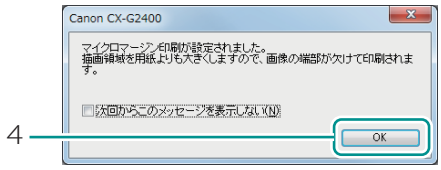


1. ［Canon CX-G2400］を選択します。
2. ［プロパティ］をクリックします。

5 用紙サイズ、用紙種類を設定する



1. 用紙サイズを選択します。
   - ［■ 名刺 MM 55.0 × 91.0 mm］を選択します。
2. 用紙種類を選択します。（→ P.29）
   - ［マットコート紙］を選択します。
3. ［OK］をクリックします。
   - 確認のメッセージが表示されます。



4. [OK] をクリックします。

- メッセージを表示させないように設定したいときは、「 次回からこのメッセージを表示しない 」にチェックマークを入れたあと、[OK] をクリックしてください。
- 再度メッセージを表示したいときは、プリンタードライバーを再インストールする必要があります。プリンタードライバーのインストール手順については、「 セットアップガイド 」をご覧ください。

重要

- 用紙サイズの先頭のマークは以下を表しています。印刷のしかたに合った用紙サイズを選択してください。
  - ■ マイクロマージン印刷を行うときの用紙サイズ
  - ◆ 角丸の用紙にマイクロマージン印刷を行うときの用紙サイズ
  - □ マイクロマージン印刷を行わないときの用紙サイズ
- 用紙サイズの選択を間違えると、搬送ベルトや用紙ガイドなどを汚す場合があります。汚れた場合は、搬送ユニットを清掃してください。(→ P.132)
- 用紙種類の設定を間違えると、正しい品位で印刷されない場合があります。最適な印刷結果を得るために正しく設定してください。(→ P.29)

6 ［印刷］ダイアログボックスの［印刷］をクリックする

印刷が開始されます。

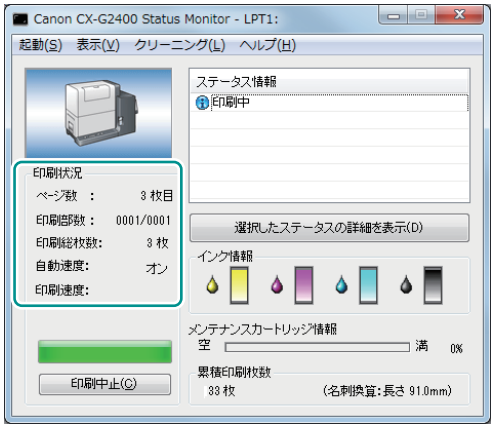
重要

- 印刷中は以下のことに注意してください。
  - インクタンクカバーおよび搬送ユニットレバーを開けないでください。故障の原因になることがあります。
  - プリンターに対して振動や衝撃を与えないようにしてください。紙づまりや印刷不良の原因となります。
- 印刷を開始する前に、プリンターにセットされている用紙と、プリンタードライバーに設定されている用紙が、同じ用紙（サイズ、形状、種類）であることを確認してください。
- 印刷中に用紙を排紙口から引っ張らないでください。印刷不良の原因になることがあります。
- 印刷中に電源が切れた場合（電源プラグや AC アダプターが抜けたとき、停電したときなど）は、搬送ユニットを引き出したりせずに、プリンターの電源を入れなおしてから操作してください。電源を入れなおさない状態で無理に引き出すと、故障の原因になることがあります。
- 用紙サイズ、印刷の向き、印刷部数など、アプリケーションソフトとプリンタードライバーで同じ設定項目がある場合、アプリケーションソフトの設定の方が優先されることがあります。
- アプリケーションソフトの中で設定した印刷設定は、そのアプリケーションソフトだけで使用されます。いろいろなアプリケーションソフトで共通して使用する印刷設定は、［デバイスとプリンター］フォルダーから設定してください。（→ P.30）
- 使用する用紙サイズが一覧にないときは、ユーザー用紙サイズ（または、アプリケーション指定）を設定します。（→ P.42）
- カラーカードプリンター専用紙の印刷可能領域外には、印刷しないでください。
- マイクロマージン印刷の詳しい設定については、「マイクロマージン印刷の設定（P.48）」をご覧ください。

メモ

- **現在の印刷状況を確認する**

  ステータスモニターでは、印刷の状況を確認することができます。



[ページ数]
現在印刷している原稿のページ数が表示されます。
[印刷部数]
ページごとの進行状況が表示されます。
例えば、3 ページ原稿を 10 部ずつ印刷する設定を行った場合、1 ページ目を印刷する間は「 0001/0010 」～「 0010/0010 」と順に表示されます。
プログレスバーは、ページごとの部数の処理状況を表しています。
[印刷総枚数]
ステータスモニターが起動されてからの総印刷枚数が表示されます。
[自動速度]
自動速度設定のオン / オフを表示します。
[印刷速度]
現在設定されている印刷速度の設定を表示します。

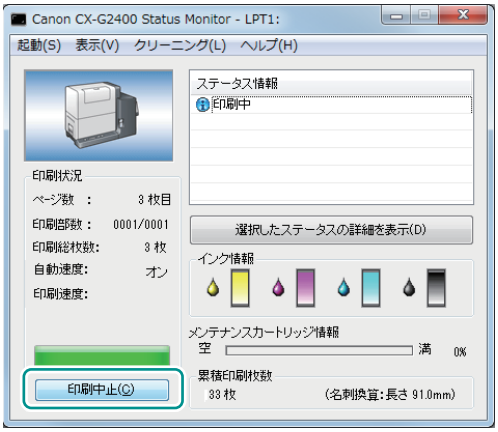
- **ヘルプを表示する**

  プリンタードライバーの設定画面からヘルプを表示すると、機能の説明や設定方法を確認することができます。

  - 詳しい機能説明や設定方法を確認したいとき
    プリンタードライバーの詳しい機能説明や設定方法について確認したいときは、プリンタードライバーの設定画面にある [ヘルプ] をクリックします。
  - 設定項目の説明を確認したいとき
    項目名の文字列を右クリックして [ヘルプ] をクリックします。

印刷を中止する

印刷を中止したいときは、ステータスモニターの［印刷中止］をクリックします。



メモ

- **印刷を一時停止する**
  印刷を一時停止したいときは操作パネルのポーズキーを押します。
- ステータスモニター以外にも印刷キューウィンドウ（印刷データの順番が登録されるウィンドウ）で印刷を中止できます。詳しくは、Windows の説明書をご覧ください。

プリンタードライバーやプリンター本体の用紙設定

プリンターを使用するときは、最適な印刷結果を得るために、用紙に合わせた設定を選んでください。

印刷用紙		プリンタードライバー	プリンター本体
種類	名称	[用紙の種類] の設定 (→ P.24)	用紙切替レバーの設定 (→ P.12)
マットコート紙	名刺	マットコート紙	Paper
	カード		
	長尺紙		
	特厚紙		Plastic Card/Extra Thick Paper
光沢紙	名刺	光沢紙	Paper
プラスチックカード	厚口プラスチックカード	プラスチック / 光沢シール紙	Plastic Card/Extra Thick Paper
	薄口プラスチックカード		
	薄口プラスチックカードピュア W		Paper
シール紙	シール紙 (上紙:マットコート)	マットコート紙	Paper
	シール紙 (上紙 : 光沢)	プラスチック / 光沢シール紙	

印刷設定する

印刷設定は、プリンタードライバーを使って行います。
ここでは、プリンタードライバーの表示のしかたと設定画面について説明します。

プリンタードライバーを表示する

プリンタードライバーの設定画面の表示方法による設定の有効範囲は次のようになっています。

- **アプリケーションソフトから表示する**（→ P.30）
  現在開いているドキュメントに対してのみ、有効な設定となります。
- **[デバイスとプリンター] フォルダーから表示する**（→ P.31）
  すべてのドキュメントに対して有効な設定となります。
- **プリンターのプロパティ画面を表示する**（→ P.32）
  プリンターのメンテナンスを行ったり、プリンターの設定を変更したりする［ユーティリティー］シートを表示します。

■ アプリケーションソフトから表示する

メモ

- ご使用のアプリケーションソフトによっては操作が異なる場合があります。詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

1 アプリケーションソフトの [ファイル] メニューまたはツールバーから [印刷] を選ぶ

[印刷] ダイアログボックス表示されます。

2 [プリンター設定] で [Canon CX-G2400] を選択して、[詳細設定]（または [プロパティ]）をクリックする

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

■［デバイスとプリンター］フォルダーから表示する

1 ［スタート］から［デバイスとプリンター］を選ぶ

- Windows 10 のとき：
  1. スタートをクリックし、表示されたアプリの一覧の「W」欄から［Windows システムツール］を選びます。
  2. 表示された一覧から［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［デバイスとプリンター］を選びます。
- Windows 8.1 のとき：
  デスクトップのチャームから［設定］→［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［デバイスとプリンター］を選びます。

2 プリンターのアイコンを右クリックし、［印刷設定］を選ぶ

印刷設定画面が表示されます。

重要

- プリンターのプロパティ画面の［ユーティリティー］シートと、印刷設定画面の［ユーティリティー］シートでは設定できる項目が異なります。（→ P.38）

■ プリンターのプロパティ画面を表示する

1 ［スタート］から［デバイスとプリンター］を選ぶ

- Windows 10 のとき：

  1. スタートをクリックし、表示されたアプリの一覧の「W」欄から［Windows システムツール］を選びます。
  2. 表示された一覧から［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［デバイスとプリンター］を選びます。

- Windows 8.1 のとき：
  デスクトップのチャームから［設定］→［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［デバイスとプリンター］を選びます。

2 プリンターのアイコンを右クリックし、［プリンターのプロパティ］を選ぶ

プリンターのプロパティ画面が表示されます。

重要

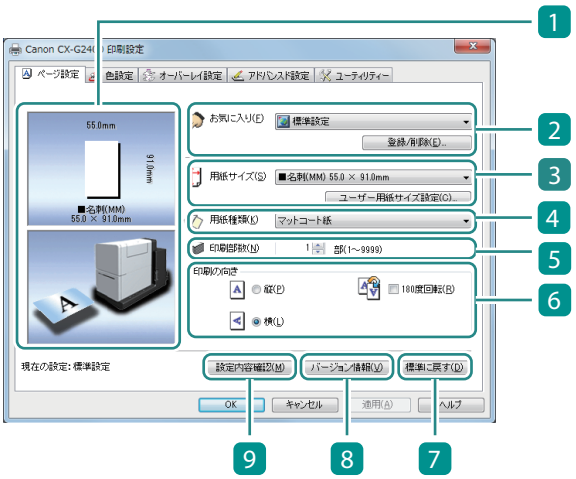
- プリンターのプロパティ画面には、Windows の機能に関するシートと印刷設定に関するシートが表示されます。印刷設定に関するシートは［全般］と［ユーティリティー］です。Windows の機能に関するシートについては、Windows の説明書をご覧ください。
- プリンターのプロパティ画面の［ユーティリティー］シートと、印刷設定画面の［ユーティリティー］シートでは設定できる項目が異なります。（→ P.38）

設定画面の構成

プリンタードライバーの設定画面は、[ページ設定] シート、[色設定] シート、[オーバーレイ設定] シート、[アドバンスド設定] シート、[ユーティリティー] シートから構成されています。

■ [ページ設定] シート

[ページ設定] シートでは、用紙に関する設定や印刷部数、印刷の向きなどを設定することができます。



1 現在の設定のプレビュー表示

現在の設定されている用紙サイズと印刷の向きがプレビュー表示されます。

上段：用紙サイズ (3)

下段：印刷の向き (6)

2 お気に入り (→ P.80)

よく使う印刷設定を登録しておくと、プルダウンから選んで使用することができます。[登録 / 削除] でお気に入りの登録または削除を行います。

3 用紙サイズ

印刷に使用する用紙サイズをプルダウンから選択します。

[ユーザー用紙サイズ設定] をクリックすると、用紙サイズを自由に設定できます。 (→ P.42)

4 用紙種類

用紙の種類をプルダウンから選択します。

5 印刷部数

印刷する部数を設定します。

6 印刷の向き

印刷する用紙の向きを設定します。

7 [標準に戻す]

[ページ設定] シートの設定値を標準の値 (初期値) に戻します。

8 [バージョン情報]

プリンタードライバーのバージョンや著作権などの情報を確認できます。
表示された画面の [プリンター情報取得] をクリックすると、現在、通信しているプリンターの情報を取得できます。

9 [設定内容確認]

[お気に入り] で選ばれている印刷設定の設定内容を確認できます。
表示された画面の [コピー] をクリックすると設定内容がコピーされます。メモ帳などのアプリケーションソフトに貼り付けて設定を確認することができます。

重要

- [プリンター情報取得] を実行するときは、以下のことに注意してください。
  - ステータスモニターが起動しているときは、ステータスモニターを閉じてください。
  - 共有プリンターに設定したプリンターに対して本機能を実行する場合、サーバー側で作業するときはクライアント上で、クライアント側で作業するときはサーバー上でステータスモニターが起動していないことを確認してから作業してください。ステータスモニターが起動している場合、正しく処理が完了できないことがあります。

■［色設定］シート

［色設定］シートでは、印刷するときの画質や色に関する設定ができます。



1 現在の設定のプレビュー表示

現在、［ページ設定］シートで設定されている用紙サイズと［色設定］シートで色調整したときの印刷イメージがプレビュー表示されます。
上段：用紙サイズ
（［ページ設定］シート 3 ）
下段：色調整したときの印刷イメージ

2 印刷品質（→ P.56）

［解像度］や［ハーフトーン］を設定して、目的に合った印刷品質で印刷します。

3 色補正（→ P.58）

色補正の方法を設定します。

4 モノクロ印刷（→ P.59）

モノクロ印刷します。

5 ［詳細設定］

［詳細設定］ダイアログボックスを表示します。より詳細な色調整が行えます。

6 ［標準に戻す］

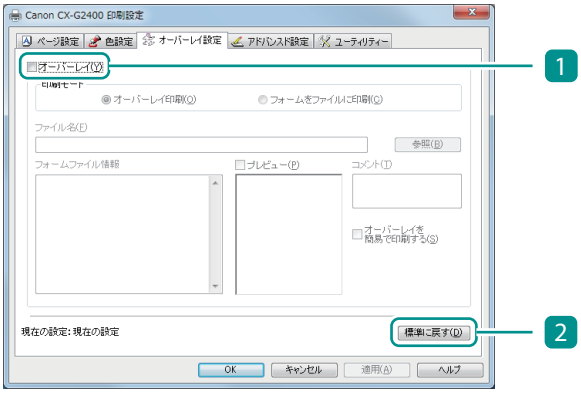
［色設定］シートの設定値を標準の値（初期値）に戻します。

メモ

- ［詳細設定］ダイアログボックスの設定内容は、［色設定］シートの［標準に戻す］をクリックしても変更されません。

■［オーバーレイ設定］シート

［オーバーレイ設定］シートでは、オーバーレイ印刷に関する設定ができます。



1 **オーバーレイ**（→ P.70）

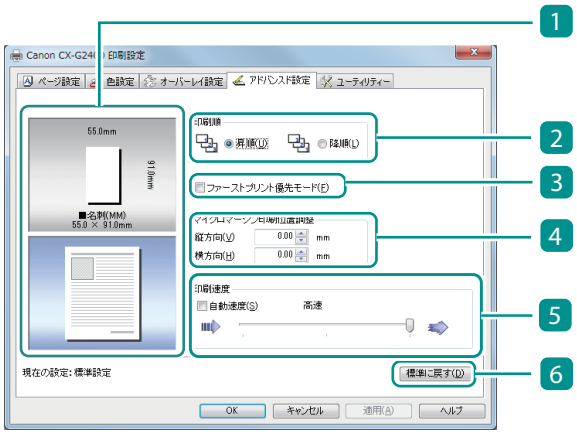
オーバーレイ印刷する場合にチェックマークを入れます。

2 **［標準に戻す］**

［オーバーレイ設定］シートの設定値を標準の値（初期値）に戻します。

■［アドバンスド設定］シート

［アドバンスド設定］シートでは、印刷するときのレイアウトや印刷速度を設定できます。



1 現在の設定のプレビュー表示

現在の設定されている用紙サイズがプレビュー表示されます。
用紙サイズ（［ページ設定］シート 3 ）

2 印刷順

印刷する順序を設定します。
先頭ページから印刷する場合には［昇順］を、最終ページから印刷する場合は、［降順］を選びます。

3 ファーストプリント優先モード（→ P.77）

1 枚目の印刷を高速化します。

4 マイクロマージン印刷位置調整

マイクロマージン印刷時の印刷位置を調整します。

5 印刷速度

印刷速度を設定します。

6［標準に戻す］

［アドバンスド設定］シートの設定値を標準の値（初期値）に戻します。

メモ

- ［印刷順］は、プリンターのプロパティ画面で表示される［詳細設定］シートの［詳細な印刷機能を有効にする］にチェックマークが入っていないと、設定が有効になりません。

■［ユーティリティー］シート

［ユーティリティー］シートでは、プリンターのメンテナンスを行ったり、プリンターの設定を変更したりすることができます。



1［クリーニング（弱）］（→ P.112）
プリントヘッドをクリーニングします。

2［クリーニング（強）］（→ P.114）
クリーニング（弱）よりも強力なクリーニングを行います。

3［ヘッド位置調整］※（→ P.116）
プリントヘッドの位置を調整します。

4［設定値出力］（→ P.128）
本プリンターの現在の設定値を出力します。

5［スリープ］（→ P.8）
スリープ状態に切り替えます。

6［スリープタイマー設定］※（→ P.10）
スリープ状態と電源オフ状態に切り替える時間を設定します。

7［ステータスモニター起動］（→ P.94）
ステータスモニターを表示します。

8［特殊設定］※（→ P.84）
本プリンターの特殊な設定を行います。通常は使用しません。

9［ベルト清掃モード］※
搬送ベルトの清掃を行います。

10［クリーニングシート搬送］
詳しくは、「片面光沢名刺サイズ（片面用）」に付属の取扱説明書をお読みください。

11［マイクロマージン調整］※
マイクロマージン印刷時のトリミング位置・角丸サイズをプリンターに設定します。

12［屋内移動準備］※（→ P.178）
建物内で本プリンターを移動させる前に必要な準備を行います。

13 [輸送準備] ※ (→ P.182)
トラックや航空機などを使って本プリンターを輸送する前に必要な準備作業を行います。

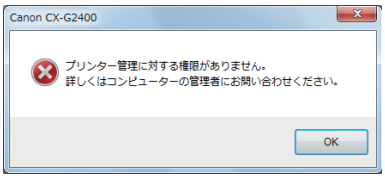
14 [ユーザー用紙種類設定] ※ (→ P.88)
インクの使用量を調整した用紙種類を設定します。

※ プリンターのプロパティ画面の [ユーティリティー] シートに表示される項目

重要

- プリンターのプロパティ画面の [ユーティリティー] シートと、印刷設定画面の [ユーティリティー] シートでは設定できる項目が異なります。
- [ユーティリティー] シートの項目を設定するときは、プリンターの電源が入っていて、コンピューターと接続されている必要があります。
- **本プリンターの管理者権限が必要な [ユーティリティー] シートの設定について**

  プリンターのプロパティ画面で表示される [ユーティリティー] シートの項目 (※の項目) を設定するときは、本プリンターの管理者 (本プリンターのドライバーをインストールしたユーザー) 権限が必要です。本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、メッセージが表示されます。



  メッセージが表示された場合は、コンピューターの管理者にお問い合わせの上、次の手順で操作を進めてください。

  1. Windows の [スタート] から [デバイスとプリンター] を選びます。
  - Windows 10 のとき :
    ①スタートをクリックし、表示されたアプリの一覧の「 W 」欄から [Windows システムツール] を選びます。
    ②表示された一覧から [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選びます。
  - Windows 8.1 のとき :
    デスクトップのチャームから [設定] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選びます。
  2. プリンターのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選びます。
     プリンターのプロパティ画面が表示されます。
  3. [全般] シートの [プロパティの変更] をクリックします。
     [ユーザーアカウント制御] の画面が表示されたときは、本プリンターの管理者のパスワードを入力してください。

Chapter 2

印刷

印刷機能について説明します。

用紙サイズを登録して印刷する 42
マイクロマージン印刷の設定 48
印刷品質の変更と色調整 56
オーバーレイ印刷を行う 70
用紙送りの速さを設定する 77
よく使う印刷設定を登録する 80
プリンターの設定を変更する 84
インクの使用量を変更して印刷する 88

用紙サイズを登録して印刷する

幅や長さを自由に変えた用紙など、プリンタードライバーの［用紙サイズ］にない用紙サイズは、「ユーザー用紙サイズ」または「アプリケーション指定」としてプリンタードライバーに登録します。設定の有効範囲は次のようになっています。

- **ユーザー用紙サイズ**
  すべてのドキュメントに対して有効な設定です。
  ユーザー用紙サイズとして登録すると、［用紙サイズ］の一覧から選ぶことができるようになります。用紙サイズは 50 種類まで登録できます。
- **アプリケーション指定**
  現在開いているドキュメントに対してのみ有効な設定です。

ここでは例として、任意の用紙「用紙 A」をユーザー用紙サイズとして登録する方法で説明します。

1 プリンタードライバーの設定画面を表示する

［デバイスとプリンター］からプリンタードライバーの設定画面を表示します。（→ P.31）

- アプリケーション指定を設定するとき：
  アプリケーションソフトからプリンタードライバーの設定画面を表示します。（→ P.30）

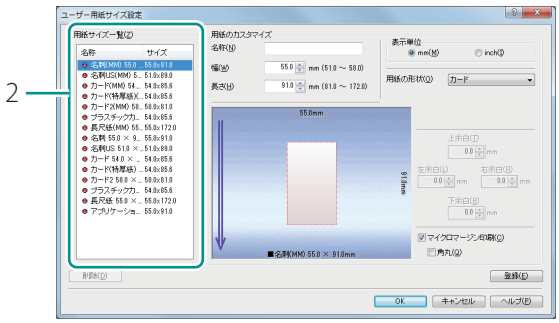
2 用紙を登録する画面を表示する



1. ［ページ設定］シートの［ユーザー用紙サイズ設定］をクリックします。

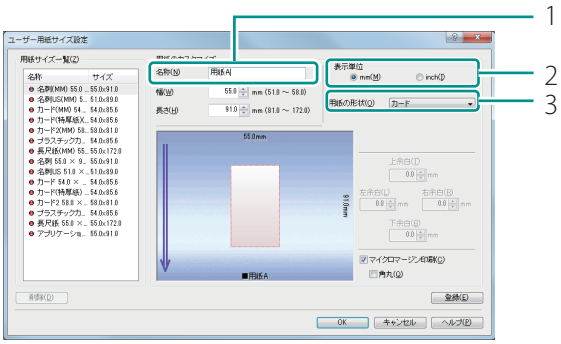
- アプリケーション指定を設定するとき：
  ［ページ設定］シートの［用紙サイズ］から［アプリケーション指定］を選択したあと、［ユーザー用紙サイズ設定］をクリックします。

  → 手順 **3** に進みます。



2. [用紙サイズ一覧] から基本となる用紙サイズを選択します。

3 新しい用紙の情報を入力する



1. 新しい用紙の名称を [名称] に入力します。

- 半角、全角ともに 15 文字まで入力できます。ただし、スペースやタブは使用できません。
- アプリケーション指定を設定するとき：名称は変更できません。

2. 表示単位を選択します。

3. [用紙の形状] を選択します。

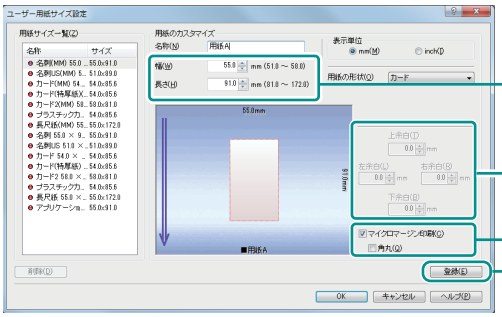
- 用紙の形状は以下から選択します。

[カード]
紙厚 0.21mm ～ 0.37mm の用紙、薄口プラスチックカード (薄口プラスチックカードピュア W を除く)

[特厚紙]
紙厚 0.76mm の用紙、厚口プラスチックカード

[シール紙]
シール紙

[薄口プラカード (ピュア W)]
薄口プラスチックカードピュア W



4. 用紙のサイズを入力します。

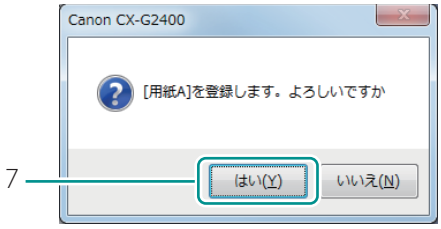
- 用紙の形状によって、設定できる範囲が異なります。
  設定可能な範囲については、「ユーザー用紙サイズの設定可能範囲（P.46）」をご覧ください。

5. マイクロマージン印刷をするときは、チェックマークを入れます。

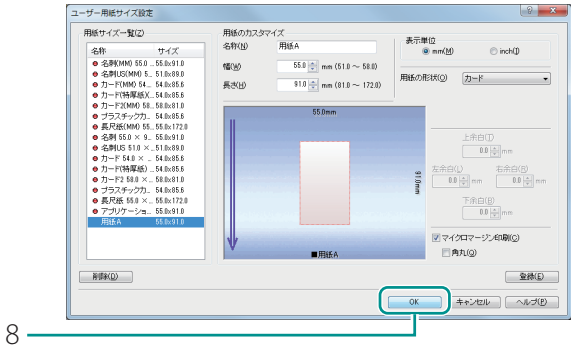
- 用紙の形状［シール紙］は、マイクロマージン印刷を設定できません。
- 角丸の用紙にマイクロマージン印刷するときは、［角丸］にもチェックマークを入れます。
  角丸サイズの初期設定は、半径 3.2 mm となっています。（→ P.50）

6. ［登録］をクリックします。

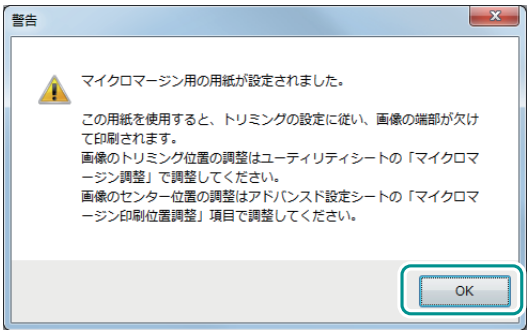
- 確認のメッセージが表示されます。



7. ［はい］をクリックします。



8. ［OK］をクリックします。



- マイクロマージン印刷の用紙サイズを登録して印刷設定ダイアログボックスを閉じると、メッセージ画面が表示されます。内容を確認して、[OK] をクリックしてください。

メモ

- マイクロマージン印刷については、「マイクロマージン印刷の設定 (P.48)」をご覧ください。

4 用紙の登録を完了する

[印刷設定] ダイアログボックスの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、指定した用紙サイズで印刷されます。

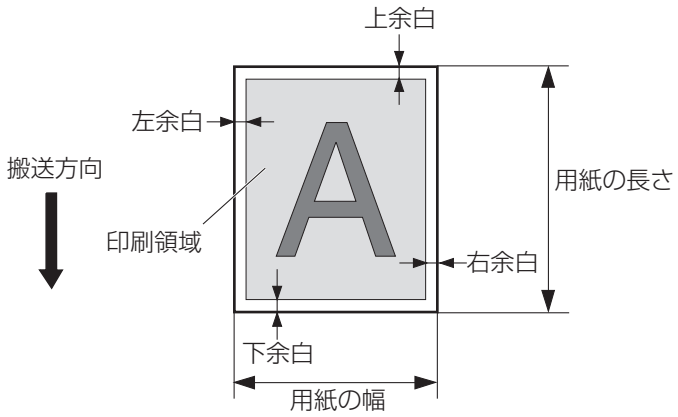
メモ

- **登録したユーザー用紙サイズを削除する**
  [用紙サイズ一覧] で削除したい用紙サイズを選び、[削除] をクリックします。
- あらかじめ登録されている標準の用紙サイズ (● の印がある用紙サイズ) は削除できません。

■ ユーザー用紙サイズの設定可能範囲

設定できる用紙のサイズは、用紙の形状によって異なります。次の表に示す範囲の中で入力してください。

● **カード / 特厚紙 / 薄口プラカード (ピュア W)**

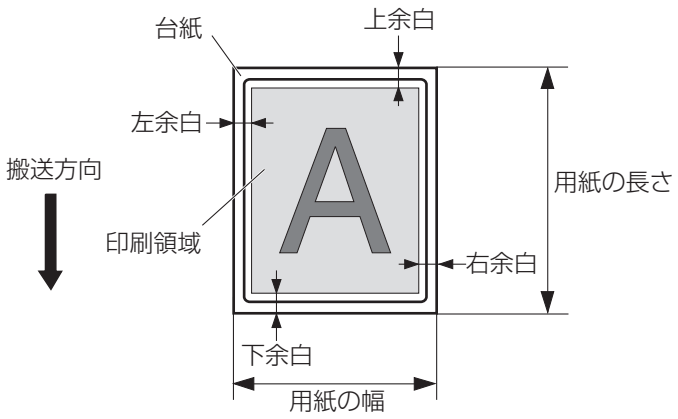


用紙の幅	51.0 mm ～ 58.0 mm（2.01 inch ～ 2.28 inch）
用紙の長さ	81.0 mm ～ 91.0 mm（3.19 inch ～ 3.58 inch） 157.0 mm ～ 172.0 mm（6.18 inch ～ 6.77 inch）
上余白	1.5 mm ～（用紙長 - 1.0 - 下余白）mm （0.06 inch ～（用紙長 - 0.04 - 下余白）inch）
下余白	1.5 mm ～（用紙長 - 1.0 - 上余白）mm （0.06 inch ～（用紙長 - 0.04 - 上余白）inch）
左余白	2.0 mm ～（用紙幅 - 1.0 - 右余白）mm （0.08 inch ～（用紙幅 - 0.04 - 右余白）inch）
右余白	2.0 mm ～（用紙幅 - 1.0 - 左余白）mm （0.08 inch ～（用紙幅 - 0.04 - 左余白）inch）

重要

- 長さ 91.1mm ～ 156.9mm (3.59 inch ~ 6.17 inch) は設定できません。

● シール紙



用紙の幅	51.0 mm ～ 58.0 mm（2.01 inch ～ 2.28 inch）
用紙の長さ	81.0 mm ～ 91.0 mm（3.19 inch ～ 3.58 inch） 157.0 mm ～ 172.0 mm（6.18 inch ～ 6.77 inch）
上余白	2.0 mm ～（用紙長 - 1.0 - 下余白）mm （0.08 inch ～（用紙長 - 0.04 - 下余白）inch）
下余白	2.0 mm ～（用紙長 - 1.0 - 上余白）mm （0.08 inch ～（用紙長 - 0.04 - 上余白）inch）
左余白	2.0 mm ～（用紙幅 - 1.0 - 右余白）mm （0.08 inch ～（用紙幅 - 0.04 - 右余白）inch）
右余白	2.0 mm ～（用紙幅 - 1.0 - 左余白）mm （0.08 inch ～（用紙幅 - 0.04 - 左余白）inch）

重要

- 長さ 91.1mm ～ 156.9mm は設定できません。
- 台紙に印刷されないように、用紙サイズを設定してください。台紙に付着したインクで手や衣服を汚すことがあります。

マイクロマージン印刷の設定

マイクロマージン印刷の設定について説明します。

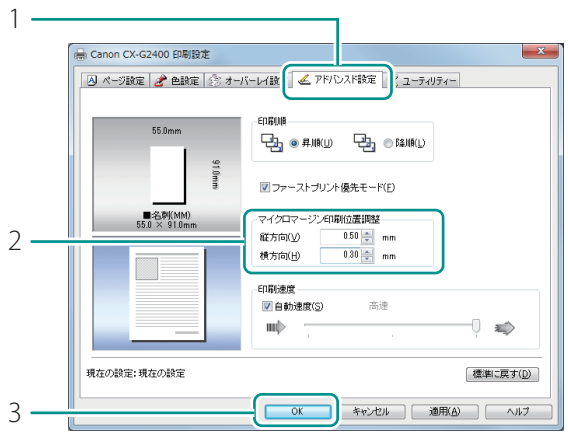
印刷位置を調整する

マイクロマージン印刷した結果、用紙の中央からずれて印刷されてしまう場合は、印刷位置を調整します。

1 印刷した結果を見て、ずれ具合を確認する

2 プリンタードライバーの設定画面を表示する (→ P.30)

3 印刷位置を調整する



1. [アドバンスド設定] タブをクリックします。

2. [マイクロマージン印刷位置調整] に調整値を入力します。

   [縦方向]

   上下方向にずれているときに設定します。マイナス (−) に設定するほど、画像は上側に移動し、プラス (＋) に設定するほど、下側に移動します。

   [横方向]

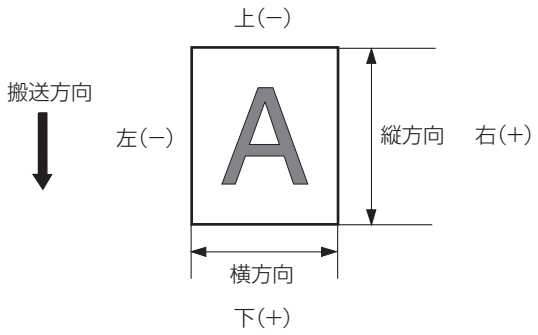
   左右方向にずれているときに設定します。マイナス (−) に設定するほど、左側に移動し、プラス (＋) に設定するほど、右側に移動します。

3. [OK] をクリックします。

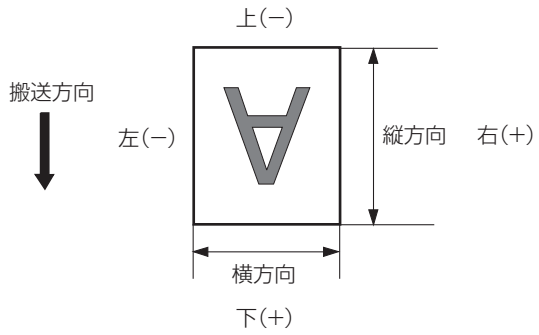
メモ

- 印刷の向きによる印刷位置の調整は、次のようになります。

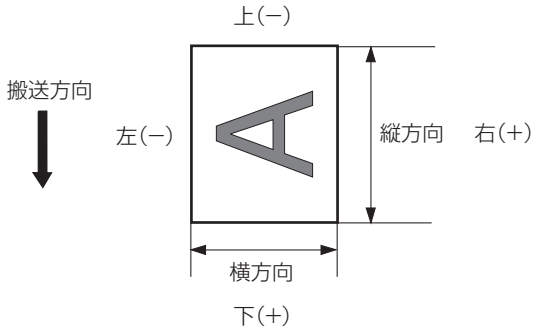
（縦向き、180 度回転 OFF）



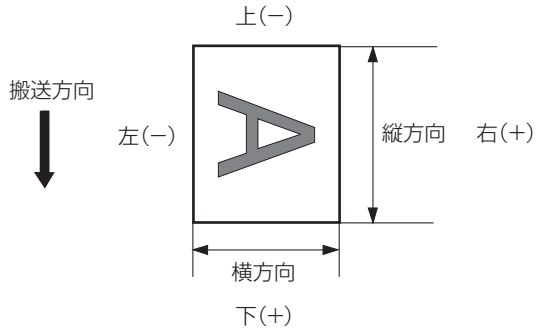
（ 縦向き、180 度回転 ON ）



（ 横向き、180 度回転 OFF ）



（ 横向き、180 度回転 ON ）



- 印刷位置の調整範囲は、用紙の長さによって次のように異なります。

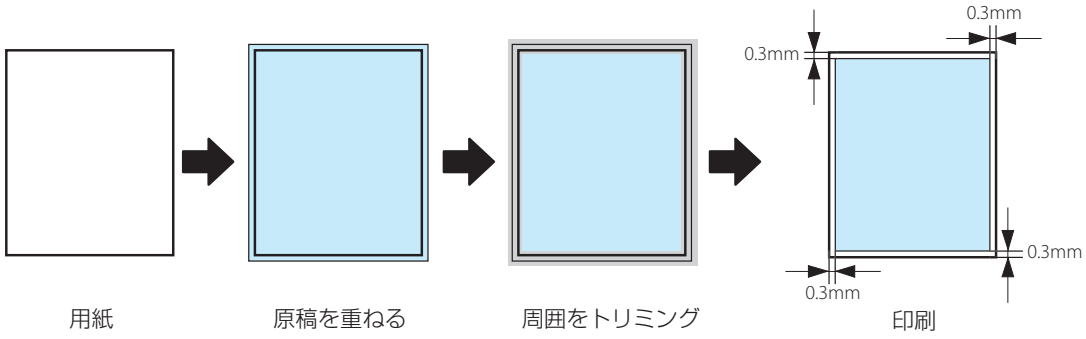
	用紙長さ 81.0 mm ～ 91.0 mm	用紙長さ 157.0 mm ～ 172.0 mm
縦方向	- 0.55 mm ～ 0.55 mm	- 0.85 mm ～ 0.85 mm
横方向	- 0.35 mm ～ 0.35 mm	- 0.60 mm ～ 0.60 mm

- 調整可能な範囲を超えた数値を入力したときは、最も近い値に自動設定されます。

トリミング位置を調整する

原稿をトリミングする位置を調整します。
マイクロマージン印刷では、用紙と原稿の重なる部分の周囲をトリミング処理したあと、印刷が行われます。基本のトリミング位置は、用紙サイズに対して上下左右 0.3 mm 内側の位置となっています。
角丸の用紙をマイクロマージン印刷するときは、［角丸サイズ調整］でトリミング位置を調整します。

● マイクロマージン印刷



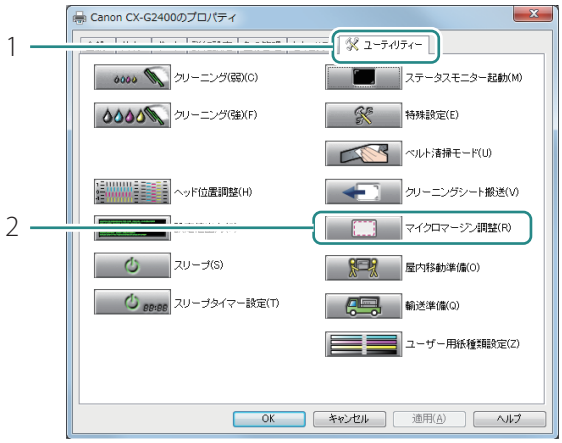
重要

- シール紙ではマイクロマージン調整は行えません。シール紙以外の用紙をプリンターにセットしてください。
- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
  本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「 プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。
  詳しくは、「 本プリンターの管理者権限が必要な［ ユーティリティー］シートの設定について (P.39)」をご覧ください。
- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、設定を変更できません。

1　プリンターに用紙がセットされていることを確認する

2　プリンターのプロパティ画面を表示する (→ P.32)

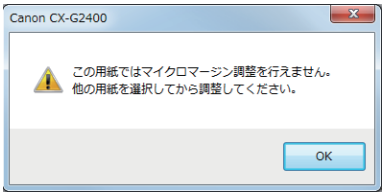
3 [マイクロマージン調整] ダイアログボックスを表示する



1. [ユーティリティー設定] タブをクリックします。
2. [マイクロマージン調整] をクリックする。

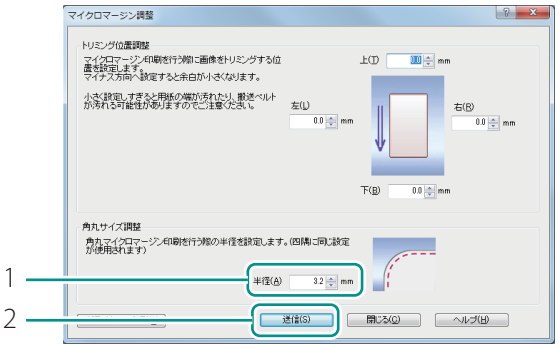
メモ

- [マイクロマージン調整] をクリックしたときに、次のメッセージが表示された場合は、プリンタードライバーの設定を確認してください。
  - [ページ設定] シートの [用紙サイズ] をシール紙以外に設定されていること
  - [用紙サイズ] がユーザー用紙サイズのときは、[用紙形状] が [シール紙] 以外であること

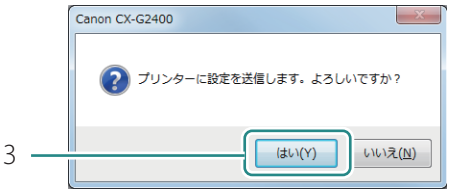


4 角丸の用紙のときは、角丸サイズを設定する

角丸の用紙以外は、手順 **5** に進みます。



1. 角丸の半径を入力します。
   - 0.0 mm から 5.0 mm の間を 0.1 mm 単位で調整できます。
   - 初期設定は、半径 3.2 mm となっています。
   - 四隅に同じ設定が使用されます。
   - 楕円弧は設定できません。
2. [送信] をクリックします。



3. [はい] をクリックします。

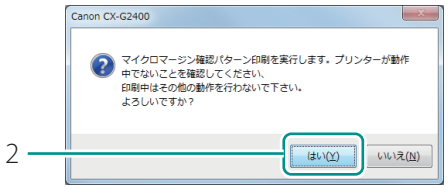
重要

- 角丸サイズは正しく設定してください。設定を間違えて印刷すると、搬送ベルトを汚す場合があります。汚れた場合は、搬送ベルトを清掃してください。(→ P.137)

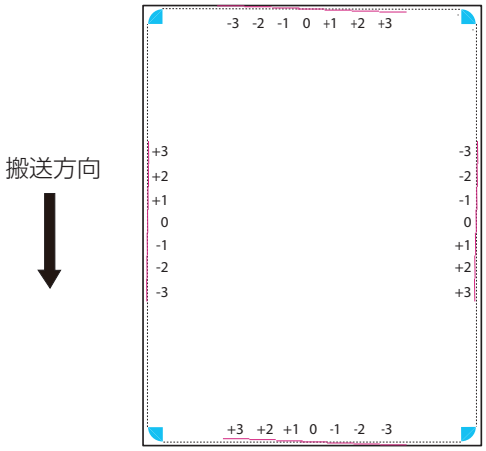
5 マイクロマージン確認パターンを印刷する



1. [確認パターン印刷] をクリックします。
   - 確認のメッセージが表示されます。

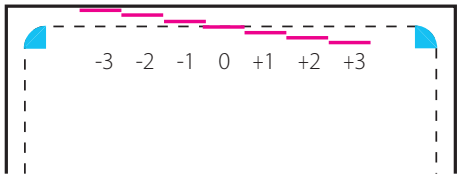


2. [はい] をクリックします。



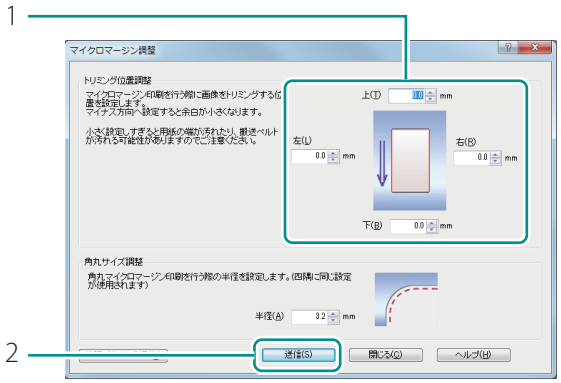
- マイクロマージン確認パターンが印刷されます。

6 マイクロマージン確認パターンを見て、調整値を確認する



- 現在のトリミング位置は「 0 」(0.0 mm) となります。
- 例えば、パターンの「 +1 」にトリミング位置を調整したいときは、「 + 0.1 mm 」と読み取ります。
- 四隅の四分円は角丸のトリミング位置となっています。

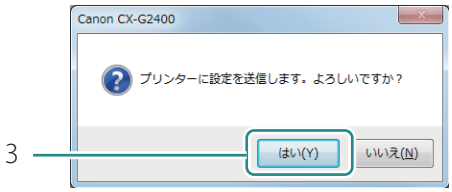
7 トリミング位置を調整する



1. トリミング位置を入力します。

- 0.0 mmが現在のトリミング位置となり、上下左右 - 0.3 mm から + 0.3 mm の間を 0.1 mm 単位で調整できます。ただし、現在の設定状態によっては、すべての範囲から設定できない場合があります。
- マイナス方向に設定するほど、用紙の端に移動し、プラスの方向に設定するほど、用紙の内側に移動します。
- 初期設定は、用紙サイズに対して上下左右 0.3 mm 内側の位置となっています。

2. [送信] をクリックします。



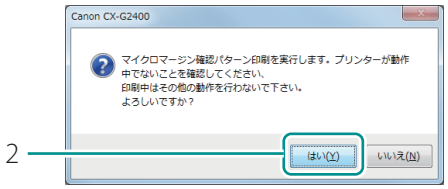
3. [はい] をクリックします。

8 再度マイクロマージン確認パターンを印刷する



1. [確認パターン印刷] をクリックします。

- 確認のメッセージが表示されます。



2. [はい] をクリックします。

9 調整後のマイクロマージン確認パターンを確認する

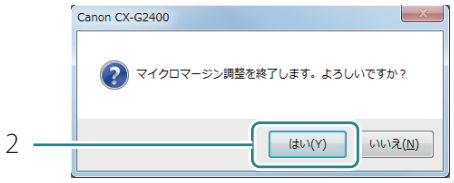
確認パターンを見て、調整したトリミング位置になっている場合は、調整完了です。

10 トリミング位置の調整を終了する



1. [閉じる] をクリックします。

- 確認のメッセージが表示されます。



2. [はい] をクリックします

重要

- トリミング位置から外側の部分は印刷されません。そのため、用紙の端にある文字や画像が用紙に納まらないことがあります。
- トリミング位置は、確認パターンで位置を確認しながら少しずつ調整を行ってください。トリミング位置をマイナス方向いっぱいに設定した場合、搬送ベルトが汚れることがあります。汚れた場合は、搬送ベルトを清掃してください。(→ P.137)

印刷品質の変更と色調整

プリンタードライバーでは、印刷の目的などに合わせて好みの印刷結果に仕上がるように、画質や色などに関するさまざまな設定を行うことができます。

印刷品質を変更して印刷する

目的に合わせた印刷品質で印刷します。

1 プリンタードライバーの設定画面を表示する (→ P.30)

2 解像度を選択する



1. [色設定] タブをクリックします。

2. 「 きれい (1200dpi)」または「 速度優先 (600dpi)」のいずれかを選びます。

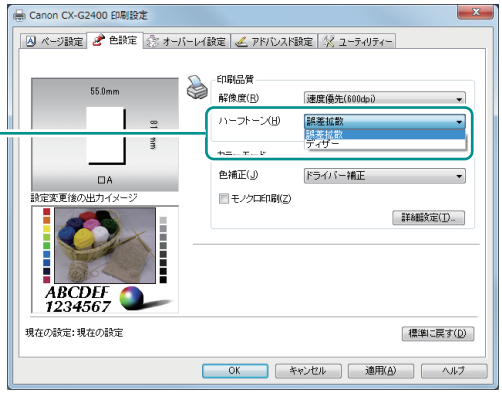
   [きれい (1200dpi)]

   [速度優先 (600dpi)] よりも印刷に時間がかかりますが、画質は高くなります。

   [速度優先 (600dpi)]

   [きれい (1200dpi)] よりも速く印刷できますが、画質は低くなります。

3 ハーフトーン処理の方法を選択する



1. 「ディザー」または「誤差拡散」のいずれかを選びます。

   [ディザー]

   色の境界をくっきり見せたいグラフィックスの印刷に適しています。

   [誤差拡散]

   微妙なグラデーション表現が必要な写真やグラフィックスの印刷に適しています。

メモ

- [誤差拡散]に設定したときは、[ディザー]の設定と比べてデータの処理に時間が掛かるため、印刷速度が遅くなる場合があります。

4 設定を完了します。

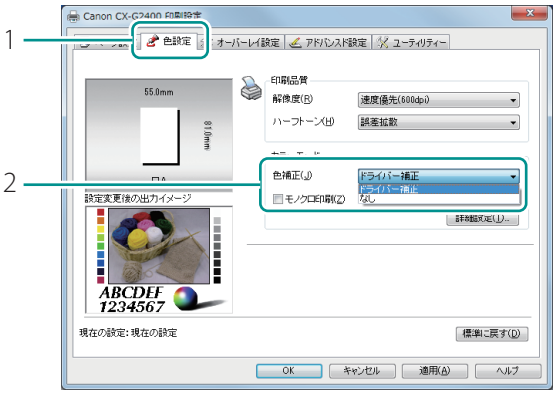
[印刷設定]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。
印刷を実行すると、選んだ印刷品質で印刷されます。

色補正の方法を変更して印刷する

原稿に合わせて、色補正の方法を指定することができます。

1 プリンタードライバーの設定画面を表示する (→ P.30)

2 色補正の方法を選択する



1. [色設定] タブをクリックします。

2. 「 ドライバー補正 」または「 なし 」のいずれかを選びます。

   [ドライバー補正]

   本プリンターに最適な色調整を行います。

   [なし]

   色補正を行わずに最も速い画像処理を行います。印刷速度を優先する場合に選びます。

3 設定を完了します。

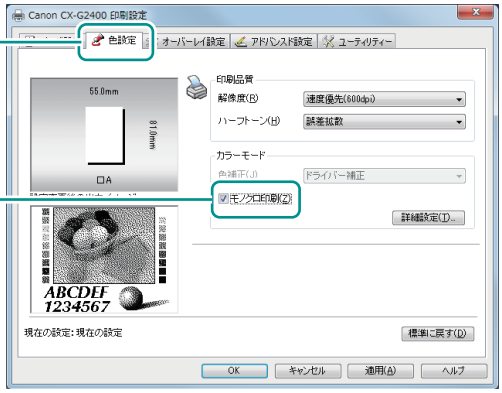
[印刷設定] ダイアログボックスの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、選んだ色補正の方法で印刷されます。

モノクロ印刷する

カラーの原稿をモノクロ印刷します。
モノクロ印刷では、ブラックインクだけを使用して印刷します。

1 プリンタードライバーの設定画面を表示する (→ P.30)

2 モノクロ印刷を設定する



1. [色設定] タブをクリックします。
2. [モノクロ印刷] にチェックマークを入れます。

3 設定を完了します。

[印刷設定] ダイアログボックスの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、原稿はモノクロ印刷されます。

グラデーションを滑らかに印刷する

印刷した結果を見て、画像のグラデーション部分にスジが見える場合は、［グラデーションを滑らかに印刷する］にチェックマークを入れます。

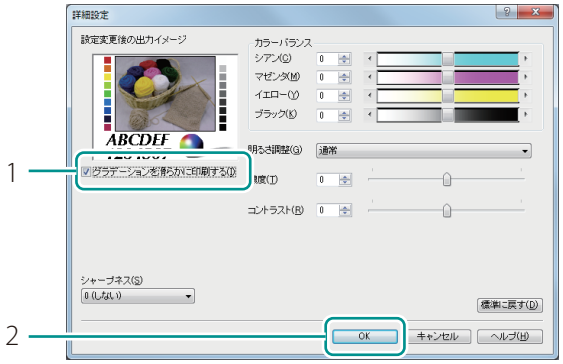
1 プリンタードライバーの設定画面を表示する （→ P.30）

2 ［色補正］を設定したあと、［詳細設定］ダイアログボックスを表示する



1. ［色設定］タブをクリックします。
2. ［色補正］から［ドライバー補正］を選択します。
3. ［詳細設定］をクリックします。

3 「 グラデーションを滑らかに印刷する 」を設定する



1. [グラデーションを滑らかに印刷する] にチェックマークを入れます。
2. [OK] をクリックします。

4 設定を完了します。

[印刷設定] ダイアログボックスの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、グラデーションが滑らかに印刷されます。

重要

- [モノクロ印刷] が設定されているとき、[グラデーションを滑らかに印刷する] は設定できません。
- [色補正] で [なし] を設定しているとき、[グラデーションを滑らかに印刷する] は設定できません。

輪郭強調のレベルを設定する

印刷した結果を見て、全体的にぼやけていると感じた場合は、シャープネス処理を設定します。この調整では、輪郭部分をくっきり見せることができます。

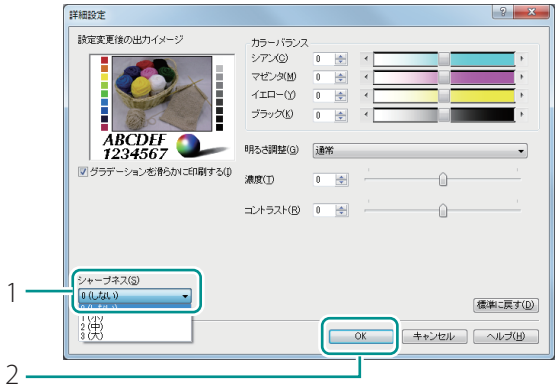
1 プリンタードライバーの設定画面を表示する (→ P.30)

2 [詳細設定] ダイアログボックスを表示する



1. [色設定] タブをクリックします。
2. [詳細設定] をクリックします。

3 シャープネスを設定する



1. 調整レベルを選択します。

- シャープネスをかけるときは、[1 (小)]、[2 (中)]、[3 (大)] から選択します。
  数字が大きいほど、輪郭を強調します。
- [0 (しない)] はシャープネスを使用しません。

2. [OK] をクリックします。

4 設定を完了します。

[印刷設定] ダイアログボックスの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、調整したシャープネスをかけて印刷されます。

色合いを調整する

印刷した結果を見て、色合いを調整したい場合は、各色（シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）、ブラック（K））のカラーバランスを調整します。

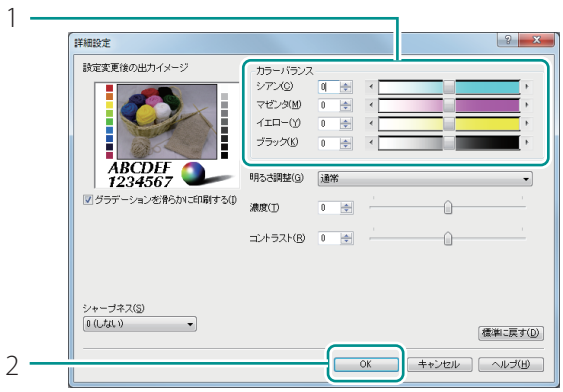
1 プリンタードライバーの設定画面を表示する （→ P.30 ）

2 [詳細設定] ダイアログボックスを表示する



1. [色設定] タブをクリックします。
2. [詳細設定] をクリックします。

3 カラーバランスを設定する



1. 各色のスライダーを動かして調整します。

- 中央が標準（0）の位置となり、-50 ～ +50 の範囲で設定します。
  左にスライドさせるほど淡くなり、右にスライドさせるほど濃くなります。
- スライダーに連動している入力ボックスに数値を入力して調整することもできます。

2. [OK] をクリックします。

4 設定を完了します。

[印刷設定] ダイアログボックスの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、調整したカラーバランスで印刷されます。

重要

- [モノクロ印刷] が設定されているとき、ブラック以外の [カラーバランス] は設定できません。

濃度を調整する

印刷した結果を見て、全体的な濃淡を調整したい場合は、濃度を調整します。

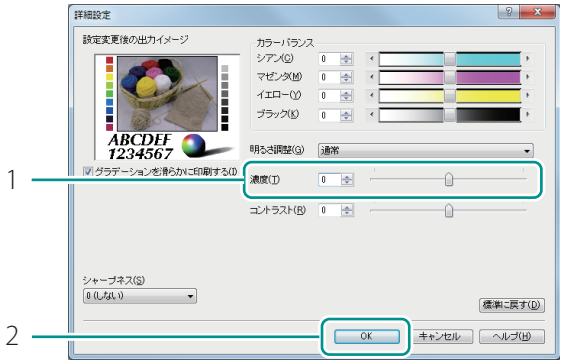
1 プリンタードライバーの設定画面を表示する (→ P.30)

2 [詳細設定] ダイアログボックスを表示する



1. [色設定] タブをクリックします。
2. [詳細設定] をクリックします。

3 濃度を設定します。



1. スライダーを動かして調整します。

- 中央が標準（0）の位置となり、-50 ～ +50 の範囲で設定します。
  左にスライドさせるほど淡くなり、右にスライドさせるほど濃くなります。
- スライダーに連動している入力ボックスに数値を入力して調整することもできます。

2. ［OK］をクリックします。

4 設定を完了します。

［印刷設定］ダイアログボックスの［OK］をクリックします。
印刷を実行すると、調整した濃度で印刷されます。

重要

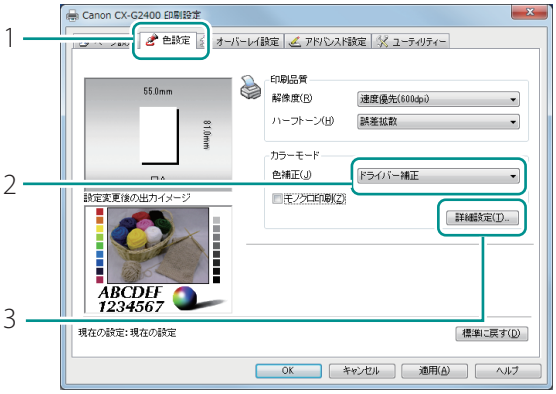
- ［モノクロ印刷］が設定されているとき、［濃度］は設定できません。

明るさやコントラストを調整する

印刷した結果を見て、全体的に暗すぎたり明るすぎたりするときや明暗にメリハリがないときは、明るさやコントラストを調整します。

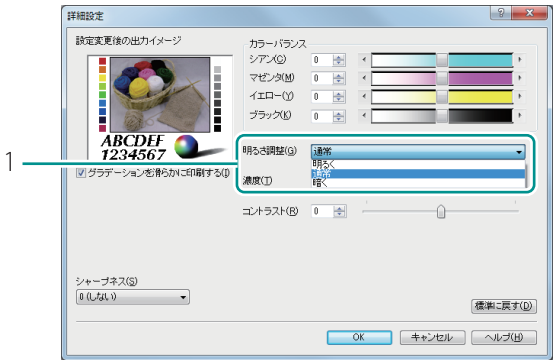
1 プリンタードライバーの設定画面を表示する (→ P.30)

2 [色補正] を設定したあと、[詳細設定] ダイアログボックスを表示する



1. [色設定] タブをクリックします。
2. [色補正] から [ドライバー補正] を選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。

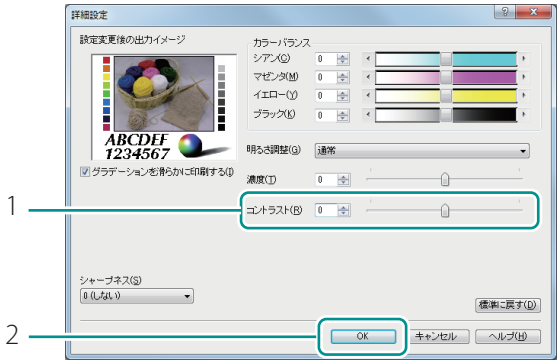
3 明るさを調整する



1. [明るく]、[通常]、[暗く] から選択します。

- もっとも暗い部分と明るい部分の濃淡は変えずに、中間色の明るさを調整します。

4 コントラストを調整する



1. スライダーを動かして調整します。

- 中央が標準（0）の位置となり、-50 ～ +50 の範囲で設定します。
  左にスライドさせるほど弱くなり、右にスライドさせるほど強くなります。
- スライダーに連動している入力ボックスに数値を入力して調整することもできます。
- 明るい部分と暗い部分をはっきりさせたいときは、コントラストを強くします。反対に、明るい部分と暗い部分の差を縮めて中間の色を増やしたいときは、コントラストを弱くします。

2. ［OK］をクリックします。

5 設定を完了します。

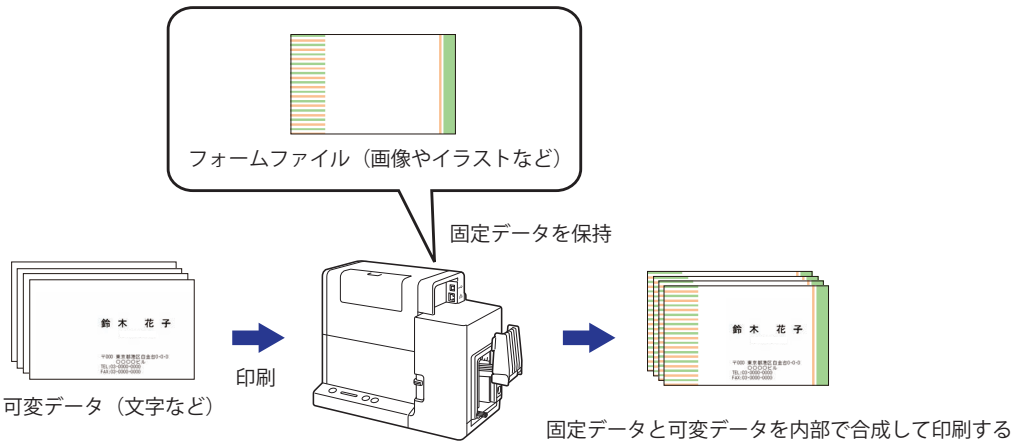
［印刷設定］ダイアログボックスの［OK］をクリックします。
印刷を実行すると、調整した明るさとコントラストで印刷されます。

重要

- ［色補正］で［なし］を設定しているとき、［明るさ調整］は設定できません。
- ［モノクロ印刷］が設定されているとき、［コントラスト］は設定できません。

オーバーレイ印刷を行う

オーバーレイ印刷とは、すべてのページに共通して印刷される固定データをあらかじめ「フォームファイル」として作成しておき、原稿（文字などの可変データ）を印刷したときにプリンター内部で 2 つのデータを合成して印刷する機能です。
画像を多く配置したテンプレートを使用しているデータなどは、データ容量の大きい画像データを何度もプリンターに送信することなく印刷できるため、よりスピーディーな印刷が可能となります。



重要

- アプリケーションソフト「ImageCreate SE」（別売）をお使いの場合は、「ImageCreate SE」のオーバーレイ設定が優先されます。

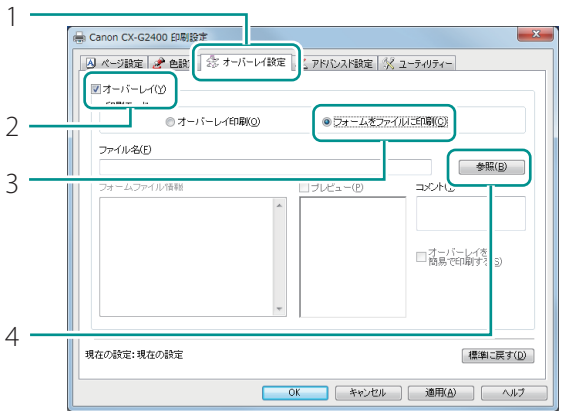
フォームをファイルに印刷する

固定データ（テンプレートなど）をプリンターに送信（印刷）し、フォームファイルを作成します。

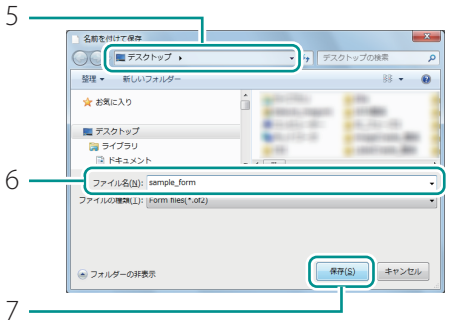
1 フォームファイルとなるデータを、作成したアプリケーションソフトで開く

2 アプリケーションソフトからプリンタードライバーの設定画面を表示する （→P.30）

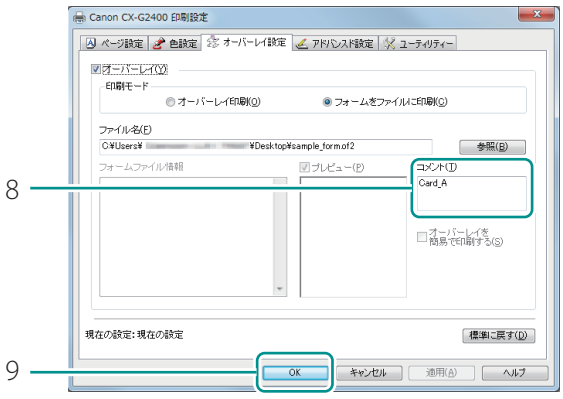
3 フォームファイルを作成する



1. [オーバーレイ設定] タブをクリックします。
2. [オーバーレイ] にチェックマークを入れます。
3. [フォームをファイルに印刷] を選択します。
4. [参照] をクリックします。
   - ファイルパス名を [ファイル名] に直接入力して指定することもできます。



5. フォームファイルの保存場所を指定します。
6. ファイル名を指定します。
7. [保存] をクリックします。



8. [コメント] を入力します。(任意)
   - 半角、全角ともに31 文字まで入力できます。
9. [OK] をクリックします。

4 印刷する

［印刷］ダイアログボックスから［印刷］（または［プリント］）をクリックします。
指定の場所にフォームファイル（*.of2）が保存されます。

メモ

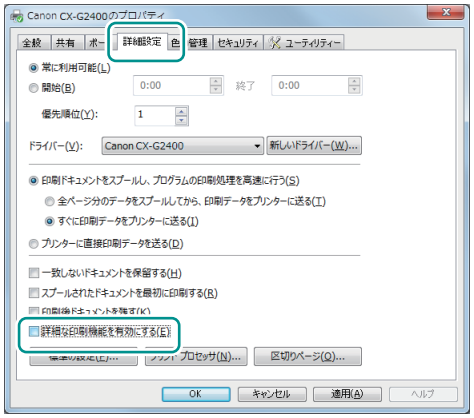
- 複数ページの印刷データをフォームファイルとして作成した場合でも、1 つのファイルとして保存します。

重要

- サーバークライアント環境でオーバーレイ印刷する場合は、次のように設定する必要があります。
  - フォームファイル（*.of2）は、サーバー側とクライアント側の双方から参照できる共有フォルダーに保存する
  - ［ファイル名］（フォームファイル（*.of2）の保存場所）は、ネットワーク上から双方が参照できるパス名で指定する（例：¥¥PC-Commom¥FormFolder¥file.of2）
- 上記を設定してもオーバーレイ印刷ができない場合は、プリンタードライバーのスプール形式を次のような手順で「RAW モード」に設定してください。

1. ［スタート］→［デバイスとプリンター］を選びます。
   Windows 10 のとき：
   ［スタート］→［Windows システムツール］→［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［デバイスとプリンター］を選びます。
   Windows 8.1 のとき：
   デスクトップのチャームから［設定］→［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［デバイスとプリンター］を選びます。
2. プリンターのアイコンを右クリックし、［プリンターのプロパティ］を選びます。
   プリンターのプロパティ画面が表示されます。

3. [詳細設定] タブをクリックし、[詳細な印刷機能を有効にする] のチェックマークを外します。



スプール形式が RAW モードに設定されます。

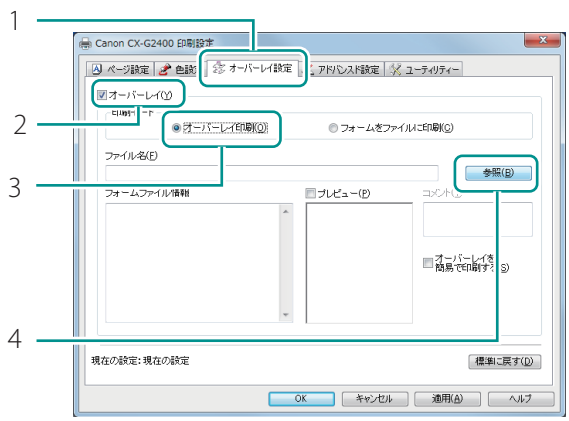
オーバーレイ印刷を行う

フォームファイルを使って、オーバーレイ印刷を行います。

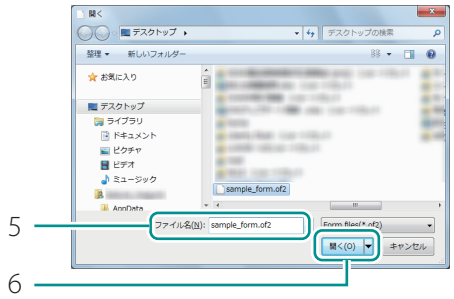
1 原稿となるデータを、作成したアプリケーションソフトで開く

2 アプリケーションソフトからプリンタードライバーの設定画面を表示する（→P.30）

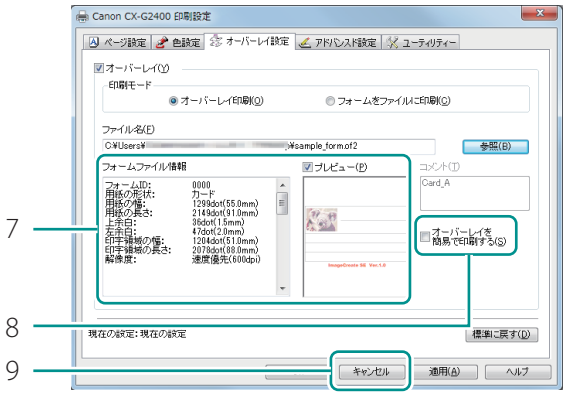
3 オーバーレイ印刷を設定する



1. [オーバーレイ設定] タブをクリックします。
2. [オーバーレイ] にチェックマークを入れます。
3. [オーバーレイ印刷] を選択します。
4. [参照] をクリックします。
   - ファイルパス名を [ファイル名] に直接入力して指定することもできます。



5. フォームファイルを指定します。
   - 拡張子 (*.of2) のファイルを選択します。
6. [開く] をクリックします。



7. [フォームファイル情報] と [プレビュー] にて、フォームファイルの内容を確認します。

- プレビューを確認するときは、プレビューにチェックマークを入れます。
- フォームファイルによっては、[フォームファイル情報] や [プレビュー] が表示されないことがあります。

8. 原稿とフォームデータの合成方法を設定します。

- [オーバーレイを簡易で印刷する] を設定するときは、チェックマークをいれます。

9. [OK] をクリックします。

メモ

- **オーバーレイを簡易で印刷する**

  [オーバーレイを簡易で印刷する] にチェックマークを入れて印刷すると、通常のオーバーレイ印刷 (チェックマークが入っていないとき) よりも高速に印刷処理を行うことができます。ただし、フォームファイルと原稿が重なる部分も印刷するため、重なった部分は色が混ざり合って印刷されます。

  通常のオーバーレイ印刷 (チェックマークが入っていないとき) では、フォームファイルと原稿の重なる部分は印刷しないため、原稿のイメージどおりに印刷されます。

4 印刷する

[印刷] ダイアログボックスから [印刷] (または [プリント]) をクリックします。
原稿がフォームデータと重なって印刷されます。

重要

- オーバーレイ印刷する場合は、フォームファイルと原稿の印刷設定情報がすべて同じ値である必要があります。1 項目でも情報が異なっている場合は、オーバーレイ印刷できません。
  印刷設定情報：用紙の形状、用紙サイズ (縦、横、余白)、印刷品質

- フォームファイルを作成したプリンタードライバーと、現在印刷に使用しているプリンタードライバーとでバージョン等が異なっている場合は、オーバーレイ印刷ができないことがあります。そのような場合は、フォームファイルを作成しなおしてください。

用紙送りの速さを設定する

プリンターが用紙を送る速さの設定ついて説明します。

1 枚目の印刷を高速化する

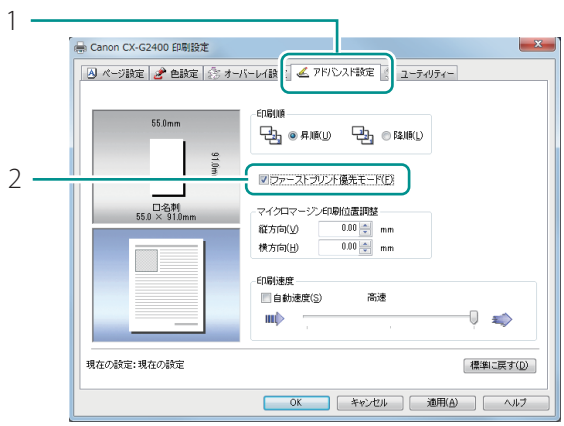
ファーストプリント優先モードを設定すると、1 枚目の印刷を高速化します。

重要

- サーバークライアント環境では、[ファーストプリント優先モード] が機能しません。
- [ファーストプリント優先モード] を設定したとき、ご使用の環境や印刷するデータによっては、通常 (チェックマークなし) より印刷時間が長くなったり、白紙が 1 枚排紙されたりすることがあります。そのような場合は、設定をオフ (チェックマークなし) にしてください。
- プリンターのプロパティ画面で表示される [詳細設定] シートの [詳細な印刷機能を有効にする] にチェックマークが入っていないときは、[ファーストプリント優先モード] の効果が少なくなります。

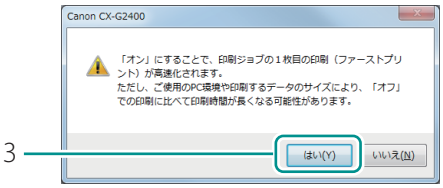
1 プリンタードライバーの設定画面を表示する (→ P.30)

2 ファーストプリント優先モードを設定する



1. [アドバンスド設定] タブをクリックします。
2. [ファーストプリント優先モード] にチェックマークを入れます。

- 確認のメッセージが表示されます。



3. [はい] をクリックします。

3 設定を完了する

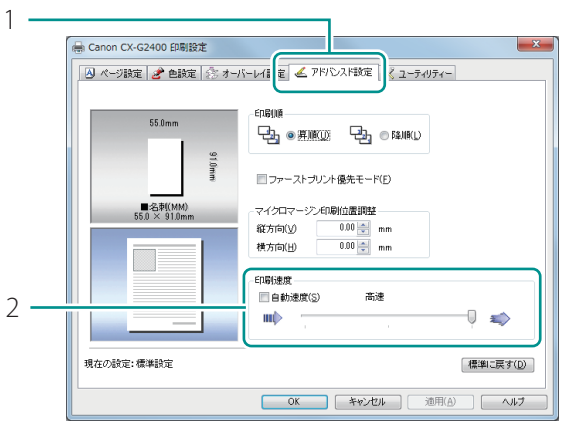
[印刷設定] ダイアログボックスの [OK] をクリックします。

用紙送りの速さを調整する

印刷面が完全に乾かないうちに次ページが排紙されて、用紙が汚れるような場合など、印刷データに合わせて紙送りの速さを調整したいときは、次の手順で設定してください。

1 プリンタードライバーの設定画面を表示する

2 用紙送りの速さを調整する



1. [アドバンスド設定] タブをクリックします。

2. [印刷速度] を設定します。

- スライドバーを動かして速度を調節します。
- 「 自動速度 」にチェックマークがあるときは、チェックマークを外してください。スライドバーが有効になります。

3 設定を完了する

［印刷設定］ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

メモ

- 自動速度では、印刷データの送信状況により自動的に適切な速度に変化して印刷します。
- 各搬送速度における印刷速度は以下になります。

搬送速度	高速（160mm/sec）	中速（120mm/sec）	低速（80mm/sec）
印刷速度	名刺：50 枚 / 分	名刺：37 枚 / 分	名刺：25 枚 / 分

よく使う印刷設定を登録する

よく使う印刷設定を［お気に入り］に登録しておくことができます。登録した［お気に入り］は、リストから選ぶだけで読み込まれ、いつでも同じ設定で印刷することが可能となります。

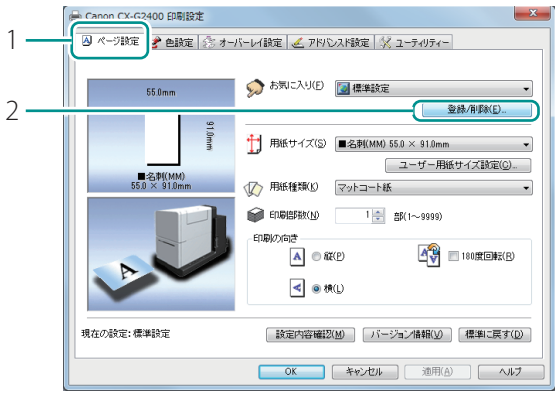
重要

- ［お気に入り］には、10 個までの印刷設定を登録できます。
- アプリケーションソフトからプリンタードライバーの設定画面を表示した場合は、［お気に入り］の登録や削除ができません。［お気に入り］の登録や削除を行う場合は、Windows の［デバイスとプリンター］フォルダーからプリンタードライバーの設定画面を表示してください。

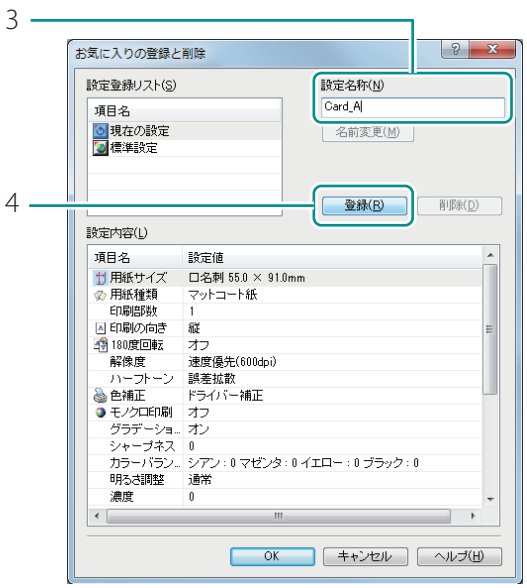
1 ［デバイスとプリンター］からプリンタードライバーの設定画面を表示する
（→ P.31）

2 ［ページ設定］シート、［色設定］シート、［オーバーレイ設定］および［アドバンスド設定］シートで登録したい内容を設定する

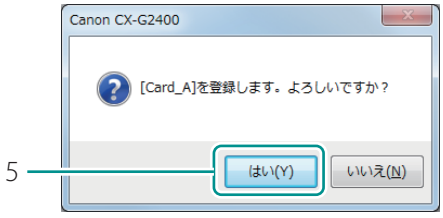
3 設定内容を登録する



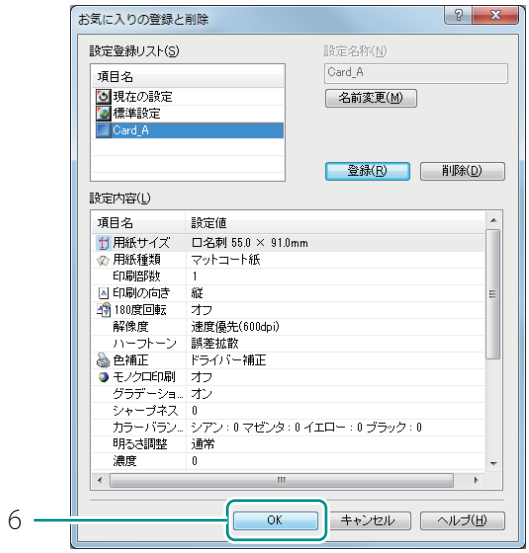
1. [ページ設定] タブをクリックします。
   - [お気に入り] で [現在の設定] が選ばれていることを確認してください。
2. [登録 / 削除] をクリックします。
   - [お気に入りの登録と削除] ダイアログボックスが表示されます。



3. [設定名称] に任意の名前を入力し、[設定内容] を確認します。
   - 半角、全角ともに 16 文字まで入力できます。ただし、スペースやタブは使用できません。
   - [設定名称] の入力は省略できません。
4. [登録] をクリックします。
   - 確認のメッセージが表示されます。



5. [はい] をクリックします。



6. [OK] をクリックします。

[お気に入り] に印刷設定が登録されます。

メモ

- **お気に入りの名前を変更する**

  登録したお気に入りの名前を変更する場合は、[設定登録リスト] で名前を変更したい設定を選び、[名前変更] をクリックします。名前を変更したら、[登録] をクリックします。

- **お気に入りを削除する**

  登録したお気に入りを削除する場合は、[設定登録リスト] で削除したい設定を選び、[削除] をクリックします。

- **設定内容を確認する**

  [ページ設定] シートの [設定内容確認] をクリックすると、[お気に入り] で選ばれている印刷設定の設定内容を確認できます。

  ダイアログボックス上の [コピー] をクリックすると、設定内容を OS のクリップボードにコピーします。クリップボードにコピーした内容は、メモ帳などに貼り付けて設定内容を確認できます。

- **標準の設定**

  標準設定では、次のような設定状態になります。

シート名	項目名	設定値
ページ設定	用紙サイズ	■ 名刺 (MM) 55.0 × 91.0 mm
	用紙種類	マットコート紙
	印刷部数	1
	印刷の向き	横
	180 度回転	オフ

色設定	解像度	きれい (1200 dpi)
	ハーフトーン	誤差拡散
	色補正	ドライバー補正
	モノクロ印刷	オフ
	グラデーションを滑らかに印刷する *	オン
	シャープネス *	0 (しない)
	カラーバランス *	Bk/C/M/Y すべて 0
	明るさ調整 *	通常
	濃度 *	0
	コントラスト *	0
オーバーレイ設定	オーバーレイ	オフ
アドバンスド設定	印刷順	昇順
	ファーストプリント優先モード	オフ
	マイクロマージン印刷位置調整 (縦方向)	0.00
	マイクロマージン印刷位置調整 (横方向)	0.00
	印刷速度	高速

*：[詳細設定] ダイアログボックスの項目

プリンターの設定を変更する

ユーティリティーシートの［特殊設定］について説明します。
［特殊設定］は必要に応じてプリンターの設定を変更します。通常、設定は必要ありません。

特殊設定の項目は次の 4 項目があります。

［紙面予備吐モード］

プリントヘッドの性能を保持するために、常に一定間隔で極微量のインクを用紙に放出させます。
初期設定は、設定オフの状態（チェックマークなし）です。設定オフのときは、設定オンのときよりクリーニング動作が増えるため、印刷時間が長くなります。

［1 枚排紙モード］

排紙口で 1 枚ずつ停止させたいときにチェックマークを付けます。
初期設定は、設定オフの状態（チェックマークなし）です。

［低室温時印刷モード］

低室温時印刷モードを固定に設定します。
本プリンターは、室温 13 度未満で使用している場合、自動的に紙面予備吐の量を通常よりも増やして印刷します。そのため、室温が変動しやすい場所に設置されていると、印刷時の室温によっては自動的にモードが切り替わり、印刷品位にばらつきがでます。印刷品位を一定に保ちたい場合は設定してください。
初期設定は、設定オフの状態（チェックマークなし）です。
インクを多く消費するため、必要な場合のみご使用ください。

［用紙端部汚れ軽減モード］

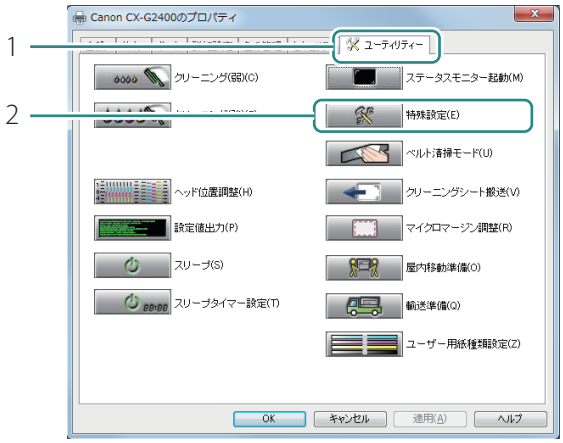
印刷した結果を見て、用紙端部の汚れを改善したいときはチェックマークを付けます。
初期設定は、設定オフの状態（チェックマークなし）です。
用紙端部汚れ軽減モードを設定しているときは、印刷速度が遅くなります。

重要

- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
  本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。
  詳しくは、「本プリンターの管理者権限が必要な［ユーティリティー］シートの設定について（P.39）」をご覧ください。
- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、設定を変更できません。

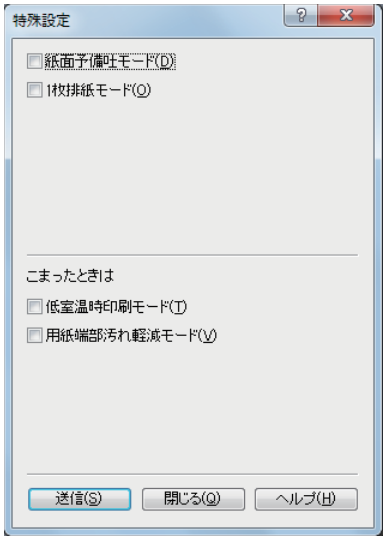
1 プリンターのプロパティ画面を表示する (→ P.32)

2 [特殊設定] ダイアログボックスを表示する



1. [ユーティリティー] タブをクリックします。
2. [特殊設定] をクリックします。

3 必要に応じて、設定を変更する



- 通信しているプリンターの設定内容を表示します。

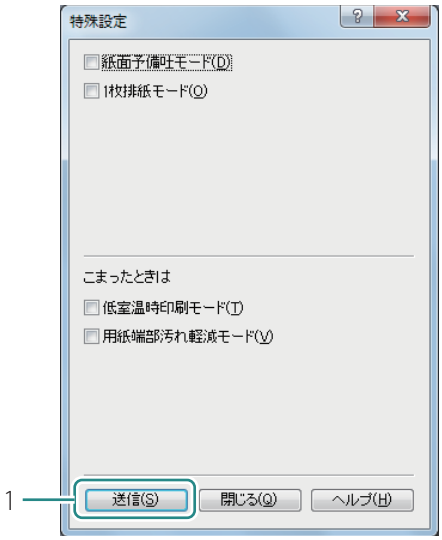
重要

- 紙面予備吐モードの設定に関わらず、マイクロマージン印刷のときは紙面予備吐を行いません。

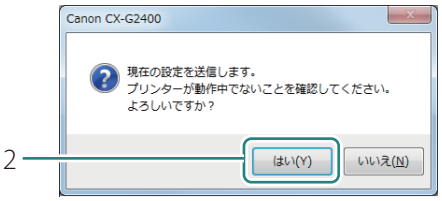
メモ

- プリンターと通信できない状態 (オフラインの状態) では、お使いのコンピューターで最後に取得した内容が表示されます。

4 設定の変更を実行する

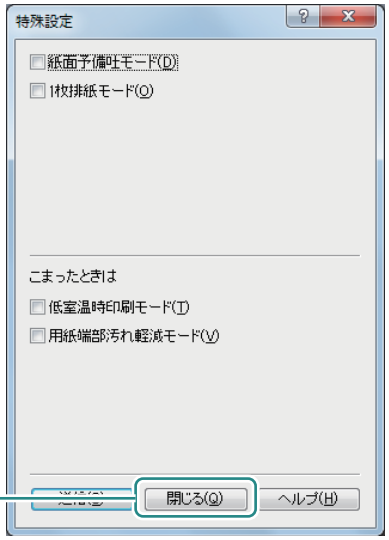


1. [送信] をクリックします。
   - 確認のメッセージが表示されます。



2. [はい] をクリックします。
   - 設定の変更が送信されます。

5 設定の変更を終了する



1. [閉じる] をクリックします。

インクの使用量を変更して印刷する

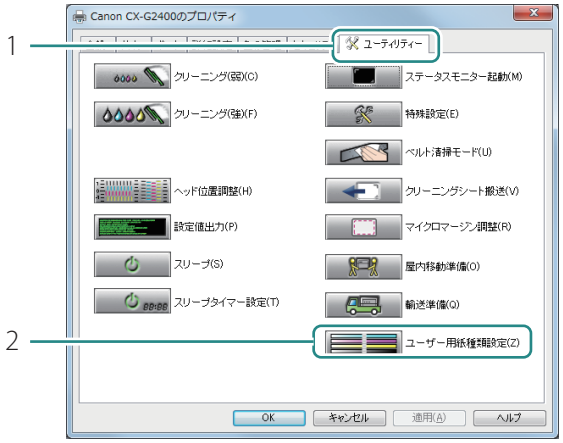
印刷に使用するインクの量を変更して印刷します。
カラーバランスや濃度などの色設定の設定範囲を超えて、全体的な濃淡を調整できます。
インクの使用量を変更して印刷するときは、あらかじめ、インクの使用量を設定した新しい用紙種類を登録する必要があります。

重要

- 用紙種類は 10 種類まで登録できます。
- あらかじめ登録されている用紙種類 (マットコート紙、光沢紙、プラスチックカード / 光沢シール紙) には、変更や登録ができません。
- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
  本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「 プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。
  詳しくは、「 本プリンターの管理者権限が必要な [ユーティリティー] シートの設定について (P.39)」をご覧ください。
- **インクの使用量を増やして印刷するとき**
  通常よりもインクを多く使用します。そのため、インクの乾燥に時間がかかったり、搬送ユニットの内部を汚したりすることがあります。
  - インクが乾くまで印刷面に触れないでください。
  - 印刷面が完全に乾かないうちに次ページが排紙されて、用紙が汚れる場合は、排紙された用紙が重ならないように、排紙口で 1 枚ずつ停止させてください。(1 枚排紙モード (→ P.84))
  - 印刷した用紙が汚れる場合は、搬送ユニットを清掃してください。(→ P.132)

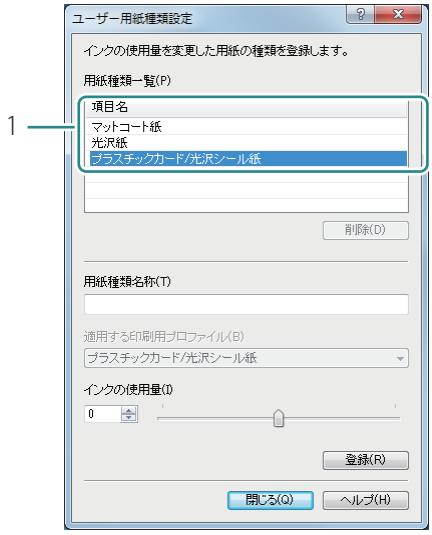
1　プリンターのプロパティ画面を表示する (→ P.32)

2 [ユーザー用紙種類設定] ダイアログボックスを表示する



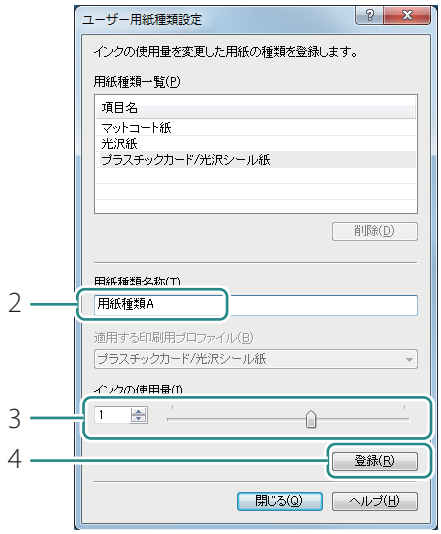
1. [ユーティリティー] タブをクリックします。
2. [ユーザー用紙種類設定] をクリックします。

3 新しい用紙種類を登録する



1. [用紙種類一覧] から、適用する印刷プロファイルの用紙種類を選択します。

- 次の 3 種類から選択します。
  - ・マットコート紙
  - ・光沢紙
  - ・プラスチックカード / 光沢シール紙



2. 新しい用紙種類の名称を [用紙種類名称] に入力します。

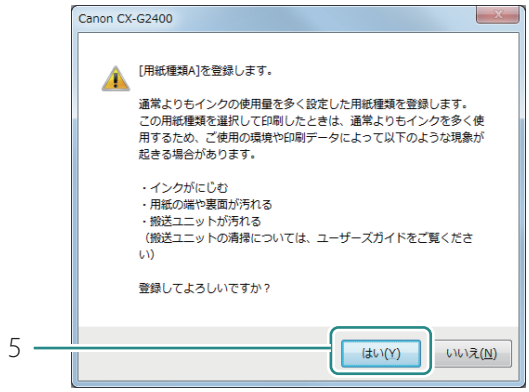
- 半角、全角ともに 31 文字まで入力できます。

3. インクの使用量を設定します。

- 中央が標準 (0) の位置となり、-5 ～ +5 の範囲で設定します。
- 右にスライドさせるほどインクの使用量を増やし、左にスライドさせるほどインクの使用量を減らします。
- スライドバーを右側に設定する (インクの使用量を増やす) ときは、少しずつ調整してください。

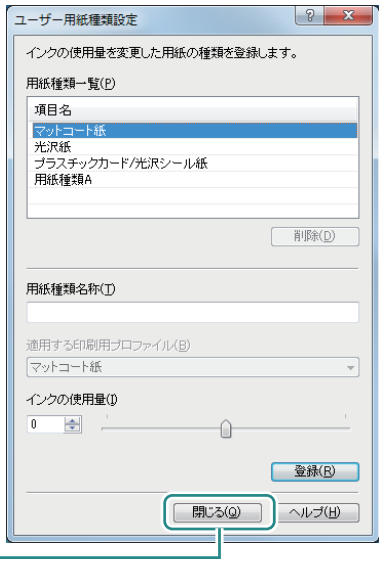
4. [登録] をクリックします。

- 確認のメッセージが表示されます。



5. [はい] をクリックします。

- [用紙種類一覧] に新しい用紙種類が登録されます。



6. [閉じる] をクリックします。

4 テスト印刷を行い、印刷結果を確認する

[用紙種類] から新しく設定した用紙種類を選択して、テスト印刷を実行します。
実際の印刷を行う前に、テスト印刷で印刷結果を確認してください。

メモ

- **登録した用紙種類を削除する**
  [用紙種類一覧] で削除したい用紙種類を選び、[削除] をクリックします。
- あらかじめ登録されている用紙種類 (マットコート紙、光沢紙、プラスチックカード / 光沢シール紙) は削除できません。

Chapter 3

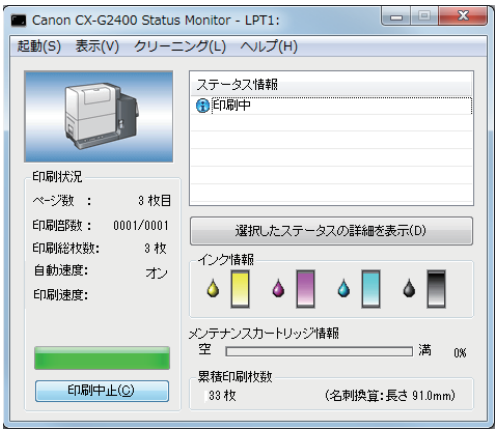
メンテナンス

プリンターをよい状態でお使いいただくためのメンテナンスについて説明します。

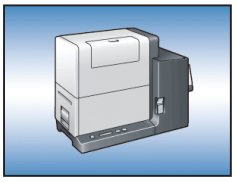
プリンターの状態を確認する 94
インクタンクの交換 98
メンテナンスカートリッジの交換 105
プリントヘッドをクリーニングする 112
プリントヘッド位置を調整する 116
設定値を確認する 128
プリンターの清掃 130
最新のソフトウェアを入手する 147

プリンターの状態を確認する

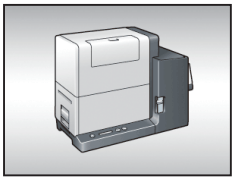
現在のプリンターの状態は、ステータスモニターで確認できます。



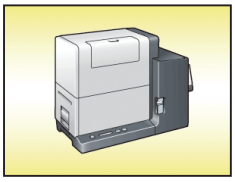
ステータスモニターは、プリンターの状態を 4 つのイメージで表示します。



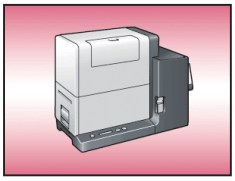
通常の状態であることを示します。
オンライン状態であり、印刷を行うことができます。



オフライン状態であることを示します。



警告が発生していることを示します。
［ステータス情報］に警告メッセージが表示されますが、印刷を続けることができます。必要に応じて対処を行ってください。



エラーが発生していることを示します。［ステータス情報］にエラーメッセージが表示され、印刷を行うことができません。必要な対処を行ってください。

メモ

- ステータスモニターでは、現在のプリンターの状態を確認できるほか、印刷の状況、インクの状態、メンテナンスカートリッジの状態などを確認できます。
- **印刷を中止する**
  印刷中に [印刷中止] をクリックすると、印刷が中止され、現在印刷中のジョブとプリンターにてデータ処理中または受信中のジョブ、およびコンピューターにてデータ処理中のすべての印刷データを破棄します。
- **ステータス情報を見る**
  [ステータス情報] は、プリンターの状態を 4 つのアイコンとメッセージで表示します。
  4 つのアイコンは次を表しています。

  インフォメーション (プリンター情報)

  警告メッセージ (→ P.175)

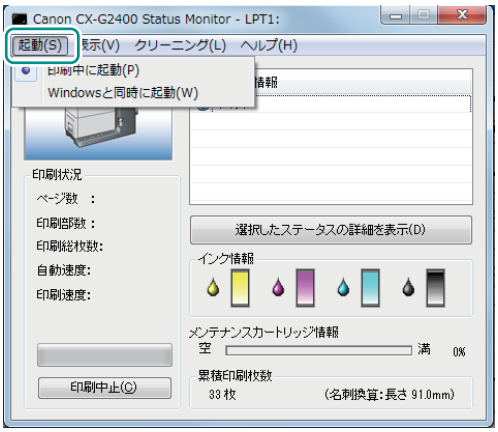
  オペレーターコールエラーメッセージ (→ P.169)

  サービスマンコールエラーメッセージ (→ P.174)
- **累積印刷枚数を確認する**
  [累積印刷枚数] は、今までに印刷された総枚数が表示されます。
  枚数は用紙の長さを名刺サイズ (91.0mm) で換算してカウントします。

ステータスモニターの起動と表示方法

ステータスモニターの起動のしかたと、表示のしかたを設定します。

1 ［起動］メニューから起動のしかたを選ぶ

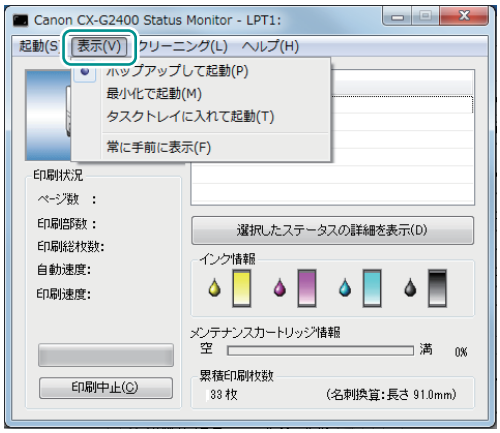


1　次のいずれかを選択します。

［印刷中に起動］（初期設定）
印刷を開始したときに、自動的に起動します。
［Windows と同時に起動］
Windows を起動したときに、自動的に起動します。

設定された項目の先頭に「●」が付きます。

2 ［表示］メニューから表示のしかたを選ぶ



1. 次のいずれかを選択します。

［ポップアップして起動］（初期設定）
ステータスモニターの画面を表示します。
［最小化で起動］
最小化してタスクバーに収納します。
［タスクトレイに入れて起動］
タスクトレイの中にアイコン化された状態で表示します。

設定された項目の先頭に「●」が付きます。

メモ

- ステータスモニターを起動したいときは、[ユーティリティー] シートの [ステータスモニター起動] をクリックします。
- エラーが発生すると、ステータスモニターは自動的にポップアップ表示されます。
- 起動したステータスモニターの画面を常に手前に表示したいときは、[表示] メニューの [常に手前に表示] にチェックマークを入れます。ステータスモニターのウィンドウが半透明で表示されます。

インクタンクの交換

インクがなくなると、なくなった色のインクランプが点灯して、ステータスモニターに「インクなし」のエラーメッセージが表示されます。
ここでは、インクタンクを交換する方法とインクの状態を確認する方法を説明します。

インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、次の手順でインクタンクを交換します。

注意

- 安全のために、インクタンクは子供の手が届かないところに保管してください。
- 間違えてインクをなめたり飲んだりした場合は、すぐ医師にご相談ください。

重要

- 非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。
- 非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- インクタンクの交換はすみやかに行ってください。また、インクタンクを取り外した状態で長時間放置しないでください。
- インクタンクは、変形するおそれがありますので、高温になる場所に長時間放置しないでください。
- インクタンクは、直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「取付期限」までに本製品に取り付けてください。また、開封後 6 か月以内に使い切ってください。

メモ

- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷をするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。また、本製品の性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

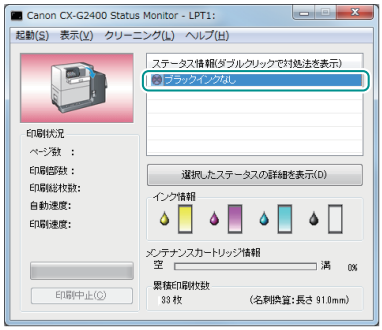
1 インクがなくなったインクタンクを確認する

（インクランプの表示）



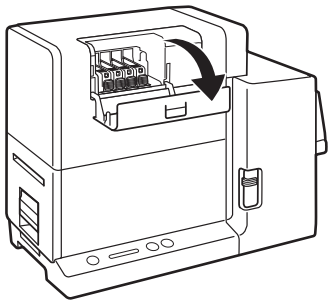
- なくなった色のインクランプが点灯します。

（ステータスモニターの表示）

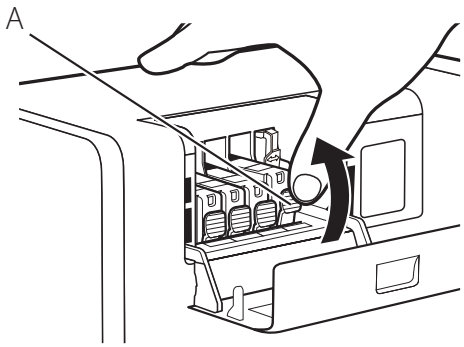


- ステータスモニターに「XXXX インクなし」のエラーメッセージが表示されます。（XXXX：ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）

2 インクタンクカバーを開く



3 インクがなくなったインクタンクを取り外す

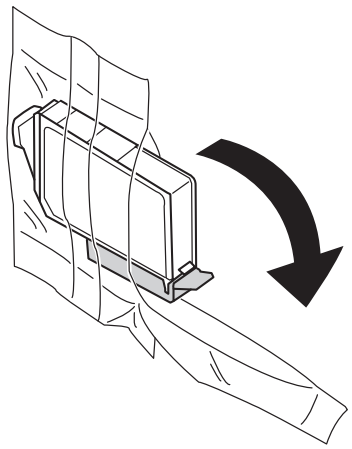


- インクタンクの固定つまみ（A）を押し、インクタンクを上に持ち上げて外します。
- 一度に複数のインクタンクを外さず、必ず1つずつ交換してください。

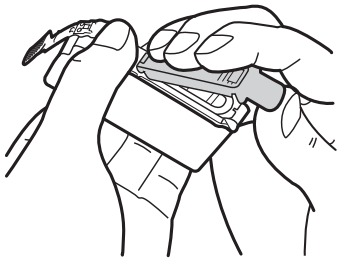
重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは、地域の条例にしたがって処分してください。
  また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは、「使用済みインクタンク回収のお願い（P.104）」をご覧ください。

4 インクタンクを準備する



1. 新しいインクタンクを袋から取り出します。

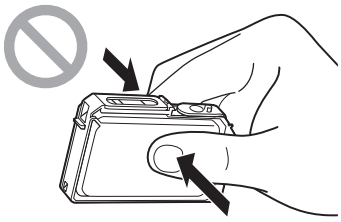


2. 図のように、オレンジ色の保護キャップを取り外します。

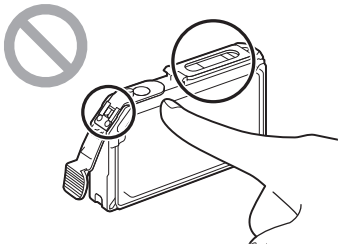
- 指にインクが付着しないように、キャップを押さえながら取り外します。
- 取り外した保護キャップは、地域の条例にしたがって処分してください。

重要

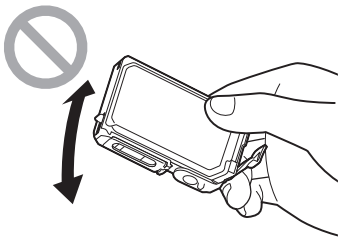
- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。



- インクタンクの基板部分には触らないでください。正常に動作／印刷できなくなるおそれがあります。
- インク供給口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

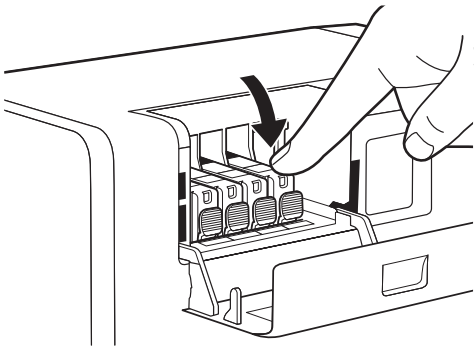


- インク供給口を下に向けて振らないでください。インク供給口からインクが漏れて衣服や周囲を汚すおそれがあります。



- 取り外した保護キャップに付いているインクで、衣服や周囲を汚さないよう、ご注意ください。

5 インクタンクをプリンターに取り付ける

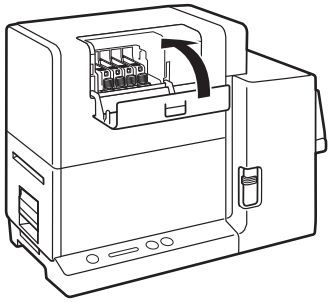


1. インク供給口を下に向けてインクタンクをプリンターに差し込みます。
   - ラベルで色を確認しながら取り付けてください。
2. インクタンク上面を「カチッ」と音がするまでしっかり押します。

重要

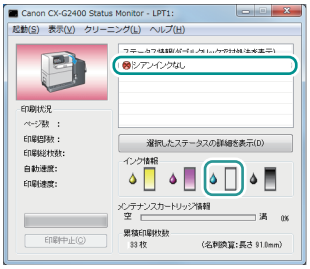
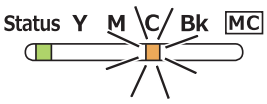
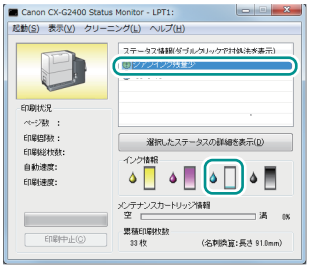
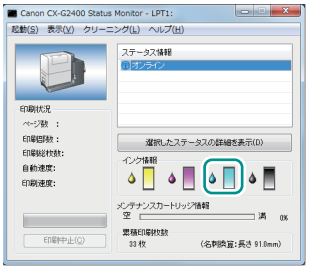
- ラベルに合わせて、インクタンクを正しい位置に取り付けてください。
  インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。また、インクの色が混ざり、印刷不良の原因になることがあります。
- ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。必ずすべてのインクタンクをセットしてください。

6 インクタンクカバーを閉じる



インクの状態を確認する

インクの状態は、インクランプとステータスモニターのインク情報で確認することができます。

インクランプの表示	ステータスモニターの表示	状態
点灯 		• インクタンクの交換が必要な状態（インクなし） • インクタンクに異常がある状態
点滅 		• インクが少なくなった状態 インク残量 約 10% （新しいインクタンクのご用意をおすすめします。）
消灯 		• インクが十分にある状態

ステータスモニターの表示は、左から、イエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（Bk）を表しています。

重要

- 新しいインクタンクの入手方法については、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。
- 「XXXX インク残量少」（"XXXX" は、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）の警告メッセージが表示されたあとは、クリーニング動作が増えるため、印刷時間が長くなります。印刷時間を優先する場合は、インク残量の少ないインクタンクを交換してください。

使用済みインクタンク回収のお願い



キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクタンクの回収を推進しています。
この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましては、”キヤノンによる環境保全と資源の有効活用 ”の取り組みの主旨にご賛同いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンクを次のいずれかの方法でご提供いただきますようお願いいたします。

- 回収窓口へのお持ち込み

キヤノンマーケティングジャパンでは、ご販売店の協力の下、全国に回収窓口をご用意しております。

- 回収専用箱での回収

インクタンクの使用量が多いお客様には、回収専用箱をご用意させていただいております。
回収窓口の検索、および回収専用箱のご注文方法につきましては、キヤノンサポートページを参照してください。
キヤノンサポートページ　canon.jp/recycle
なお、事情により回収にご協力いただけない場合には、使用済みインクタンクをビニール袋などに入れて、地域の条例に従い処分してください。

● 使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動

キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。
ベルマーク参加校単位で使用済みインクタンクを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。
この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。
詳細につきましては、下記のキヤノンのホームページ上でご案内しています。
環境への取り組み　canon.jp/ecology

メンテナンスカートリッジの交換

メンテナンスカートリッジが回収されたインクで満杯になると、メンテナンスカートリッジランプが点灯して、ステータスモニターに「メンテナンスカートリッジ満杯エラー」のメッセージが表示されます。
ここでは、メンテナンスカートリッジを交換する方法とメンテナンスカートリッジの状態を確認する方法を説明します。

メンテナンスカートリッジを交換する

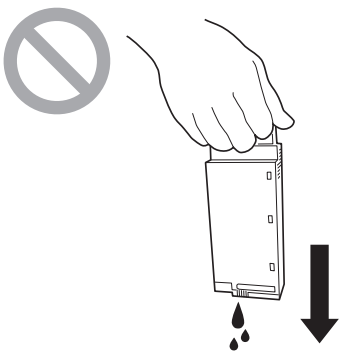
メンテナンスカートリッジが満杯になったときは、次の手順で新しいメンテナンスカートリッジに交換します。

注意

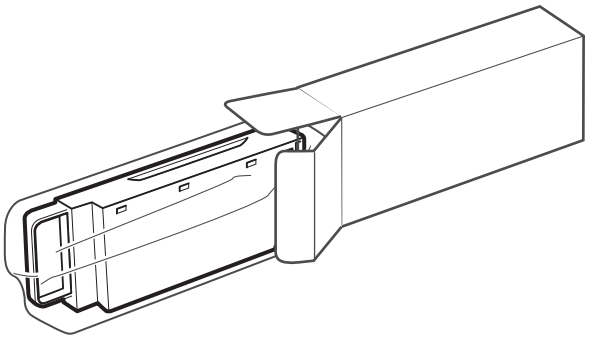
- 安全のために、使用済みのメンテナンスカートリッジは子供の手が届かないところに保管してください。
- 間違えてインクをなめたり飲んだりした場合は、すぐ医師にご相談ください。

重要

- メンテナンスカートリッジを取り外した状態で長時間放置しないでください。
- メンテナンスカートリッジは、交換するとき以外は抜き差ししないでください。
- メンテナンスカートリッジの交換では、手が汚れる場合があります。交換時は、メンテナンスカートリッジの箱に付属されている手袋を装着してください。
- 使用済みのメンテナンスカートリッジは、付属のビニール袋に入れて、ファスナーをしっかり閉じてください。
- 使用済みのメンテナンスカートリッジを振ったり、つよい力で押さえたり、インクの入口部分を下に向けたりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

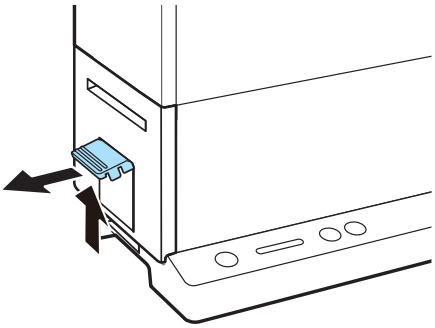


1 新しいメンテナンスカートリッジを箱から取り出す



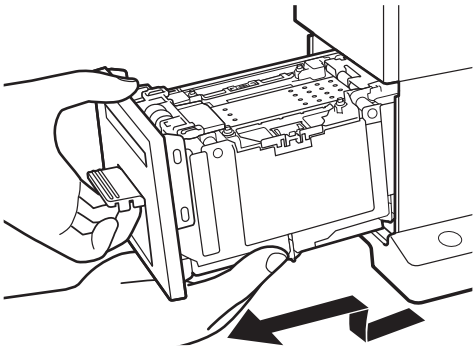
1. 梱包箱を開きます。
2. メンテナンスカートリッジを取り出します。

2 プリンターから搬送ユニットを取り出す



1. 搬送ユニットレバーを引き上げて、搬送ユニットを引き出します。

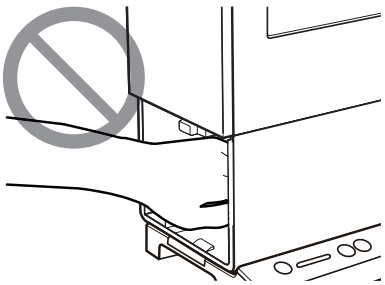
- 排紙トレイ（オプション）を使用しているときは、取り外してください。



2. 搬送ユニットを図のように、両手で取り出します。

注意

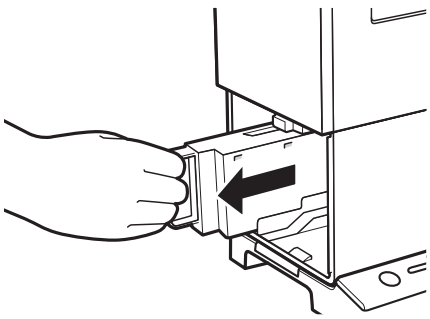
- 搬送ユニットをプリンターから取り出すときは、搬送ユニットを落とさないように必ず両手でしっかり持ってください。
- プリンター内部に手を入れないでください。故障やけがの原因になることがあります。また、プリンター内部に付着したインクで手や衣服を汚すことがあります。



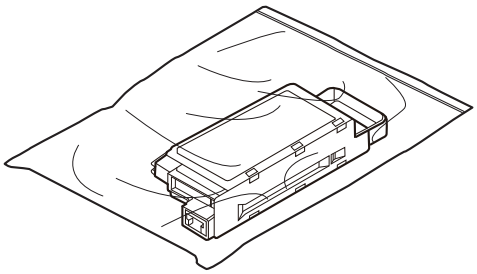
重要

- 搬送ユニットをプリンターから出し入れするときは、設置してあるテーブルや棚などに強くぶつけないように注意してください。テーブルや棚の表面を傷つける恐れがあります。

3 満杯になったメンテナンスカートリッジを取り出す



1. メンテナンスカートリッジの水平を保ちながら手前にゆっくり引き抜きます。



2. 取り外したメンテナンスカートリッジをビニール袋に入れます。

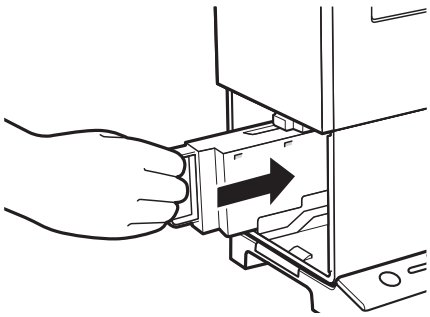
- 新しいメンテナンスカートリッジには、使用済みのメンテナンスカートリッジを入れるためのビニール袋が付属されています。

3. ビニール袋のファスナーをしっかり閉じます。

重要

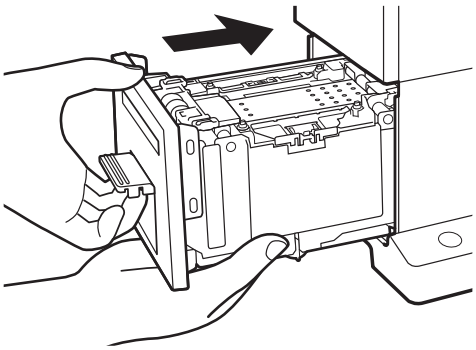
- 使用済みのメンテナンスカートリッジを振ったり、つよい力で押さえたり、インクの入口部分を下に向けたりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

4 新しいメンテナンスカートリッジを取り付ける



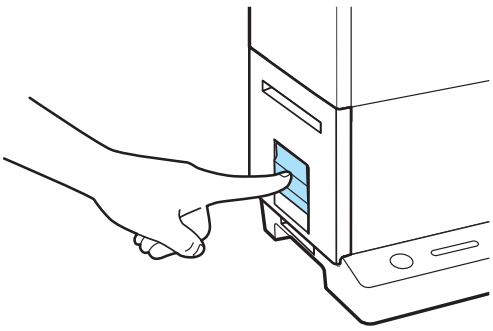
- メンテナンスカートリッジは、奥まで確実に押し込んでください。

5 搬送ユニットをプリンターにセットする



1. 搬送ユニットをゆっくりと止まる位置まで押し込みます。

- このとき、用紙ガイドに触れて、用紙ガイドの位置を変えないように注意してください。



2. 搬送ユニットレバーを「カチッ」と音がするまでしっかり押します。

注意

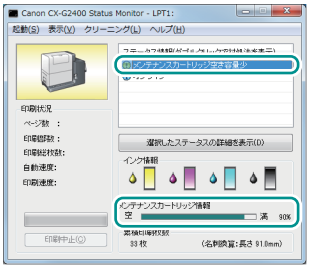
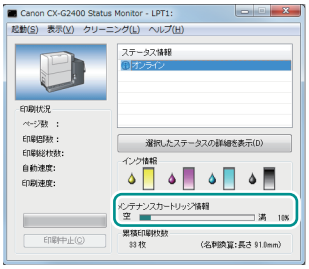
- 搬送ユニットをプリンターに戻すときは、すき間に指をはさまないように注意してください。

重要

- **使用済みメンテナンスカートリッジの処理方法**
  企業でお使いの場合：
  廃棄物処理法に従って処分してください。
  一般家庭でお使いの場合：
  使用済みメンテナンスカートリッジは、お住まいの地域の条例や自治体の指示に従って処分してください。
- 使用済みのメンテナンスカートリッジを保管する際は、インクの入口部分を下に向けた状態で保管しないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

メンテナンスカートリッジの状態を確認する

メンテナンスカートリッジの状態は、メンテナンスカートリッジランプとステータスモニターのメンテナンスカートリッジ情報で確認することができます。

メンテナンスカートリッジランプの表示	ステータスモニターの表示	状態
点灯 		• メンテナンスカートリッジの交換が必要な状態（メンテナンスカートリッジが満杯） • メンテナンスカートリッジに異常がある状態
点滅 		• メンテナンスカートリッジの空き容量が少なくなった状態 空き容量 約 10% （新しいメンテナンスカートリッジのご用意をおすすめします。）
消灯 		• メンテナンスカートリッジの空き容量が十分にある状態

重要

- 新しいメンテナンスカートリッジの入手方法については、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

プリントヘッドをクリーニングする

印刷結果がかすれているときは、プリントヘッドにホコリや紙粉が付着しノズルがつまっていることが考えられます。ノズルがつまったときは、クリーニングを行ってください。

重要

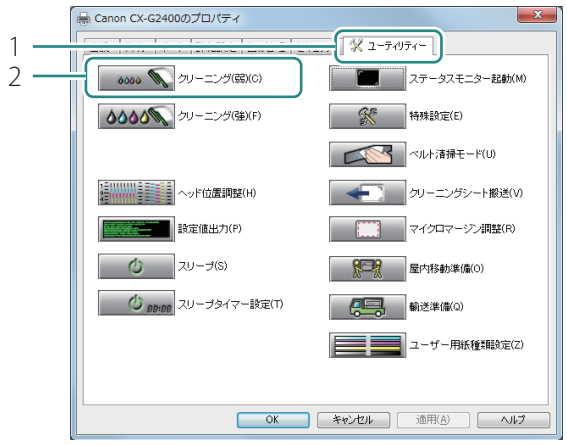
- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、クリーニングはできません。
- クリーニング中は、その他の動作を行わないでください。
- クリーニングは、インクを消費しますので、必要な場合のみ行ってください。[クリーニング (強)] は、通常のクリーニングよりインクを消費します。
- プリンターを長期間使用しなかった場合、ノズルがつまることがあります。ノズルがつまることを防ぐために、定期的に印刷することをおすすめします。

通常のクリーニングを行う

通常のクリーニング（クリーニング（弱））を行います。

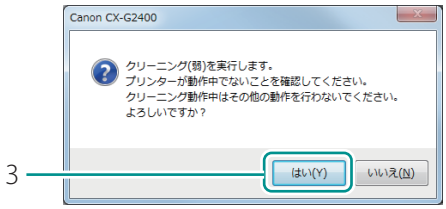
1 プリンタードライバーの設定画面を表示する (→ P.30)

2 クリーニング (弱) を実行する



1. [ユーティリティー] タブをクリックします。
2. [クリーニング (弱)] をクリックします。

● 確認のメッセージが表示されます。



3. 表示された内容を確認して、[はい] をクリックします。

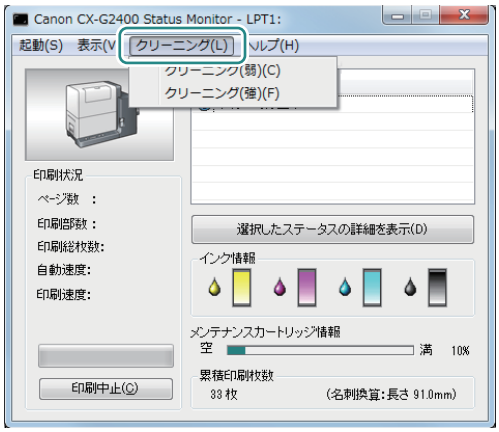
- クリーニング (弱) が行われます。
- クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 4 分かかります。

メモ

- クリーニング (弱) を実行しても症状が改善されない場合は、クリーニング (強) を行ってください。(→ P.114)
- **印刷中にクリーニングを実行する**

  印刷を一時停止させてクリーニングを実行することができます。

  1. ポーズキーを押します。
  2. ステータスモニターの [クリーニング] メニューから [クリーニング (弱)] または [クリーニング (強)] を選びます。



強力なクリーニングを行う

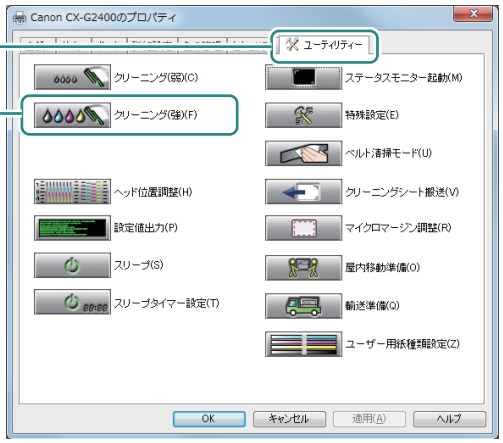
通常のクリーニング（クリーニング（弱））を行っても状況が改善しない場合は、クリーニング（強）を行ってください。

重要

- クリーニング（強）は、通常のクリーニングよりインクを消費しますので、必要な場合のみ行ってください。

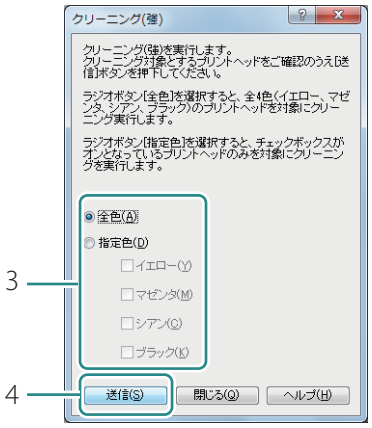
1 プリンタードライバーの設定画面を表示する （→P.30）

2 クリーニング（強）を実行する



1. [ユーティリティー] タブをクリックします。
2. [クリーニング（強）] をクリックします。

● 確認のメッセージが表示されます。

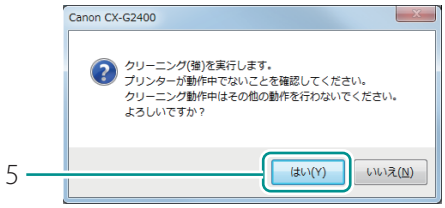


3. クリーニングするインクを選択します。

   [全色]
   全色を一括でクリーニングします。

   [指定色]
   特定の色がかすれている場合に選択します。チェックマークが入っている色をクリーニングします。

4. [送信] をクリックします。



5. 表示された内容を確認して、[はい] をクリックします。

- クリーニング (強) が行われます。
- クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 8 分かかります。

メモ

- クリーニング (強) を 3 回実行しても症状が改善されない場合は、別の原因が考えられます。本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

プリントヘッド位置を調整する

印刷結果に色ずれが見られるなどの場合は、プリントヘッド位置を調整します。
プリントヘッド位置の調整は、調整パターンを印刷し、パターンを見ながら設定値を入力して行います。

重要

- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
  本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「 プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。
  詳しくは、「 本プリンターの管理者権限が必要な［ ユーティリティー］シートの設定について (P.39)」をご覧ください。
- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、プリントヘッド位置の調整はできません。
- プリントヘッドを調整するときは、印刷に使用する用紙を使用して設定してください。
  本プリンターは、「 用紙の形状 」と「 用紙の長さ 」に応じて、4 つの調整値を登録しています。

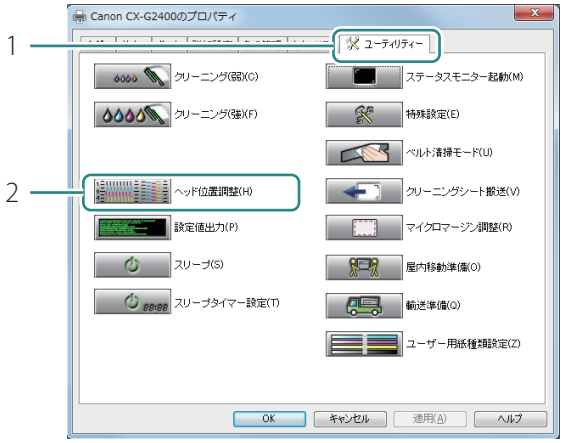
用紙の形状 ＼ 用紙の長さ	81.0 mm ～ 91.0 mm	157.0 mm ～ 172.0 mm
カード / シール紙 / 薄口プラカード (ピュア W)	［用紙の形状］カード / シール紙 / 薄口プラカード (ピュア W) ［用紙の長さ］81.0 - 91.0 (mm)	［用紙の形状］カード / シール紙 / 薄口プラカード (ピュア W) ［用紙の長さ］157.0 - 172.0 (mm)
特厚紙	［用紙の形状］特厚紙 ［用紙の長さ］81.0 - 91.0 (mm)	［用紙の形状］特厚紙 ［用紙の長さ］157.0 - 172.0 (mm)

- 現在の「 用紙の形状 」と「 用紙の長さ 」の設定は、［ ヘッド位置調整 ］ダイアログボックス上の表示で確認できます。(→ P.117)

1　プリンターに用紙がセットされていることを確認する

2　プリンターのプロパティ画面を表示する(→ P.32)

3 [ヘッド位置調整] ダイアログボックスを表示する



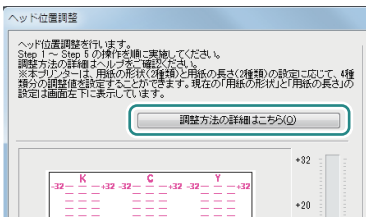
1. [ユーティリティー] タブをクリックします。

2. [ヘッド位置調整] をクリックします。

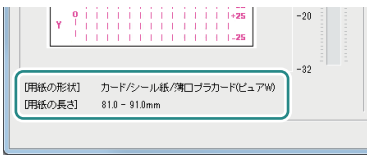
- [ヘッド位置調整] ダイアログボックスが表示されます。

メモ

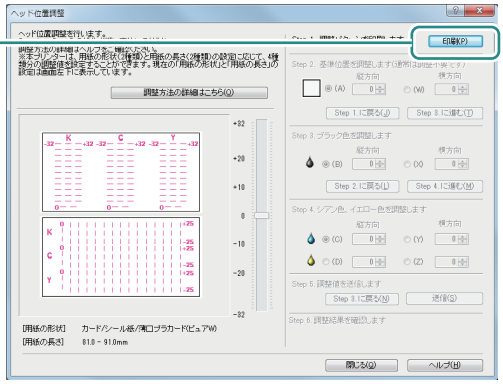
- [ヘッド位置調整] ダイアログボックスの [調整方法の詳細はこちら] をクリックすると、調整方法に関するヘルプ画面を表示します。



- [ヘッド位置調整] ダイアログボックスの左下に、現在の「 用紙の形状 」と「 用紙の長さ 」の設定を表示します。

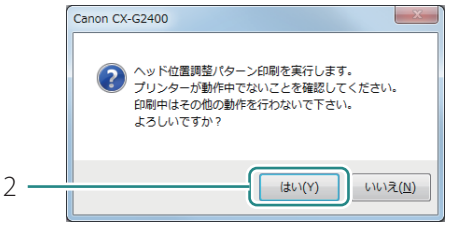


4 ［ Step 1 ］調整パターンを印刷する



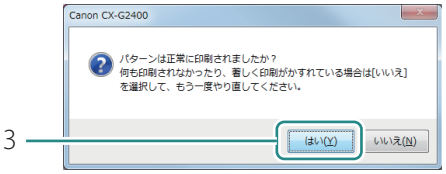
1. プリンターが動作中でないことを確認して、［ 印刷 ］をクリックします。

- 確認のメッセージが表示されます。



2. 表示された内容を確認して、［ はい ］をクリックします。

- 調整パターンが印刷されます。
- 名刺のときは 2 枚、長尺紙のときは 1 枚印刷されます。

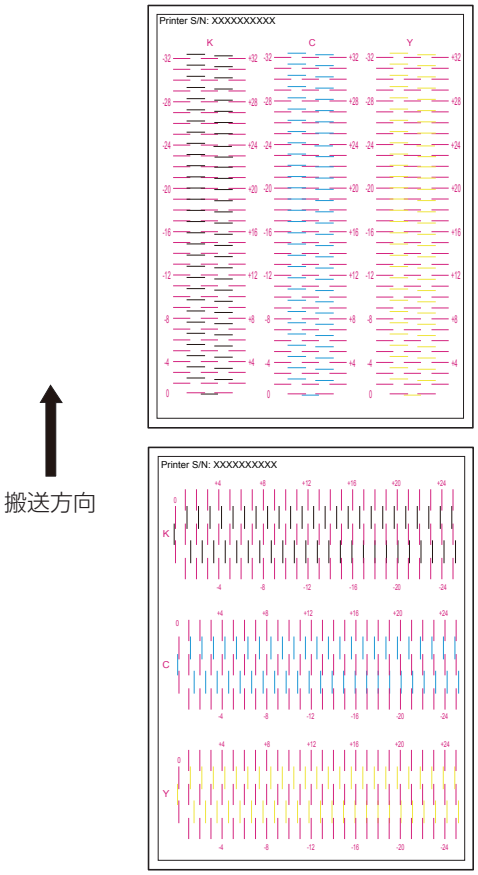


3. 調整パターンが正常に印刷されたときは、［ はい ］をクリックします。

- ［ いいえ ］を選ぶと、再度、調整パターンを印刷します。

5 ヘッド位置調整パターンを確認する

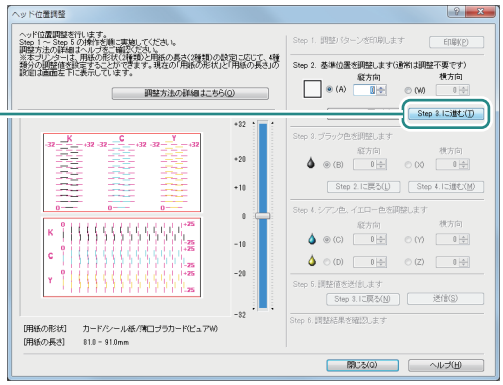
プリントヘッドから正常にインクが出ているか、ヘッド位置がずれていないかを確認してください。
ヘッド位置調整パターンには、搬送方向の位置ずれを測るための「ヘッド位置調整パターン（縦）」と、搬送方向に垂直な方向の位置ずれを測るための「ヘッド位置調整パターン（横）」、そして各インクの基準位置を確認するための黒枠が印刷されます。



6 ［Step 2］基準位置を確認する

黒枠が中央にあることを確認します。
黒枠が中央にない場合は、基準位置の調整をします。（通常は、基準位置を調整する必要はありません。）

2



1. 黒枠が中央にあることを確認します。

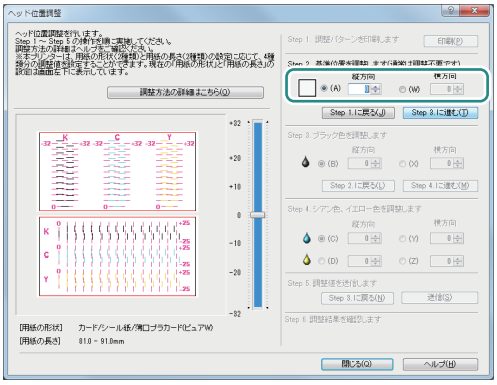
- 用紙の上端から 1.5mm、左端から 2.0mm の位置に印刷されます。位置が著しくずれているときは基準位置を調整してください。（→ P.120 ）

2. ［Step 3.に進む］をクリックします。

メモ

- **基準位置を調整する**

  基準位置（黒枠）は、用紙の上端から 1.5mm、左端から 2.0mm の位置に印刷されます。位置が著しくずれているときのみ、基準位置を調整してください。



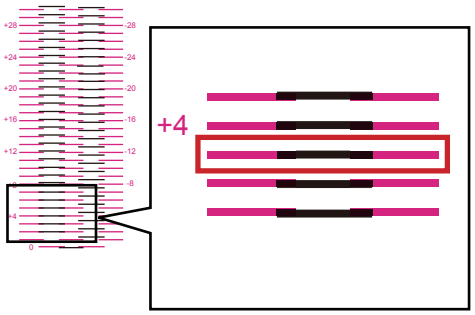
- 縦方向の調整をする場合
  黒枠が上寄りになっている場合は、数値をマイナス（-）に、下寄りになっている場合は、数値をプラス（＋）にします。
  ［A］のラジオボタンをクリックしたあと、調整値を入力します。
- 横方向の調整をする場合
  黒枠が左寄りになっている場合は、数値をプラス（＋）に、右寄りになっている場合は、数値をマイナス（-）にします。
  ［W］のラジオボタンをクリックしたあと、調整値を入力します。

- 調整値は、スライダーを動かす、またはスライダーに連動している入力ボックスに数値を入力して設定します。
- 数値を 1 増減させると、黒枠は上下左右に 0.0212 mm 移動します。

- 調整範囲は縦 (-32 ～ +32)、横 (-25 ～ +25) ですが、現在の設定状態によっては、すべての範囲から選べない場合があります。スライダーの目盛りに表示される ▲、▼の間で設定してください。
- [Step 1] 調整パターンの印刷からやりなおしたい場合は、[Step 1. に戻る] をクリックします。

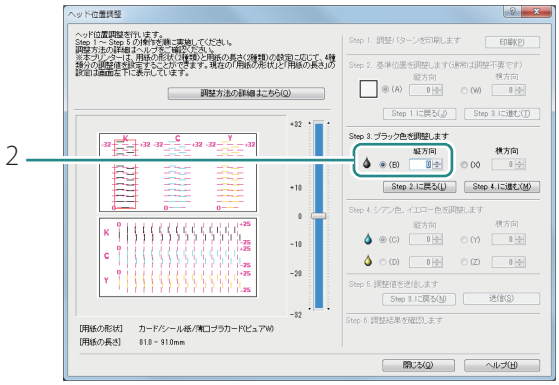
7 [Step 3] ブラック色を調整する

ブラック色の調整は、調整パターン [K] を確認して行います。



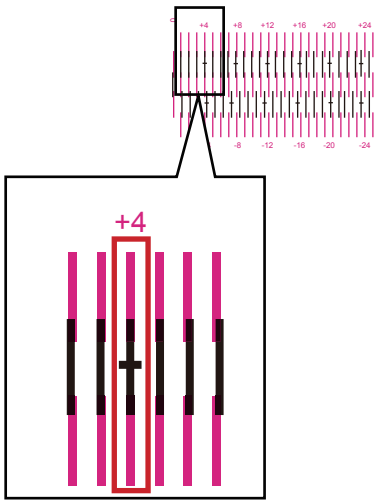
1. 調整パターン [K] の縦方向の調整値を読み取ります。

- マゼンタ色の線と黒色の線が最もなめらかに (段差がなく) つながって見える線の数値が調整値となります。
  例えば、左のような場合は、調整値が「 +3 」になります。



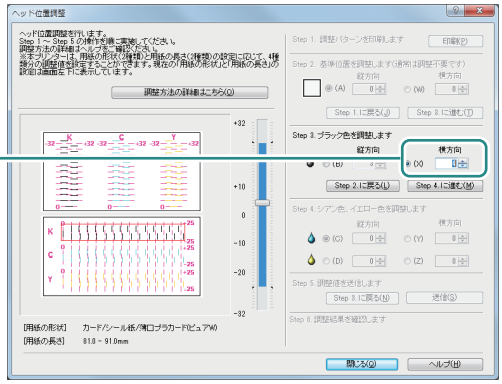
2. (B) のラジオボタンをクリックし、縦方向の調整値を入力します。

- ラジオボタンをクリックすると、調整パターンで確認する位置が赤枠で示されます。



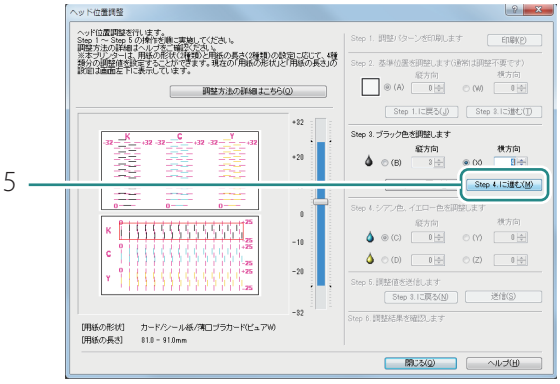
3. 調整パターン［K］の横方向の調整値を読み取ります。

- マゼンタ色の線と黒色の線が最もなめらかに（段差がなく）つながって見える線の数値が調整値となります。
  例えば、左のような場合は、調整値が「+4」になります。



4. (X) のラジオボタンをクリックし、横方向の調整値を入力します。

- ラジオボタンをクリックすると、調整パターンで確認する位置が赤枠で示されます。



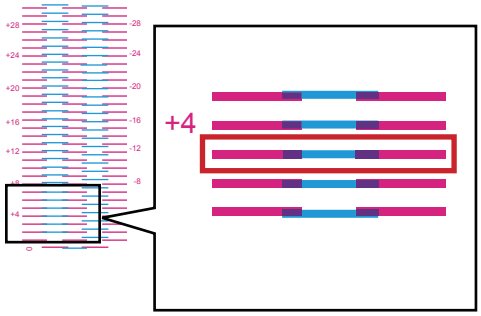
5. ［Step 4. に進む］をクリックします。

メモ

- 調整値は、スライダーを動かす、またはスライダーに連動している入力ボックスに数値を入力して設定します。
- 調整範囲は縦 (-32 ～ +32)、横 (-25 ～ +25) ですが、現在の設定状態によっては、すべての範囲から選べない場合があります。スライダーの目盛りに表示される ▲、▼の間で設定してください。
- [Step 2] 基準位置の調整からやりなおしたい場合は、[Step 2. に戻る] をクリックします。

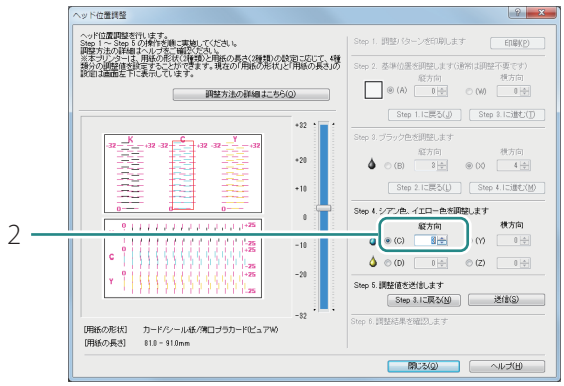
8 [Step 4] シアン色、イエロー色を調整する

シアン色の調整は、調整パターン [C]、イエロー色の調整は、調整パターン [Y] を確認して行います。



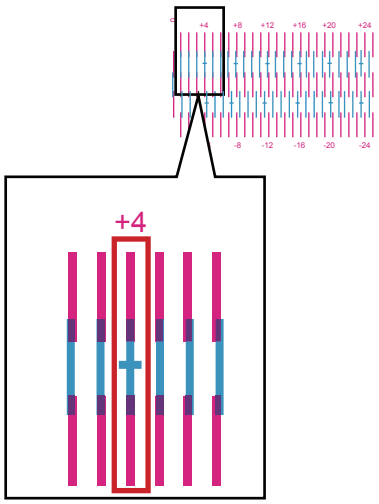
1. シアン色を調整します。
   調整パターン [C] の縦方向の調整値を読み取ります。

   ● マゼンタ色の線とシアン色の線が最もなめらかに (段差がなく) つながって見える線の数値が調整値となります。
   例えば、左のような場合は、調整値が「 +3 」になります。



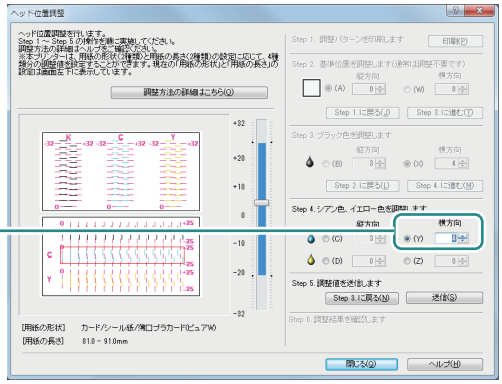
2. (C) のラジオボタンをクリックし、縦方向の調整値を入力します。

   ● ラジオボタンをクリックすると、調整パターンで確認する位置が赤枠で示されます。



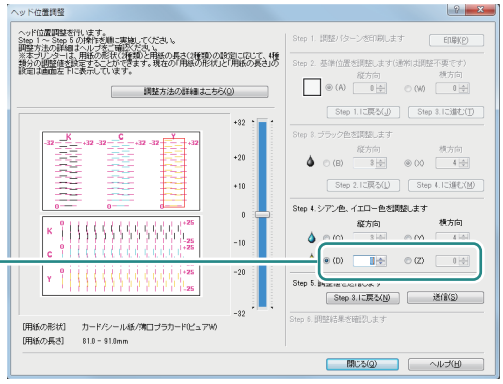
3. 調整パターン［C］の横方向の調整値を読み取ります。

- マゼンタ色の線とシアン色の線が最もなめらかに（段差がなく）つながって見える線の数値が調整値となります。
  例えば、左のような場合は、調整値が「+4」になります。



4. (Y) のラジオボタンをクリックし、横方向の調整値を入力します。

- ラジオボタンをクリックすると、調整パターンで確認する位置が赤枠で示されます。



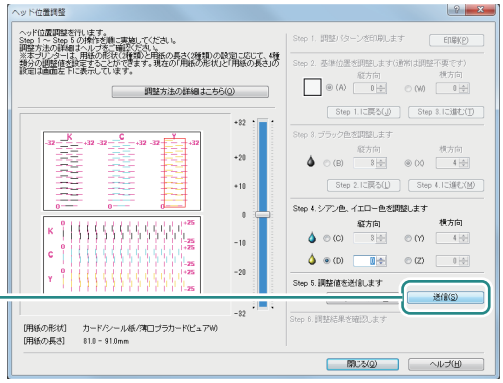
5. イエロー色を調整します。（調整パターン［Y］）
シアン色と同様の手順で縦方向および横方向の調整値を読み取り、調整値を縦方向（D）、横方向（Z）にそれぞれ入力します。

- ラジオボタンをクリックすると、調整パターンで確認する位置が赤枠で示されます。

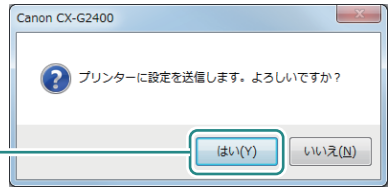
メモ

- 調整値は、スライダーを動かす、またはスライダーに連動している入力ボックスに数値を入力して設定します。
- 調整範囲は縦 (-32 ～ +32)、横 (-25 ～ +25) ですが、現在の設定状態によっては、すべての範囲から選べない場合があります。スライダーの目盛りに表示される ▲、▼の間で設定してください。
- [Step 3] ブラック色の調整からやりなおしたい場合は、[Step 3. に戻る] をクリックします。

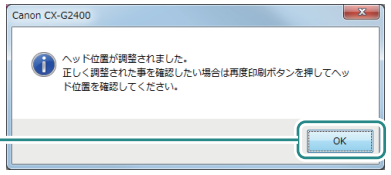
9 [Step 5] プリンターに調整値を送信する



1. [送信] をクリックします。
   - 確認のメッセージが表示されます。

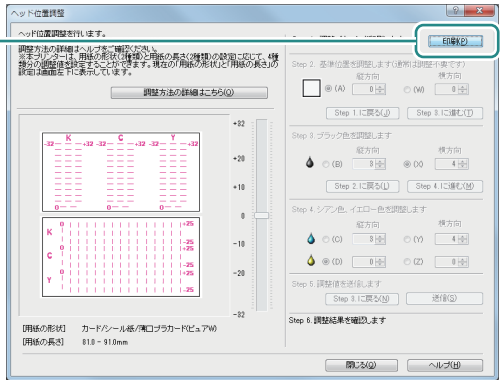


2. [はい] をクリックします。
   - プリントヘッド位置が調整されます。



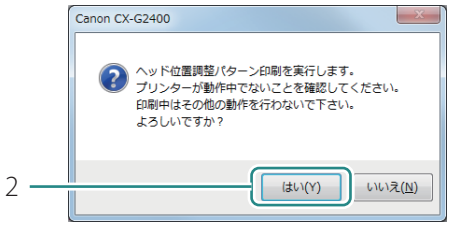
3. [OK] をクリックします。

10 再度、調整パターンを印刷する



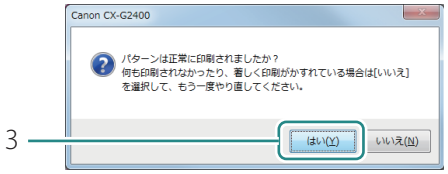
1. [印刷] をクリックします。

- 確認のメッセージが表示されます。



2. 表示された内容を確認して、[はい] をクリックします。

- 調整パターンが印刷されます。



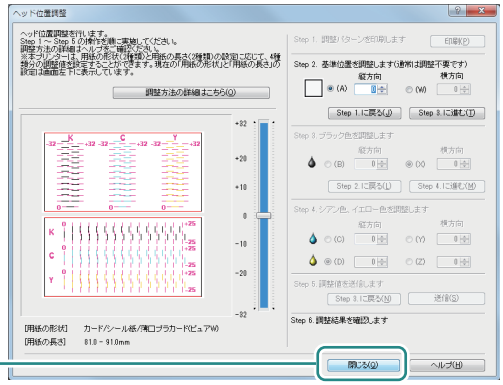
3. 調整パターンが正常に印刷されたときは、[はい] をクリックします。

- [いいえ] を選ぶと、再度、調整パターンを印刷します。

11 調整後のヘッド位置調整パターンを確認する

調整パターンを見て、各色の「 0 」の位置の線がなめらかにつながっていることを確認します。線がずれて見える場合は、再度、調整してください。

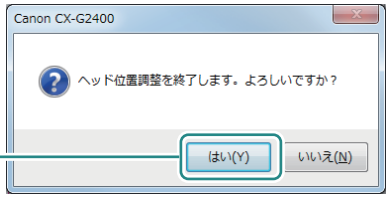
12 プリントヘッド位置の調整を終了する



1

1. [閉じる] をクリックします。

- 確認のメッセージが表示されます。



2

2. [はい] をクリックします

設定値を確認する

本プリンターに現在設定されている情報を出力します。
出力先は、プリンターとファイル（*.txt）のいずれかを選択できます。

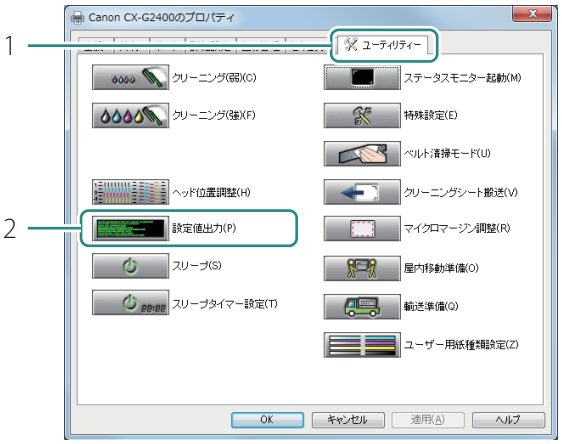
重要

- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、設定値出力はできません。
- ファイルへ出力するときは、以下のことに注意してください。
  - ステータスモニターが起動しているときは、ステータスモニターを閉じてください。
  - 共有プリンターに設定したプリンターに対して本機能を実行する場合、サーバー側で作業するときはクライアント上で、クライアント側で作業するときはサーバー上でステータスモニターが起動していないことを確認してから作業してください。ステータスモニターが起動している場合、正しく処理が完了できないことがあります。

1 プリンターへ出力するときは、プリンターに用紙がセットされていることを確認する

2 プリンタードライバーの設定画面を表示する (→ P.30)

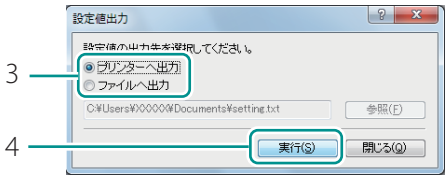
3 設定値を出力する



1. [ユーティリティー] タブをクリックします。

2. [設定値出力] をクリックします。

- [設定値出力] ダイアログボックスが表示されます。



3. 出力先を選択します。

- ファイルへ出力を選択したとき：
  [参照] をクリックして、ファイルの保存先を指定します。

4. [実行] をクリックします。

   設定値が出力されます。

メモ

- 設定値の見かた

CX-G2400

Printer Serial Number	XX XXXX	プリンター本体のシリアル番号
Firmware ROM Version	Ver.XX.XX	プリンターファームウェアのバージョン
Date and Time(d/m/y)(JST)	dd/XXX/20XX XX:XX	印刷日時(日本時間)
Printhead Position Adjustment		各色(KCMY)ヘッドの縦レジ調整値(V)、横レジ調整値(H)
	K / C / M / Y	
Short/Card Seal V	X / X / X / X	[用紙の長さ]81.0 mm ～ 91.0 mm、[用紙の形状]カード/シール紙/薄口プラカード(ピュアW)の場合
Short/Card Seal H	X / X / X / X	
Long /Card Seal V	X / X / X / X	[用紙の長さ]157.0 mm ～ 172.0mm、[用紙の形状]カード/シール紙/薄口プラカード(ピュアW)の場合
Long /Card Seal H	X / X / X / X	
Short/Extra Thick V	X / X / X / X	[用紙の長さ]81.0 mm ～ 91.0 mm、[用紙の形状]特厚紙の場合
Short/Extra Thick H	X / X / X / X	
Long /Extra Thick V	X / X / X / X	[用紙の長さ]157.0 mm ～ 172.0mm、[用紙の形状]特厚紙の場合
Long /Extra Thick H	X / X / X / X	
Micro Margin Adjustment		
Top	X mm	マイクロマージン調整値
Bottom	X mm	
Left	X mm	
Right	X mm	
Ink Pre-fire on the Paper	OFF	紙面予備吐モードのON/OFF
Low Temperature Mode	OFF	低室温時印刷モードのON/OFF
Print Hold Mode	OFF	1枚排紙モードのON/OFF
Prevent Paper Edge Mode	OFF	用紙端部汚れ軽減モードのON/OFF
Sleep Timer Setting	X min	スリープタイマー設定時間
Power Off Timer Setting	X min	オフタイマー設定時間
Ethernet Information		
Use DHCP	OFF	DHCP設定
Mac Address	X	マックアドレス設定値
IP Address	X	IPアドレス設定値
Subnet Mask	X	サブネットマスク設定値
Default Gateway	X	デフォルト　ゲートウェイ設定値
Ink Level Detection Mode	Enabled	インク残量検知機能のON/OFF
Black Ink Tank	Enabled	
Cyan Ink Tank	Enabled	
Magenta Ink Tank	Enabled	
Yellow Ink Tank	Enabled	

プリンターの清掃

印刷品質の保持やトラブル防止のために、プリンターを定期的に清掃してください。

⚠ 警告

- 本製品を清掃するときは、アルコール、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本製品内部の電気部品などに接触すると火災や感電の原因になります。

プリンターの外側を清掃する

外装が汚れていると、用紙が汚れたり、ほこりなどが本プリンターの内部に入ったりして印刷不良の原因になることがあります。本プリンターの印刷品質を保つために、プリンターの外側が汚れたときは、次の手順で清掃してください。

⚠ 注意

- 清掃する前に、必ず電源を切り、電源プラグを抜いてください。

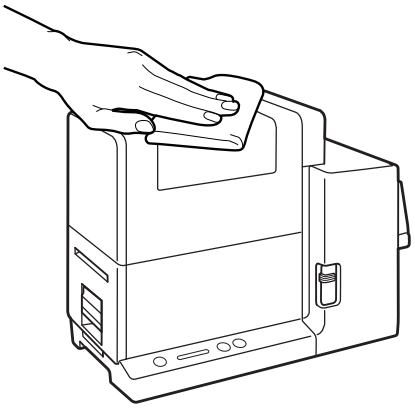
1 プリンターの電源を切る (→ P.7)

✓ 重要

- 電源ランプが点灯／点滅しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になることがあります。

2 電源コード、アース線およびインターフェイスケーブルを取り外す

3 水を含ませて固く絞った布で、外装の汚れをふき取る



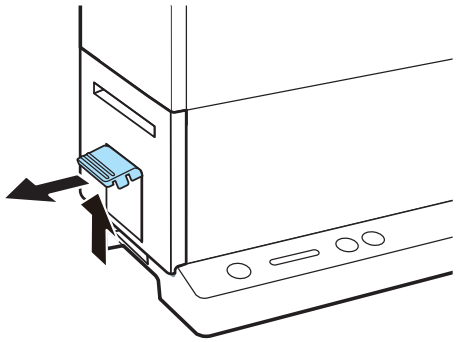
4 電源コード、アース線およびインターフェイスケーブルを接続する

搬送ユニットを清掃する

印刷した用紙が汚れたり、用紙が正しく送られなくなったりするときは、搬送ユニットが汚れている可能性があります。定期的に清掃してください。

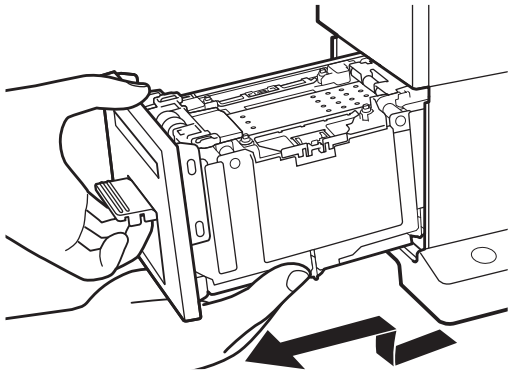
■ 搬送路の周辺部分を清掃する

1 プリンターから搬送ユニットを取り出す



1. 搬送ユニットレバーを引き上げて、搬送ユニットを引き出します。

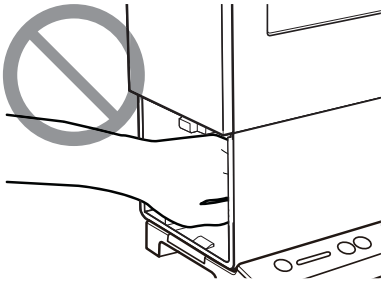
- 排紙トレイ（オプション）を使用しているときは、取り外してください



2. 搬送ユニットを図のように、両手で取り出します。

注意

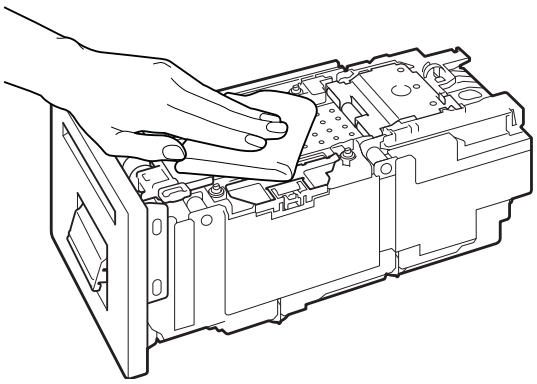
- 搬送ユニットをプリンターから取り出すときは、搬送ユニットを落とさないように必ず両手でしっかり持ってください。
- プリンター内部に手を入れないでください。故障やけがの原因になることがあります。また、プリンター内部に付着したインクで手や衣服を汚すことがあります。



重要

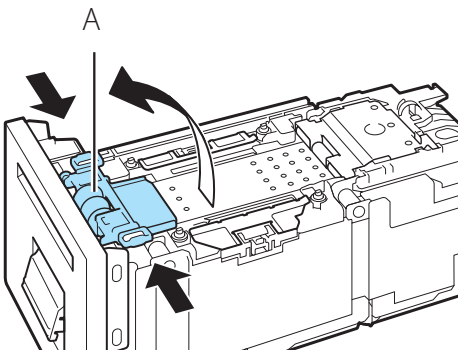
- 搬送ユニットをプリンターから出し入れするときは、設置してあるテーブルや棚などに強くぶつけないように注意してください。テーブルや棚の表面を傷つける恐れがあります。

2 糸くずの出ない乾いた布で、搬送ユニットの汚れをふき取る

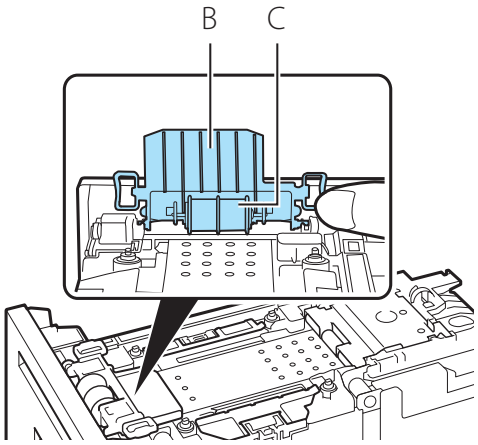


1. 用紙ガイドなど、搬送路周辺部分の汚れや紙粉をふき取ります。

- 搬送ベルトの清掃は、ベルトを 1/4 ずつ回転させて行います。搬送ベルトの清掃については、「搬送ベルトを清掃する（P.137）」をご覧ください。

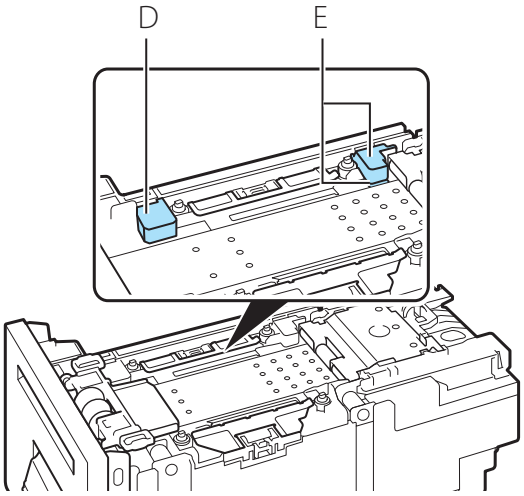


2. 用紙押さえ（A）を開きます。

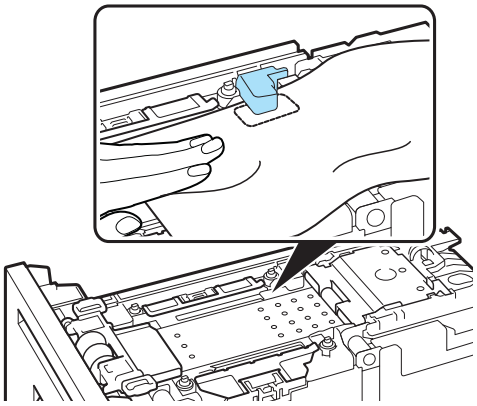


3. 用紙押さえの裏面（B）およびローラー（C）のインクの汚れや紙粉をふき取ります。

- ローラーは回転させながら清掃します。

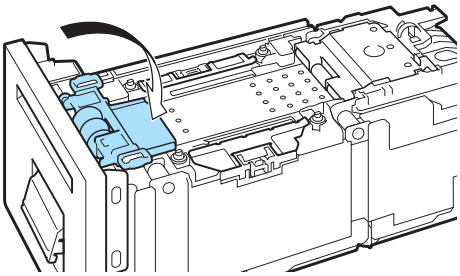


4. センサー（D、E）の汚れや紙粉をふき取ります。



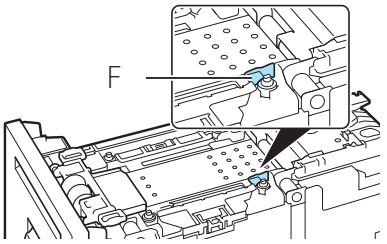
- 図のようにセンサーの間に布を通して清掃します。

5. 用紙押さえを閉じます。

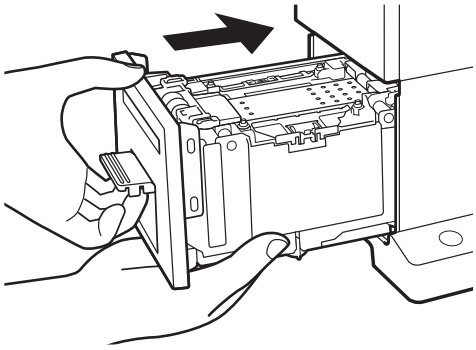


重要

- ペーパータオルやティッシュペーパーは使用しないでください。切れたかすや紙粉がプリンター内に入ると、故障の原因となります。
- 清掃するときは、搬送路のフィルム（F）を破損しないように注意してください。

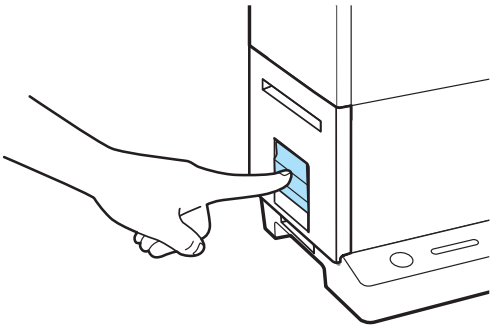


3 搬送ユニットをプリンターにセットする



1. 搬送ユニットをゆっくりと止まる位置まで押し込みます。

- このとき、用紙ガイドに触れて、用紙ガイドの位置を変えないように注意してください。



2. 搬送ユニットレバーを「カチッ」と音がするまでしっかり押します。

⚠ 注意

- 搬送ユニットをプリンターに戻すときは、すき間に指をはさまないように注意してください。

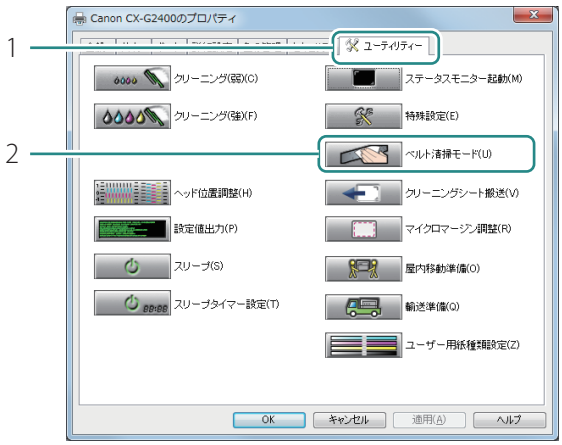
■ 搬送ベルトを清掃する

重要

- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
  本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「 プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。
  詳しくは、「 本プリンターの管理者権限が必要な [ユーティリティー] シートの設定について (P.39)」をご覧ください。
- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、ベルト清掃モードは実行できません。
- ステータスモニターが起動しているときは、ステータスモニターを閉じてください。
- 共有プリンターに設定したプリンターに対して本機能を実行する場合、サーバー側で作業するときはクライアント上で、クライアント側で作業するときはサーバー上でステータスモニターが起動していないことを確認してから作業してください。ステータスモニターが起動している場合、正しく処理が完了できないことがあります。

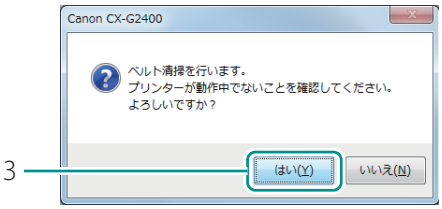
1 プリンターのプロパティ画面を表示する (→ P.32)

2 ベルト清掃モードを実行する

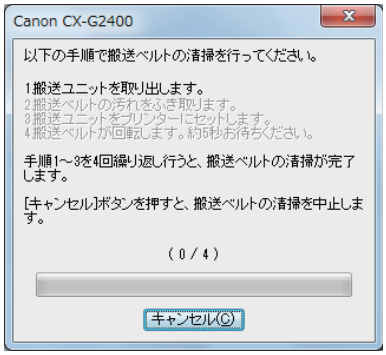


1. [ユーティリティー] タブをクリックします。
2. [ベルト清掃モード] をクリックします。

- 確認のメッセージが表示されます。

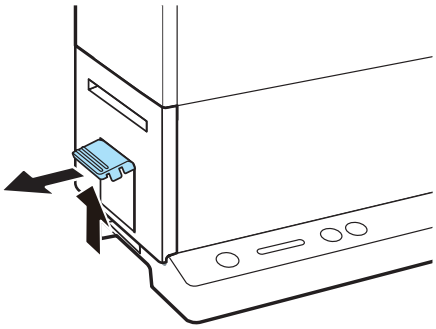


3. [はい] をクリックします。



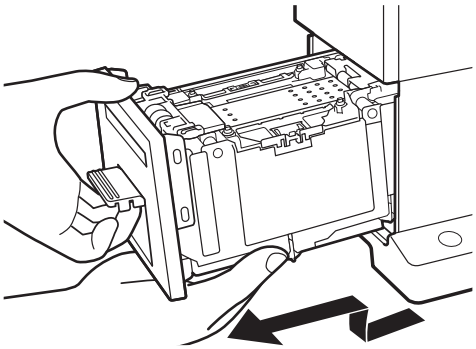
- 清掃の手順を示した画面が表示されます。

3 プリンターから搬送ユニットを取り出す



1. 搬送ユニットレバーを引き上げて、搬送ユニットを引き出します。

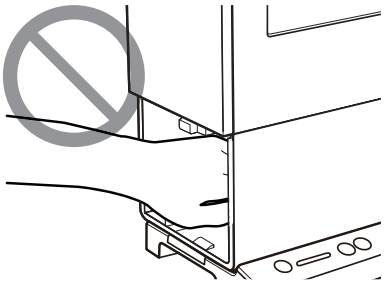
- 排紙トレイ (オプション) を使用しているときは、取り外してください。



2. 搬送ユニットを図のように、両手で取り出します。

注意

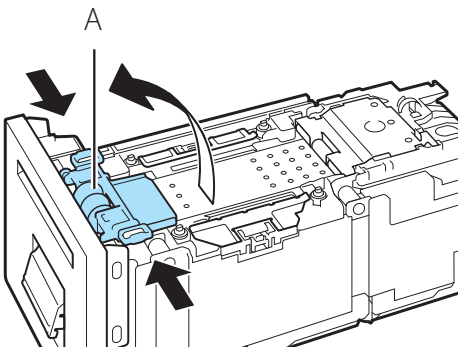
- 搬送ユニットをプリンターから取り出すときは、搬送ユニットを落とさないように必ず両手でしっかり持ってください。
- プリンター内部に手を入れないでください。故障やけがの原因になることがあります。また、プリンター内部に付着したインクで手や衣服を汚すことがあります。



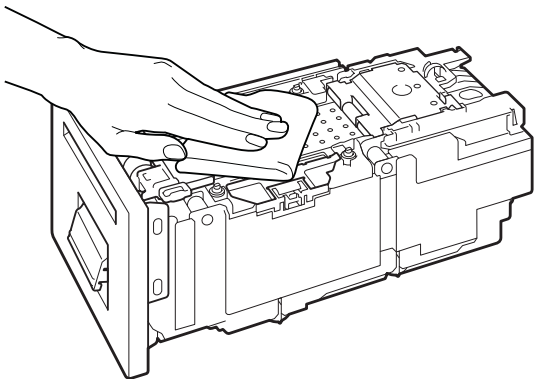
重要

- 搬送ユニットをプリンターから出し入れするときは、設置してあるテーブルや棚などに強くぶつけないように注意してください。テーブルや棚の表面を傷つける恐れがあります。

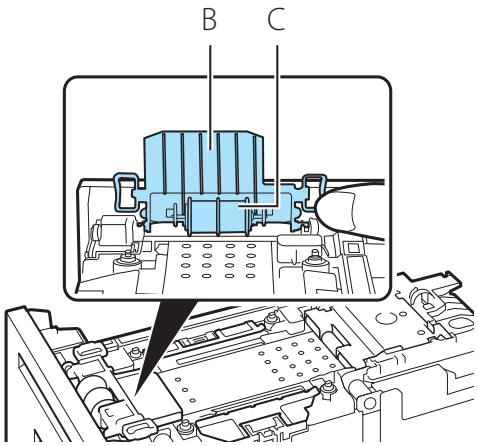
4 糸くずの出ない乾いた布で、搬送ベルトおよび用紙押さえの汚れをふき取る



1. 用紙押さえ（A）を開きます。



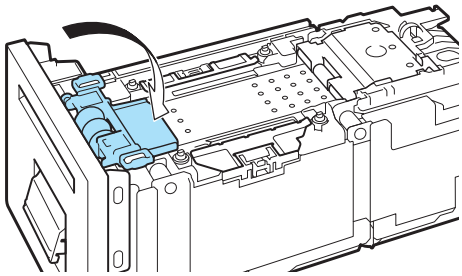
2. 搬送ベルトの汚れや紙粉をふき取ります。



3. 用紙押さえの裏面（B）およびローラー（C）のインクの汚れや紙粉をふき取ります。

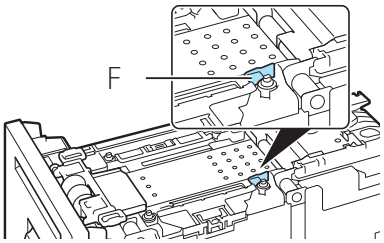
- ローラーは回転させながら清掃します。

4. 用紙押さえを閉じます。

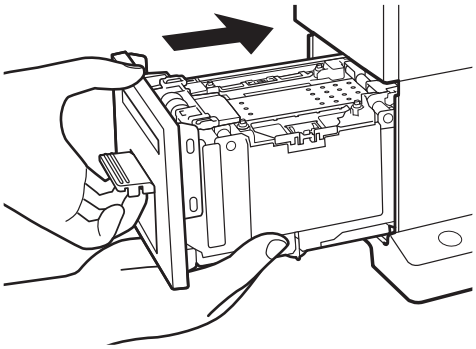


重要

- ペーパータオルやティッシュペーパーは使用しないでください。切れたかすや紙粉がプリンター内に入ると、故障の原因となります。
- 清掃するときは、搬送路のフィルム（F）を破損しないように注意してください。

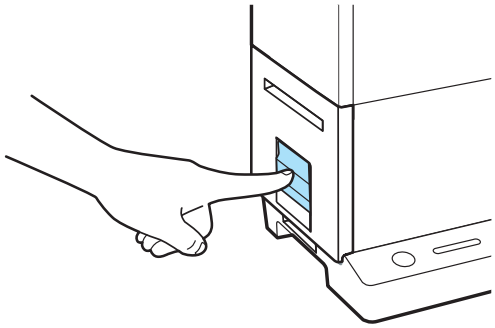


5 搬送ユニットをプリンターにセットする



1. 搬送ユニットをゆっくりと止まる位置まで押し込みます。

- このとき、用紙ガイドに触れて、用紙ガイドの位置を変えないように注意してください。

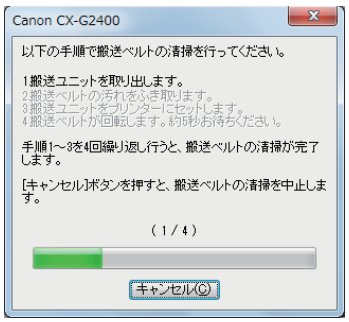


2. 搬送ユニットレバーを「カチッ」と音がするまでしっかり押します。

- 搬送ユニットをセットすると、搬送ベルトが 1/4 回転します。

注意

- 搬送ユニットをプリンターに戻すときは、すき間に指をはさまないように注意してください。

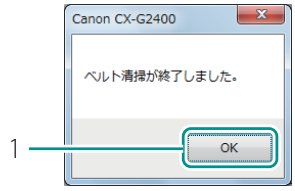


- 搬送ベルトが回転すると、プログレスバーが動きます。プログレスバーが動いたことを確認してから、次の清掃を始めてください。
- 左図は 1 回目の清掃が終わったことを示しています。

6 手順 3 ～ 5 を 4 回繰り返し行う

4 回繰り返すと、完了のメッセージが表示されます。

7 ベルト清掃モードを完了する



1. [OK] をクリックします。

給紙ローラーを清掃する

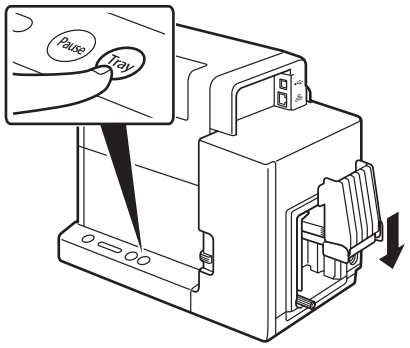
給紙ローラーに紙粉や汚れがつくと、用紙がうまく送られないことがあります。そのような場合は、給紙ローラーの清掃を行います。定期的に清掃してください。

注意

- 清掃する前に、必ず電源を切り、電源プラグを抜いてください。

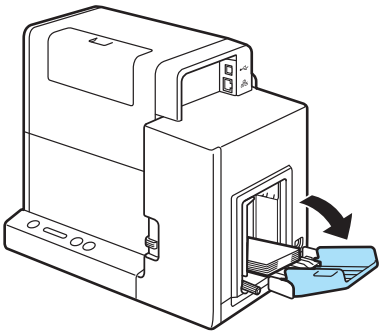
1 給紙トレイを下げる

給紙トレイが下がっている状態のときは、手順 **2** に進みます。

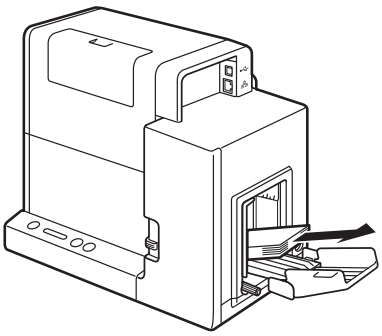


1. トレイキーを押します。
   - 給紙トレイが停止するまでお待ちください。

2 給紙トレイから用紙を取り出す



1. 補助トレイを開きます。



2. 用紙を取り出します。

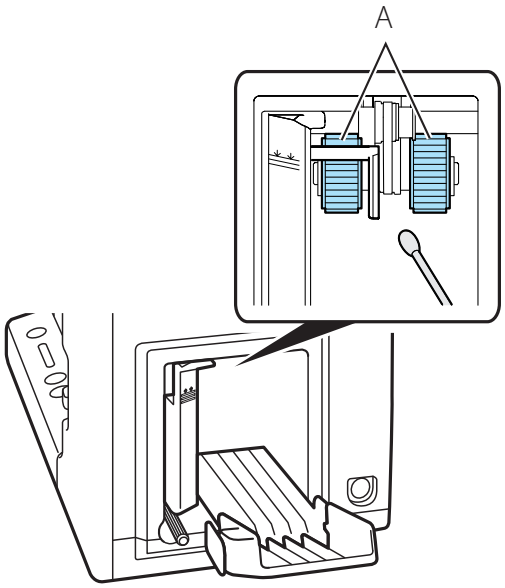
3 プリンターの電源を切る (→ P.7)

重要

- 電源ランプが点灯／点滅しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になることがあります。

4 電源コード、アース線およびインターフェイスケーブルを取り外す

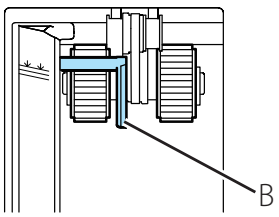
5 水を含ませて絞った綿棒などで、給紙ローラーに付着した異物などをふき取る



- 給紙ローラー（ A ）に付着している糸くず状の異物（ プラスチック片 ）を取り除いてください。細かい紙粉をすべてふき取る必要はありません。

重要

- 清掃するときは、レバー（B）に綿棒や手を引っ掛けないように注意してください。



6 電源コード、アース線およびインターフェイスケーブルを接続する

最新のソフトウェアを入手する

最新のソフトウェア（プリンタードライバー、ファームウェア）を入手するには、キヤノンホームページにアクセスしてお使いの機種のソフトウェアをダウンロードしてください。
ソフトウェアのダウンロード canon.jp/download

重要

- ソフトウェアをインストールするためには、コンピューターがインターネットに接続されている必要があります。
- インターネットの接続に必要なプロバイダーとの契約料·通信費などはお客さまのご負担となります。あらかじめご了承ください。
- ソフトウェアのダウンロードとアップデートの詳細については、キヤノンホームページをご覧ください。

Chapter 4

困ったときには

本プリンターを使用中にトラブルが発生した場合の対処方法について説明します。

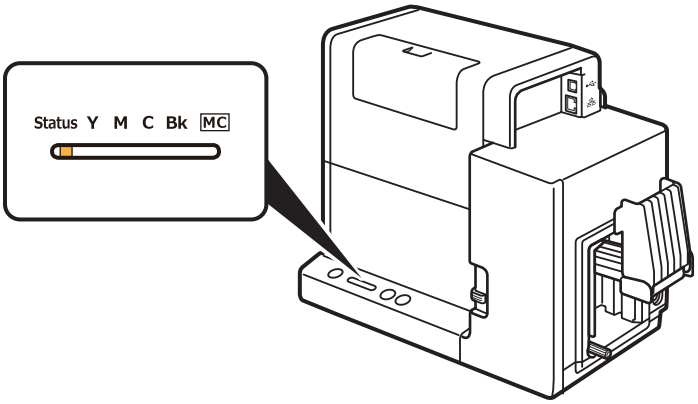
トラブル対処 150
エラーメッセージ / 警告メッセージ一覧 168

トラブル対処

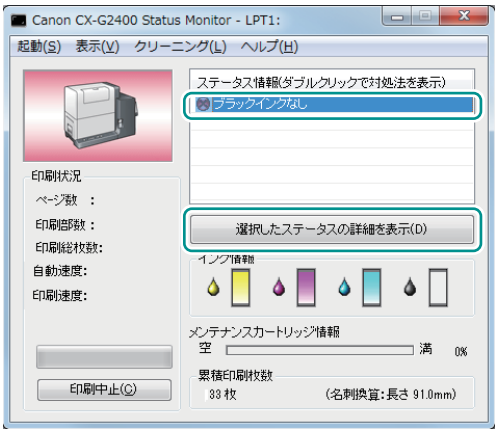
本プリンターを使用中にトラブル発生した場合の対処方法について説明します。
対処方法をお試しいただいても解決しない場合は、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

ステータスランプがオレンジ色に点灯している

プリンターにエラーが起きて、処置が必要なときは、操作パネルのステータスランプがオレンジ色に点灯します。（オペレーターコールエラー）



エラーの内容と対処方法は、ステータスモニターで確認できます。
［ステータス情報］でメッセージを選択したあと、［選択したステータスの詳細を表示］をクリックします。（または、［ステータス情報］のメッセージをダブルクリックします。）

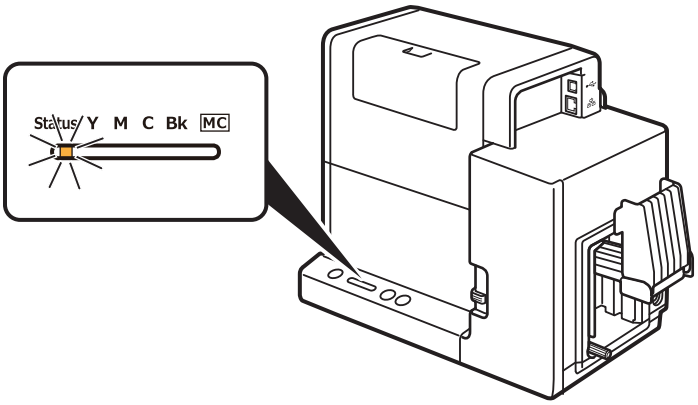


重要

- ステータスモニターに表示されるメッセージの詳細やエラーの対処方法については、「エラーメッセージ / 警告メッセージ一覧 (P.168)」をご覧ください。
- エラーメッセージが表示されると、プリンターは自動的にオフライン状態になります。
  エラーの内容によっては、エラーの対処を行っても自動的にオンライン状態にならない場合があります。その場合は、ポーズキーを押してオンライン状態にしてください。
- 複数のエラーが同時に発生した場合は、重要度の高いエラーから順に表示されます。すべてのエラーについて対処してください。

ステータスランプがオレンジ色に点滅している

プリンターにエラーが起きて、正常に動かないときは、操作パネルのステータスランプがオレンジ色に点滅します。（サービスマンコールエラー）



次のように対処してください。

1 プリンターの電源を切る (→ P.7)

2 電源ランプが消灯したあと、もう一度電源を入れる (→ P.6)

電源を入れなおしたあとも、エラーが発生する場合は、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。
ご連絡の際は、ステータスモニターに表示されているエラー番号（4 桁の数字）をお伝えください。

電源が入らない

確認ポイント	対処のしかた
AC アダプターと電源コードが正しく接続されていますか	AC アダプターと電源コードが接続されていることを確認したあと、電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
コンセントに電気が来ていますか	コンセントに他の電気製品を接続してみてください。正常に動作するときはプリンターの故障が考えられますので、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください

印刷が始まらない / 途中で止まる

確認ポイント	対処のしかた
エラーが発生していませんか	ステータスモニターの [ステータス情報] のメッセージをダブルクリックして、表示された対処方法にしたがって操作してください。
コンピューターと接続されていますか	コンピューターとプリンターをインターフェイスケーブルで正しく接続してください。
印刷に使用するプリンターは正しく選択されていますか	[印刷] ダイアログボックスでご使用になられるプリンターを選択してください。
容量の大きな画像などを印刷していませんか	ステータスランプ (緑色) が点滅している場合は、データ処理中です。そのまましばらくお待ちください。
長時間連続して印刷を行っていませんか	印刷を長時間続けると、プリントヘッドの温度が高くなります。ヘッドを保護するため、印刷動作が中断されます。しばらくすると印刷を再開します。
テストパターンは印刷されますか	プリンタードライバーの [ユーティリティー] シートからヘッド位置調整パターンの印刷、または設定値の印刷を行ってみてください。 印刷された場合は、アプリケーションソフトの設定と操作方法、印刷データの内容を確認してください。

確認ポイント	対処のしかた
コンピューター側でトラブルが発生していませんか	コンピューターを再起動してから印刷してください。 なお、起動したときに印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。
コンピューターの休止状態またはスリープ状態の設定が「なし」以外になっていませんか	コンピューターの休止状態およびスリープ状態になる時間を「なし」に設定してください。コンピューターが休止状態またはスリープ状態から復帰操作したときは、コンピューターから送信したデータが破棄されるようになっています。 コンピューターの休止状態およびスリープ状態の時間は［コントロールパネル］の［電源オプション］で設定します。
残量があるインクタンクがセットされているのに、「インクなし」の表示がでていませんか	インクタンクをセットしなおしてください。
ポートの設定は合っていますか	次の手順でポートの設定を確認してください。 1. Windows の［スタート］から［デバイスとプリンター］を選びます。 ・Windows 10 のとき： ①スタートをクリックし、表示されたアプリの一覧の「W」欄から［Windows システムツール］を選びます。 ②表示された一覧から［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［デバイスとプリンター］を選びます。 ・Windows 8.1 のとき： デスクトップのチャームから［設定］→［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［デバイスとプリンター］を選びます。 2. プリンターのアイコンを右クリックし、［プリンターのプロパティ］を選びます。 プロパティ画面が表示されます。 3.［ポート］タブをクリックし、正しくポートが選ばれているかを確認します。 USB 接続の場合：USBnnn（n は数字） ネットワーク接続の場合：CFTnnnnnn@MDL （n はプリンターの Mac アドレスの下 6 桁、MDL はプリンターのモデル名） 設定が誤っているときは、正しく設定しなおしてください。 使用するポートがないときは、プリンタードライバーをアンインストールし、再度インストールしてください。 4.［OK］をクリックします。

確認ポイント	対処のしかた
（ネットワーク環境で接続しているとき） プリンターとコンピューターが同一のネットワーク上に設置されていますか	

<table>
<tr>
<td></td>
<td>・Windows 8.1 のとき：
デスクトップのチャームから [設定] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選びます。
2. 本プリンターのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選びます。
プロパティ画面が表示されます。
3. [ポート] タブをクリックし、[ポート追加] をクリックします。
4. [CIPN Port] を選択し、[新しいポート ...] をクリックします。
[CIPN Port] ダイアログボックスが表示されます。
5. [プリンター検索] をクリックします。
[プリンター一覧] に本プリンターが表示されます。本プリンターが表示されないときは、[検索範囲指定] をクリックして IP アドレスを検索してください。
6. [出力先名] に新しいポート名を入力します。
7. [OK] をクリックします。</td>
</tr>
<tr>
<td>(ネットワーク環境で接続しているとき)
本プリンターとの通信を許可する設定になっていますか</td>
<td>プリンターが通信で使用するポート番号、プロトコルは以下のようになっています。設定を行う際の参考にしてください。
<table><tr><th>ポート番号</th><th>プロトコル</th></tr><tr><td>50000</td><td>TCP</td></tr><tr><td>50001</td><td>TCP/UDP</td></tr><tr><td>50002</td><td>UDP</td></tr></table></td>
</tr>
</table>

用紙が正しく給紙されない

確認ポイント	対処のしかた
使用できない用紙を使用していませんか	カラーカードプリンター専用紙を使用してください。 専用紙以外は使用しないでください。紙づまりや故障の原因となります。
用紙切替レバーは正しく設定されていますか	用紙切替レバーが印刷する用紙に合った位置に設定されていることを確認してください。(→ P.12)
用紙の先端が折れたり、用紙が反ったりしていませんか	用紙の先端が折れていたり、用紙が反ったりしていると正しく給紙されないことがあります。また、紙づまりや故障の原因にもなります。
	用紙の反りを直してください。用紙の反りが直らないときは、用紙ガイドを用紙幅に合わせてから印刷してください。(→P.167)
シールの糊が剥れやすくなっていませんか	シールが剥れやすくなっている用紙は絶対に使用しないでください。故障の原因となります。
用紙ガイドが正しく設定されていますか	用紙ガイドが「MM」に設定されていることを確認してください。(→ P.19)
	用紙ガイドを用紙幅に合わせて設定しているときは、用紙ガイドが正しく設定されていることを確認してください。セットされている用紙幅よりも用紙ガイドが狭く設定されていると、紙づまりの原因になります。(→ P.167)
搬送ユニットや給紙ローラーが汚れていませんか	搬送ユニットや給紙ローラーが紙粉やインクで汚れていると、紙づまりを起こりやすくなります。定期的に清掃してください。(→ P.132)
最大積載枚数を超えてセットしていませんか	最大積載枚数を超えていないことを確認してください。(→P.205)

印刷品質を改善したい

状態	対処のしかた
印刷結果にすじ状の線が現れる	セットされている用紙 (サイズ、形状、種類) とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙 (サイズ、形状、種類) が同じであることを確認してください。
	解像度 [きれい (1200dpi)」(画質を優先) に設定してから印刷してください。(→ P.56)
	低温 (室温 14 度以下) の環境でお使いの場合 : プリンタードライバーの [ユーティリティー] シートを開き、[特殊設定] の [低室温時印刷モード] を設定してから印刷してください。(→ P.84)
印刷結果に白く抜けているところがある	セットされている用紙 (サイズ、形状、種類) とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙 (サイズ、形状、種類) が同じであることを確認してください。
	プリントヘッドのクリーニングを行ってください。(→ P.112) プリンターを長期間使用しなかった場合、ノズルがつまることがあります。
印刷結果がかすれている	セットされている用紙 (サイズ、形状、種類) とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙 (サイズ、形状、種類) が同じであることを確認してください。
	プリントヘッドのクリーニングを行ってください。(→ P.112) プリンターを長期間使用しなかった場合、ノズルがつまることがあります。
	低温 (室温 14 度以下) の環境でお使いの場合 : プリンタードライバーの [ユーティリティー] シートを開き、[特殊設定] の [低室温時印刷モード] を設定してから印刷してください。(→ P.84)

状態	対処のしかた
印刷結果に色ずれが現れる	セットされている用紙（サイズ、形状、種類）とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙（サイズ、形状、種類）が同じであることを確認してください。
	プリントヘッドの位置調整を行ってください。（→ P.116）
	解像度［きれい（1200dpi）］（画質を優先）に設定してから印刷してください。（→ P.56）
	本製品を複数台お持ちの場合は、プリンター本体と搬送ユニットの組み合わせを変えていないことを確認してください。プリンター本体と搬送ユニットの間で精密な調整がされているため、他のプリンター本体の搬送ユニットと入れ替えて使用した場合、正しく印刷されないことがあります。
中間調の表現が粗い	プリンタードライバーの［色設定］シートを開き、［ハーフトーン処理］を［誤差拡散］に設定してください。（→ P.56）
文字のまわりや、べた塗り部分にムラが現れる	プリンタードライバーの［色設定］シートを開き、［ハーフトーン処理］を［誤差拡散］に設定してください。（→ P.56）
	セットされている用紙（サイズ、形状、種類）とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙（サイズ、形状、種類）が同じであることを確認してください。
マイクロマージン印刷をしたときの印刷位置や余白がずれている	マイクロマージン印刷の印刷位置やトリミング位置の調整を行ってください。（→ P.48）
	本製品を複数台お持ちの場合は、プリンター本体と搬送ユニットの組み合わせを変えていないことを確認してください。プリンター本体と搬送ユニットの間で精密な調整がされているため、他のプリンター本体の搬送ユニットと入れ替えて使用した場合、正しく印刷されないことがあります

状態	対処のしかた
全体的にきれいに印刷されない	カラーカードプリンター専用紙を使用してください。 専用紙以外は使用しないでください。紙づまりや故障の原因となります。
	セットされている用紙（サイズ、形状、種類）とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙（サイズ、形状、種類）が同じであることを確認してください。
	解像度［きれい（1200dpi）］（画質を優先）に設定してから印刷してください。（→ P.56）
印刷した用紙が波打っていて、用紙をこすったあとが残る	セットされている用紙（サイズ、形状、種類）とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙（サイズ、形状、種類）が同じであることを確認してください。
	用紙が反っている可能性があります。用紙の反りを直してください。用紙の反りが直らないときは、用紙ガイドを用紙幅に合わせてから印刷してください。（→ P.167）
印刷された色が画面と違う	プリンタードライバーの［色設定］シートを開き、画質や色に関する設定を行ってください。（→ P.56）
	お使いのコンピューターのコントロールパネルで、［ディスプレイ］および［画面のプロパティ］が正しく設定されているか確認してください。特にディスプレイの種類やガンマ係数の設定が間違っていると、正しい色がディスプレイに表示されません。

状態	対処のしかた
用紙の裏側が汚れる	用紙サイズを間違えて印刷すると、搬送ベルトや用紙ガイドなどを汚す場合があります。セットされている用紙のサイズとアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている［用紙サイズ］が同じであることを確認してください。搬送ベルトや用紙ガイドなどが汚れている場合は、搬送ユニットを清掃してください。（→ P.132）
	プリンタードライバーの［ユーティリティー］シートを開き、［特殊設定］の［用紙端部汚れ軽減モード］を設定してから印刷してください。（→ P.84）
	用紙が反っている可能性があります。用紙の反りを直してください。用紙の反りが直らないときは、用紙ガイドを用紙幅に合わせてから印刷してください。（→ P.167）
	印刷面が乾かない状態で重なっている可能性があります。 プリンタードライバーの［ユーティリティー］シートを開き、［特殊設定］の［1 枚排紙モード］を設定してから印刷してください。排紙口で 1 枚ずつ停止させることができます。（→ P.84）
設定した余白に対して、印刷結果の余白が小さいまたは大きい	アプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙サイズを次のように設定してください。 **・余白が小さいときや用紙の端の画像が欠けたとき：** ［用紙の長さ］小さくし、変更した用紙サイズに合わせて画像を調整してください。また、用紙の端の画像が欠けたときは、印刷する前に搬送ベルトが汚れていないことを確認してください。汚れている場合は、搬送ベルトを清掃してください。（→ P.137） **・余白が大きいとき：** ［用紙の長さ］を大きくし、変更した用紙サイズに合わせて画像を調整してください。
本製品を設置後の印刷結果にシアン色（※）が混ざる ※本製品の検査過程で使用するインクです。	クリーニング（強）を行ってください。（→ P.112）

状態	対処のしかた
違う色になる、色が混ざる	インクタンクの取り付け位置を間違えた可能性があります。 インクタンクの取り付け位置を間違えると、すぐに正しい位置にセットしなおしてもインクの色が混ざってしまう場合があります。インクタンクの取り付け位置を間違えて、インクの色が混ざる現象が発生した場合は、プリントヘッドからすべてのインクを抜く必要があるため、プリンタードライバーから［輸送準備］を実行してください。（→ P.182）

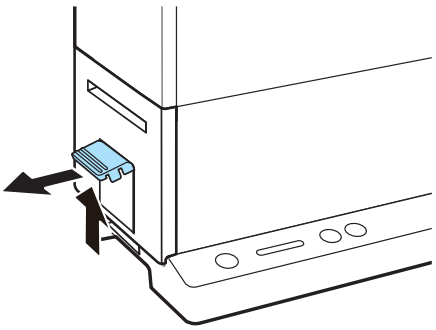
用紙がつまった

印刷中に紙づまりが発生すると、印刷が中断され、ステータスモニターに「用紙ジャム **** 番」（**** は数字）というエラーメッセージが表示されます。
次の手順で、つまった用紙を取り除いてください。

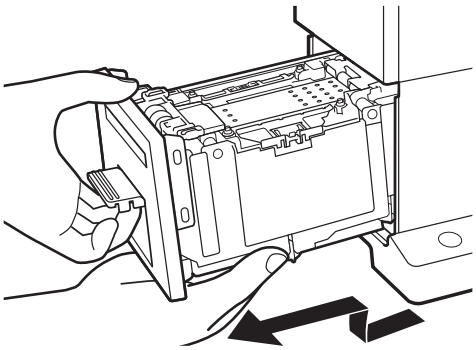
重要

- 用紙はカラーカードプリンター専用紙を使用してください。専用紙以外の用紙を使用すると、にじみやかすれが生じたり、プリンターに悪影響を与えたりして、故障の原因となることがあります。
- 用紙の先端が折れていたり、用紙が反っていたりすると紙づまりの原因となります。

1 搬送ユニットを確認する



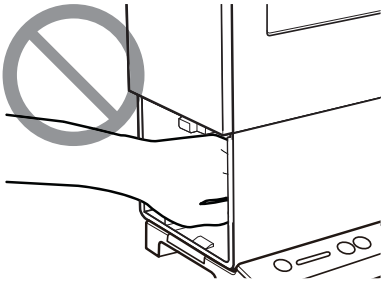
1. 搬送ユニットレバーを引き上げて、搬送ユニットを引き出します。
   - 排紙トレイ（オプション）を使用しているときは、取り外してください



2. 搬送ユニットを図のように、両手で取り出します。

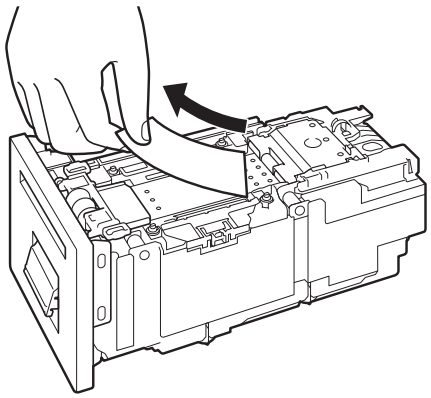
注意

- 搬送ユニットをプリンターから取り出すときは、搬送ユニットを落とさないように必ず両手でしっかり持ってください。
- プリンター内部に手を入れないでください。故障やけがの原因になることがあります。また、プリンター内部に付着したインクで手や衣服を汚すことがあります。

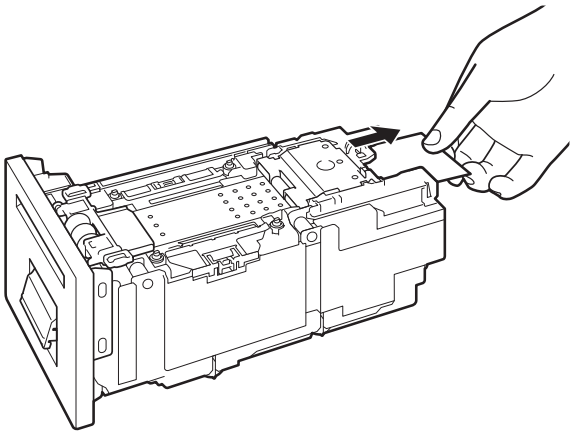


重要

- 搬送ユニットをプリンターから出し入れするときは、設置してあるテーブルや棚などに強くぶつけないように注意してください。テーブルや棚の表面を傷つける恐れがあります。



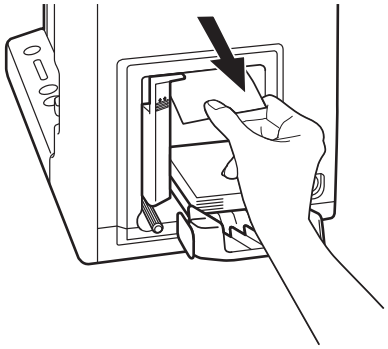
3. 搬送ユニットからつまっている用紙を取り除きます。



- 搬送ユニットの奥側に紙づまりがないことも確認してください。用紙がつまっている場合は、用紙を取り除きます。

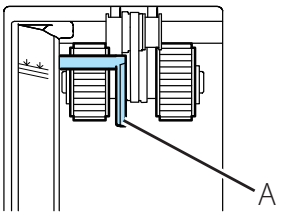
2 給紙口を確認する

- 用紙がつまっている場合は、用紙を取り除きます。

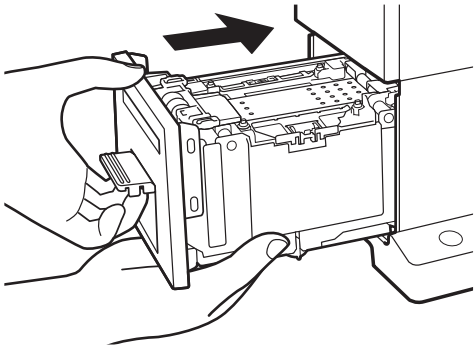


重要

- 用紙を取り除くときは、レバー（A）に用紙を引っ掛けないように注意してください。

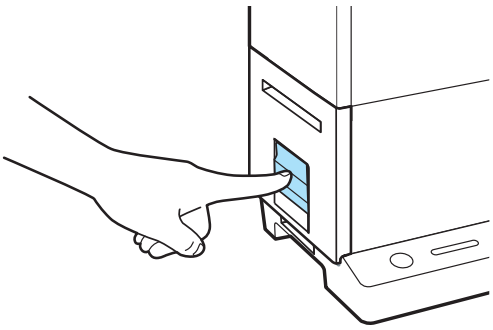


3 搬送ユニットをプリンターにセットする



1. 搬送ユニットをゆっくりと止まる位置まで押し込みます。

- このとき、用紙ガイドに触れて、用紙ガイドの位置を変えないように注意してください。



2. 搬送ユニットレバーを「カチッ」と音がするまでしっかり押します。

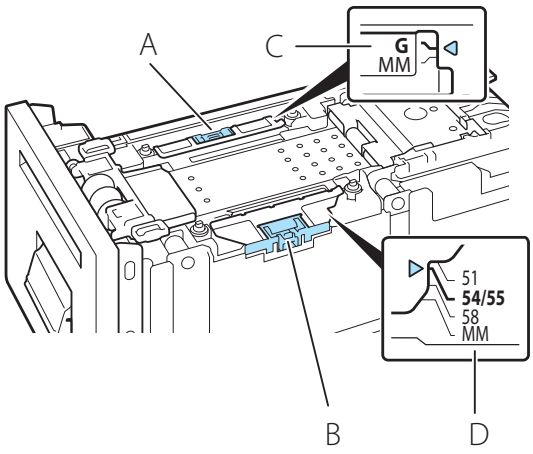
- 印刷を中止する場合は、ステータスモニターの［印刷中止］をクリックしてください。

⚠ 注意

- プリンターに搬送ユニットを戻すときは、すき間に指をはさまないように注意してください。

重要

- **用紙ガイドを用紙幅に合わせて設定する**
  紙づまりや印刷面のこすれが改善されないとき、またはシール紙に印刷するときは、用紙ガイドを用紙幅に合わせて設定してください。ただし、用紙ガイドを用紙幅に合わせて設定しているときは、マイクロマージン印刷ができません。



1. 用紙ガイド（A）を、指で押さえながら移動させて、指標（C）の「G」に合わせます。
   - 用紙ガイド（B）を「MM」以外に設定するときは、用紙ガイド（A）を指標（C）の「G」に合わせてください。
2. 用紙ガイド（B）を指で押さえながら移動させて、用紙幅の指標（D）に合わせます。例えば、左図の場合は、ガイド位置「54.0 mm/55.0 mm」に合わせた状態です。

- 用紙ガイドを用紙幅に合わせて設定したときは、次のことに気を付けてください。
  - 用紙ガイドを用紙幅に合わせているときは、マイクロマージン印刷ができません。
  - マイクロマージン印刷を行うときは、用紙ガイドを必ず「MM」の位置に設定してください。「MM」以外の位置に設定して印刷すると、搬送ベルトや用紙ガイドなどを汚す場合があります。汚れた場合は、搬送ユニットを清掃してください。（→ P.132）
  - セットする用紙サイズを変更したときは、用紙ガイドを設定しなおしてください。用紙幅よりも用紙ガイドが狭く設定されていると、紙づまりの原因になります。
- カラーカードプリンター専用紙は、「表 1:用紙ガイド位置」に示してあるガイド位置に設定してください。

表 1：用紙ガイド位置

用紙名称	ガイド位置（mm）
名刺 55.0 × 91.0 mm	54/55
名刺 US 51.0 × 89.0 mm	51
カード 54.0 × 85.6 mm	54/55
カード（特厚紙）54.0 × 85.6 mm	54/55

用紙名称	ガイド位置（mm）
プラスチックカード 54.0 × 85.6 mm	54/55
長尺紙 54.0 × 172.0 mm	54/55
シール紙 54.0 × 86.0 mm	54/55

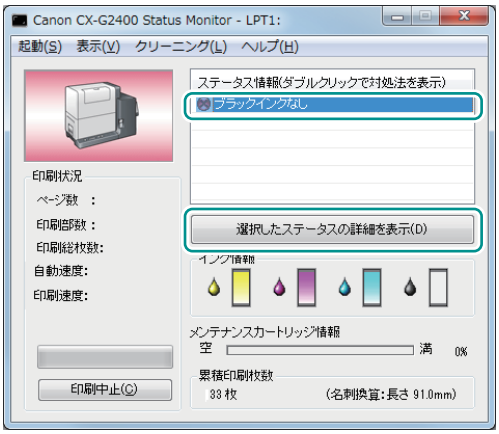
- 用紙幅 51 mm、54 mm、55 mm、58mm 以外の用紙は、用紙ガイドで押さえることができないため、再度、用紙の反りを直してください。（→ P.14）

エラーメッセージ / 警告メッセージ一覧

プリンターの操作中や印刷中にトラブルが発生すると、ステータスモニターが起動して、エラーメッセージや警告メッセージを表示します。対処方法をお試しいただいても解決しない場合は、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

重要

- エラーメッセージが表示されると、プリンターは自動的にオフライン状態になります。
  エラーの内容によっては、エラーの対処を行っても自動的にオンライン状態にならない場合があります。その場合は、ポーズキーを押してオンライン状態にしてください。
- 複数のエラーが同時に発生した場合は、重要度の高いエラーから順に表示されます。
- ステータスモニターが最小化されている場合、またはタスクトレイに入っている場合は、エラーが発生した時点でステータスモニターのウィンドウが表示されます。
- 表示されたメッセージを選択してから [選択したステータスの詳細を表示] をクリック (または、[ステータス情報] のメッセージをダブルクリック) すると、別の画面が起動し、そのメッセージの詳細やエラーの対処方法を確認することができます。



エラーメッセージ

■ オペレーターコールエラー

対処方法をお試しいただいても解決しない場合は、メッセージの表示内容を控えて、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
搬送ユニットレバーオープン	搬送ユニットレバーが開いています。	搬送ユニットレバーを閉じてください。
インクタンクカバーオープン	インクタンクカバーが開いています。	インクタンクカバーを閉じてください。
ＸＸＸＸインクなし （"ＸＸＸＸ"はブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）	インクがなくなりました。	新しいインクタンクに交換してください。（→ P.98）
ＸＸＸＸインクタンク装着ミス （"ＸＸＸＸ"はブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）	インクタンクが正しく挿入されていません。	インクタンクをセットしなおしてください。（→ P.98）
ＸＸＸＸインクタンク異常 **** 番 （"ＸＸＸＸ"はブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）	インクタンクが認識できません。インクタンクに異常があるか、本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられています。	新しいインクタンクに交換してください。（→ P.98）
メンテナンスカートリッジ満杯 **** 番	メンテナンスカートリッジのインクが満杯です。	新しいメンテナンスカートリッジに交換してください。（→P.105）
メンテナンスカートリッジ装着ミス	メンテナンスカートリッジが正しく挿入されていません。	メンテナンスカートリッジをセットしなおしてください。（→ P.105）
メンテナンスカートリッジ異常	メンテナンスカートリッジが認識できません。	新しいメンテナンスカートリッジに交換してください。（→P.105）

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
用紙なし **** 番	用紙がありません。	新しい用紙をセットしてください。（→P.12） 印刷を中止する場合は、ステータスモニターの［印刷中止］をクリックしてください。
		用紙が給紙トレイの奥に突き当たっていることを確認してください。
用紙縦サイズ違い **** 番	セットしている用紙の長さが、アプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙サイズの長さと異なります。	用紙が違っていたときは、正しい用紙に交換してください。
		アプリケーションソフトおよびプリンタードライバーの設定が違っていたときは、ステータスモニターの［印刷中止］をクリックして印刷を中止し、用紙サイズを正しく設定してから再度印刷を行ってください。

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
用紙ジャム **** 番	用紙がつまっています。	紙づまりを取り除き、用紙をセットしなおしてください。(→P.163)
		同じエラーが発生するときは、次を確認してください。 ・用紙切替レバーが用紙に合った位置に設定されていることを確認してください。(→P.12) ・セットされている用紙 (サイズ、形状) とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙 (サイズ、形状) が同じであることを確認してください。 ・搬送ユニットのセンサーが汚れている可能性があります。搬送ユニットを清掃してください。(→ P.132) ・プリンタードライバーおよびファームウェアの最新のバージョンをご確認ください。(→ P.147)
給紙トレイ積載オーバー **** 番	給紙トレイに積載容量を超えて用紙をセットしています。	決められた枚数以下で、積載制限マークを超えないように、用紙をセットしなおしてください。(→ P.18)
給紙口用紙残留 **** 番	給紙口に用紙がつまっています。	給紙口の用紙を取り除いてください。
給紙トレイ点検	給紙トレイが下がりません。	給紙トレイの下に異物がないことを確認してください。
用紙ガイド点検 **** 番	用紙ガイドの位置を確認する必要があります。	搬送ユニットを取り出して、用紙ガイドの位置を確認してください。(→ P.21) 用紙ガイドを正しくセットしたあとは、ポーズキーを押して印刷を再開してください。

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
用紙切替レバー点検 **** 番	用紙切替レバーの位置を確認する必要があります。	用紙切替レバーが用紙に合った位置に設定されていることを確認してください。(→ P.12) 正しい位置に設定したあとは、ポーズキーを押して印刷を再開してください。 印刷を中止する場合は、ステータスモニターの［印刷中止］をクリックしてください。
アップデート失敗 **** 番	ファームウェアのアップデートに失敗しました。	再度、アップデートを行ってください。
データ不整合 **** 番	コンピューターから異常なデータを受信しました。	ケーブルの接続を確認してから、再度印刷してください。
		プリンタードライバーおよびファームウェアの最新のバージョンをご確認ください。(→ P.147)
メモリーフル	オーバーレイ印刷のフォームデータの容量が大きいため、メモリーが足りません。	ステータスモニターの［印刷中止］をクリックして印刷を中止し、フォームデータを作りなおしてください。
オーバーレイデータ異常	オーバーレイ印刷のデータが異常です。	ケーブルの接続を確認してから、再度印刷してください。
プリントヘッド点検 **** 番	搬送ユニットまたはプリントヘッドに問題があります。	搬送ユニットを取り出して、内部に異物が付着していないことを確認してください。
		インクタンクカバーを開けて、プリントヘッド付近に異物がないことを確認してください。
搬送ユニット点検 **** 番	搬送ユニット内部に問題があります。	搬送ユニットを取り出して、内部に異物が付着していないことを確認してください。

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
対応機種以外のプリンターと接続されています	本プリンター以外のプリンターと接続されています。	本プリンターと接続してください。
プリンターとの双方向通信不可能	コンピューターとプリンターの間で双方向通信ができません。	プリンターの電源が入っている（オンライン状態またはスリープ状態）ことを確認してください。
		コンピューターとプリンターを再起動してください。
		LAN 接続の場合は、ネットワークユーティリティーからネットワークのタイムアウト値の延長を設定してください。（→P.202）
		プリンターを共有している場合は、Windows タスクマネージャーを起動し、[サービス] シートに「Canon XXXX Status Monitor Service」（XXXXは機種名）が登録されていることを確認します。 登録されていない場合は、以下の手順でサービス登録を行ってください。 1. プリンターソフトウェア CD を起動します。 2. [プリンタードライバーをインストールする] をクリックします。 3. [サーバークライアント登録] を選択し、[OK] をクリックします。
		ポートの設定を確認してください。（→P.154）

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
不明なエラー **** 番	不明なエラーを取得しました。	プリンタードライバーおよびファームウェアの最新のバージョンをご確認ください。(→ P.147) 再度同じエラーが発生した場合は、メッセージの表示内容 (**** 番) を控えて、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。
ＸＸＸＸインク残量不明 (" ＸＸＸＸ " はブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	インク残量が検知できません。	新しいインクタンクに交換してください。一度空になったインクタンクが取り付けられている可能性があります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのポーズキーを 5 秒以上押してください。この場合、インクタンクの残量検知が無効になり、無効にしたことを履歴に残します。

重要

- インク残量検知機能を無効にして印刷を行った場合は、プリンターに損傷や異常が発生することがあります。インクを補充したことが原因の故障につきましては、弊社はその責任を負いかねます。
- インク残量検知機能を無効にすると、そのインクタンクに対するインク残量検知機能を回復させることはできません。新しいインクタンクに交換してください。

■ サービスマンコールエラー

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
サービスマンコールエラー **** 番	お客様では、修復不可能なエラーが発生しました。	電源を入れなおしてください。 再度同じエラーが発生した場合は、メッセージの表示内容 (**** 番) を控えて、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

警告メッセージ

警告メッセージ	警告の内容	対処のしかた
ＸＸＸＸインク残量少 （"ＸＸＸＸ"はブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）	インクが残り少なくなっています。	新しいインクタンクを用意してください。
メンテナンスカートリッジ空き容量少	メンテナンスカートリッジの空き容量がなくなり、もうすぐ満杯状態になります。	新しいメンテナンスカートリッジを用意してください。
ＸＸＸＸインク残量検知機能解除中 （"ＸＸＸＸ"はブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）	インクの残量検知機能が無効になっています。	本プリンター用のインクタンクをセットしてください。
印刷速度が最適ではありません	固定の印刷速度が指定されていますが、印刷速度が最適ではありません。	プリンタードライバーの［アドバンスド設定］シートを開き、［印刷速度］の［自動速度］にチェックマークを入れる、または現在の速度よりも遅く設定してください。
温湿度センサー未接続	温湿度センサーの交換が必要です。	メッセージの表示内容を控えて、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。
時計の電池が無くなりました	時計 (RTC) の電池交換が必要です。	メッセージの表示内容を控えて、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

警告メッセージ	警告の内容	対処のしかた
データ転送遅延	プリンタードライバーで設定している印刷速度に対して、コンピューターからのデータ作成処理が間に合っていません。	処理が進み次第、印刷を再開します。しばらくそのままお待ちください。
		ファーストプリント優先モードで印刷を実行しているときは、白紙が 1 枚排紙されたあと、印刷が開始されます。
不明な警告 **** 番	不明な警告を取得しました。	プリンタードライバーおよびファームウェアの最新のバージョンをご確認ください。(→ P.147) 再度同じエラーが発生した場合は、メッセージの表示内容 (**** 番) を控えて、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

Chapter 5

付録

プリンターを移動する 178
プリンタードライバーをアンインストールする 188
ネットワークユーティリティーについて 190
仕様 204
索引 206

プリンターを移動する

設置場所の変更やメンテナンス、移転などで本プリンターを移動するときの手順を説明します。移動する目的に合わせて、次のいずれかを選択し、決められた手順に必ず従ってください。

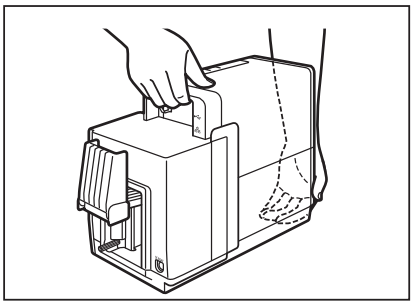
- **建物内で移動するとき：**
  「屋内で移動する（P.178）」の手順に従って移動させてください。
- **移転や引っ越しなど、長距離の輸送や振動の伴う輸送（航空機、電車および自動車等）を行うとき：**
  「輸送する（P.182）」の手順に従って輸送の準備を行ってください。

屋内で移動する

建物内で本プリンターを移動させるときは、必ず以下の手順に従って移動させてください。

注意

- 本製品を移動するときは、移動前に必ずプリンタードライバーから［屋内移動準備］を実行してください。必要な処置を行わずに、そのまま移動すると、インクが本製品内部にこぼれて、火災・感電・故障の原因になることがあります。
- 本製品を運ぶときは、本製品を落とさないように必ず両手でしっかり持ってください。また、給紙トレイや排紙トレイ（オプション）は持たないでください。破損する恐れがあり、本製品を落としてけがの原因になることがあります。



- 本製品は水平を保ったまま静かに移動してください。移動によりインクが本製品内にこぼれると、火災・感電・故障の原因になることがあります。

重要

- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
  本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。
  詳しくは、「本プリンターの管理者権限が必要な［ユーティリティー］シートの設定について（P.39）」

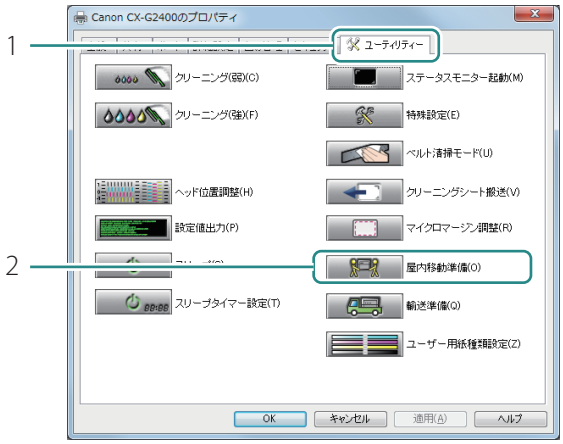
をご覧ください。

- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、[屋内移動準備] を実行できません。
- ステータスモニターが起動しているときは、ステータスモニターを閉じてください。
- 共有プリンターに設定したプリンターに対して本機能を実行する場合、サーバー側で作業するときはクライアント上で、クライアント側で作業するときはサーバー上でステータスモニターが起動していないことを確認してから作業してください。ステータスモニターが起動している場合、正しく処理が完了できないことがあります。
- [屋内移動準備] は、インクを消費しますので、必要な場合のみ行ってください。
- インクタンクカバーを開いた状態や搬送ユニットを引き出した状態でプリンターを移動しないでください。故障や損傷の原因となります。
- プリンター移動後の設置方法については、「 セットアップガイド 」を併せてご確認ください。

1 プリンターのプロパティ画面を表示する (→ P.32)

2 屋内移動準備を実行する

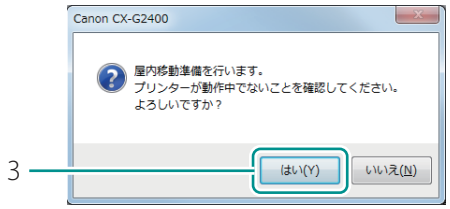
移動時にインクが漏れないように、インク受けからインクを抜き取ります。



1. [ユーティリティー] タブをクリックします。

2. [屋内移動準備] をクリックします。

- 確認のメッセージが表示されます。



3. [はい] をクリックします。

- インクの抜き取りが始まります。
  完了のメッセージが表示されるまでは、プリンターを操作しないでください。

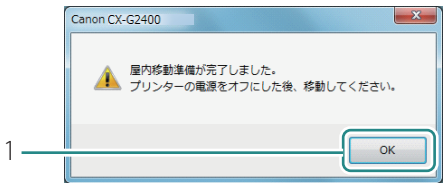
重要

- 屋内移動準備の実行中は、次のことを守ってください。
  - 電源を切らない
  - インクタンクカバーおよび搬送ユニットレバーを開閉しない
  - その他、プリンターの各部を操作しない

メモ

- 「 メンテナンスカートリッジ満杯 」のメッセージが表示されたときは、新しいメンテナンスカートリッジに交換したあと、[再試行] をクリックしてください。メンテナンスカートリッジの交換方法については、「 メンテナンスカートリッジの交換 (P.105) 」をご覧ください。

3 屋内移動準備の完了を確認する



1. [OK] をクリックします。

4 プリンターの電源を切る (→ P.7)

重要

- 電源ランプが点灯／点滅しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になることがあります。

5 電源コード、アース線およびインターフェイスケーブルを取り外す

6 プリンターを移動する

重要

- インクタンクカバーを開いた状態や搬送ユニットを引き出した状態でプリンターを移動しないでください。故障や損傷の原因となります。

7 移動場所に設置したら、電源コード、アース線およびインターフェイスケーブルを接続する

8 電源を入れる（→P.6）

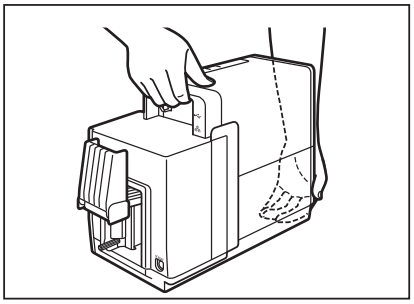
輸送する

移転や引っ越しなど、長距離の輸送や振動の伴う輸送（航空機、電車および自動車等）を行うときは、必ず以下の手順に従って輸送の準備を行ってください。

⚠ 注意

- 本製品を輸送するときは、輸送前に必ずプリンタードライバーから［ 輸送準備 ］を実行してください。必要な処置を行わずに、そのまま輸送すると、インクが本製品内部にこぼれて、火災・感電・故障の原因になることがあります。

- 本製品を運ぶときは、本製品を落とさないように必ず両手でしっかり持ってください。また、給紙トレイや排紙トレイ (オプション) は持たないでください。破損する恐れがあり、本製品を落としてけがの原因になることがあります。



- 本製品は水平を保ったまま静かに移動してください。移動によりインクが本製品内にこぼれると、火災・感電・故障の原因になることがあります。

重要

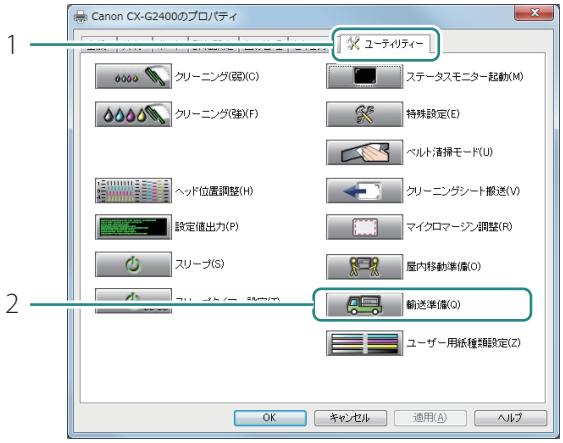
- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
  本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「 プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。
  詳しくは、「 本プリンターの管理者権限が必要な［ ユーティリティー］シートの設定について (P.39)」をご覧ください。
- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、［ 輸送準備 ］を実行できません。
- ステータスモニターが起動しているときは、ステータスモニターを閉じてください。
- 共有プリンターに設定したプリンターに対して本機能を実行する場合、サーバー側で作業するときはクライアント上で、クライアント側で作業するときはサーバー上でステータスモニターが起動していないことを確認してから作業してください。ステータスモニターが起動している場合、正しく処理が完了できないことがあります。

- [輸送準備] は、インクを消費しますので、必要な場合のみ行ってください。
- インクタンクカバーを開いた状態や搬送ユニットを引き出した状態でプリンターを移動しないでください。故障や損傷の原因となります。
- プリンター移動後の設置方法については、「 セットアップガイド 」を併せてご確認ください。

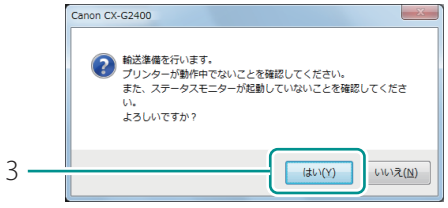
1 プリンターのプロパティ画面を表示する (→ P.32)

2 輸送準備を実行する

輸送時にインクが漏れないように、インク流路からインクを抜き取ります。



1. [ユーティリティー] タブをクリックします。
2. [輸送準備] をクリックします。
   - 確認のメッセージが表示されます。



3. [はい] をクリックします。
   - 輸送準備を実行します。

     手順 **3** のメッセージが表示されるまではプリンターを操作しないでください。

重要

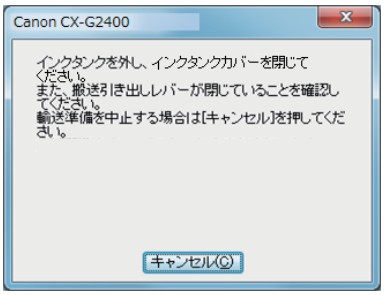
- 輸送準備の実行中は、次のことを守ってください。
  - 電源を切らない

- インクタンクカバーおよび搬送ユニットレバーを開閉しない
- その他、プリンターの各部を操作しない

メモ

- 「 メンテナンスカートリッジ満杯 」のメッセージが表示されたときは、新しいメンテナンスカートリッジに交換したあと、[再試行] をクリックしてください。メンテナンスカートリッジの交換方法については、「 メンテナンスカートリッジの交換 (P.105)」をご覧ください。

3 次のメッセージが表示されたら、インクタンクを取り外す



1. インクタンクカバーを開けます。
2. 全色のインクタンクを取り外します。
3. インクタンクカバーを閉じます。

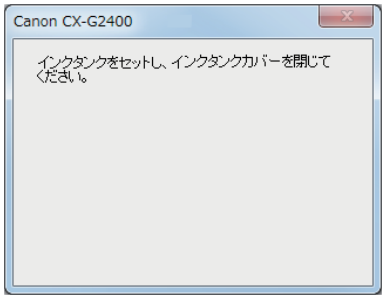
- カバーを閉じると、インクの抜き取りが始まります。

  手順 **4** のメッセージが表示されるまではプリンターを操作しないでください。

重要

- 輸送準備の実行中は、次のことを守ってください。
  - 電源を切らない
  - インクタンクカバーおよび搬送ユニットレバーを開閉しない
  - その他、プリンターの各部を操作しない

4 次のメッセージが表示されたら、インクタンクを取り付ける



1. インクタンクカバーを開けます。

2. 全色のインクタンクを取り付けます。

- インクタンク上面を「カチッ」と音がするまでしっかり押してください。
- ラベルで色を確認しながら取り付けてください。

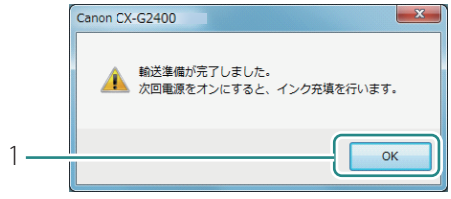
3. インクタンクカバーを閉じます。

- 自動的に電源が切れます。

重要

- ラベルに合わせて、インクタンクを正しい位置に取り付けてください。
  インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。また、インクの色が混ざり、印刷不良の原因になることがあります。
- ひとつでも取り付けられていないインクタンクがあると輸送準備が完了しません。必ず、すべてのインクタンクを取り付けてください。

5 輸送準備の完了を確認する



1. [OK] をクリックします。

重要

- 自動的に電源が切れたあとに、電源キーを押さないでください。電源キーを押して電源が入ると、再度インクが充てんされてしまいます。

6 電源コード、アース線、インターフェイスケーブルを取り外す

7 プリンターを袋に入れる

本製品を購入時の袋に入れます。

8 プリンターの底面が下になるように箱に入れ、保護材を十分につめて梱包する

重要

- 輸送時は次のことに注意してください。
  - 輸送による破損や故障を避けるため、本製品を購入時の箱や保護材を使って梱包してください。購入時の箱、袋および保護材がないときは、丈夫な箱と保護材を使ってしっかりと梱包してください。
  - 梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしたりしないでください。輸送中にインクが漏れるおそれがあります。
  - 運送業者に輸送を依頼するときは、本製品の底面を下にした状態で、「精密機器」および「天地無用」を指定してください。

9 移動場所に設置したら、電源コード、アース線およびインターフェイスケーブルを接続する

10 電源を入れる (→ P.6)

電源を入れると、インクの充てんを開始します。

重要

- ステータスランプ (緑色) が点滅中は、プリンターがインクの充てんを行っています。ステータス

ランプ (緑色) が点灯に変わるまでは、次のことを守ってください。

- 電源を切らない
- インクタンクカバーおよび搬送ユニットレバーを開閉しない
- その他、プリンターの各部を操作しない

プリンタードライバーをアンインストールする

コンピューターにインストールしたプリンタードライバーのアンインストールのしかたを説明します。アンインストールをする前に、実行中のアプリケーションソフトをすべて終了し、印刷がすべて終了していることを確認してください。

1 インターフェイスケーブルをすべて取り外す

印刷が行われていないことを確認したあと、プリンターの電源を切ってからインターフェイスケーブルを取り外します。

2 [スタート] メニューの [すべてのプログラム] から [Canon CX-G2400] ー [Canon CX-G2400 ドライバーのアンインストール] を選ぶ

- Windows 10 のとき：

  スタートメニュー → [すべてのアプリ] → [Canon CX-G2400] → [Canon CX-G2400 プリンタードライバーのアンインストール] を選びます。

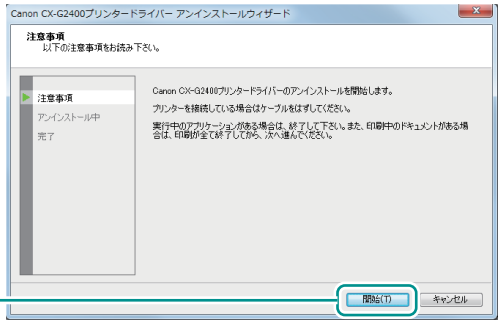
- Windows 8.1 のとき：

  1 ）画面の右下隅 (または右上隅) にマウスポインターを移動し、チャームが表示されたら [スタート] をクリックします。

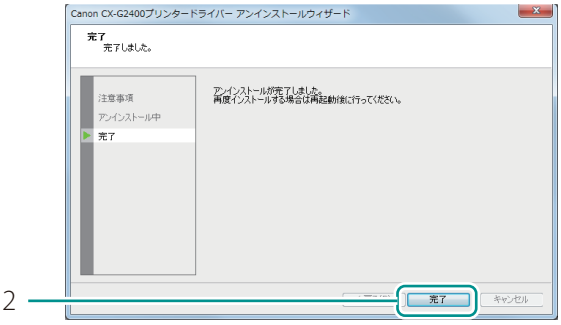
  2 ）スタート画面でマウスポインターを動かし、左下の下向きの矢印 (↓) をクリックします。

  3 ）アプリの一覧から [Canon CX-G2400] → [Canon CX-G2400 プリンタードライバーのアンインストール] を選びます。

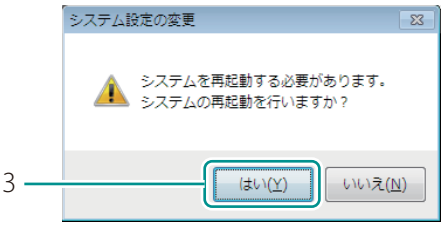
3 アンインストールを実行する



1. [開始] をクリックします。
   - [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたときは [はい] をクリックします。



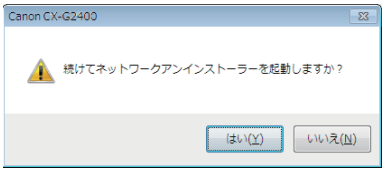
2. [完了] をクリックします。
   - [システム設定の変更] ダイアログボックスが表示されます。



3. [はい] をクリックします。
   - Windows が再起動します。

メモ

- [いいえ] を選んだ場合は、再度プリンタードライバーのインストールを行う前に、必ずコンピューターの再起動を行ってください。
- ネットワークユーティリティーがインストールされている場合は、次のような画面が表示されます。続けてアンインストールする場合は、画面の指示にしたがって操作してください。



ネットワークユーティリティーについて

ネットワークユーティリティーは、プリンターのネットワーク環境を設定するためのソフトウェアです。
ネットワークユーティリティーは、ネットワーク管理者が設定してください。

ネットワークユーティリティーを起動する

1 [スタート] メニューの [すべてのプログラム] から [Canon CX-G2400 Network IF] ー [ユーティリティー] を選ぶ

- Windows 10 のとき：

  スタートメニュー → [すべてのアプリ] → [Canon CX-G2400 Network IF] → [ユーティリティー] を選びます。

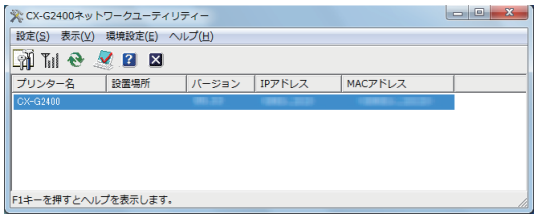
- Windows 8.1 のとき：

  1 ）画面の右下隅 (または右上隅) にマウスポインターを移動し、チャームが表示されたら [スタート] をクリックします。

  2 ）スタート画面でマウスポインターを動かし、左下の下向きの矢印 (↓) をクリックします。

  3 ）アプリの一覧から [Canon CX-G2400 Network IF] → [ユーティリティー] を選びます。

ネットワークユーティリティーが起動します。
プリンターの検索が行われたあと、メイン画面が表示されます。



メモ

- **プリンターを検索する**

  ネットワークユーティリティーを起動すると、自動でプリンターを検索しますが、プリンターが検出されなかった場合は、プリンターの検索を行ってください。
  メイン画面の [表示] メニューから [プリンターの再検索] をクリック (または、ツールバーの

 をクリック) します。

- **ヘルプを表示する**
  ヘルプを表示すると、ネットワークユーティリティーの各機能の説明や設定方法を確認することができます。
  メイン画面の [ヘルプ] メニューから [ヘルプ] をクリック (または、ツールバーの  をクリック) します。
- **バージョン情報を表示する**
  メイン画面の [ヘルプ] メニューから [バージョン情報] をクリックします。
- **ネットワークユーティリティーを終了する**
  メイン画面の [設定] メニューから [ユーティリティーの終了] をクリック (または、ツールバーの  をクリック) します。

ネットワーク設定する

本プリンターのネットワーク設定について説明します。

重要

- **ネットワーク設定のパスワードについて**
  プリンターのネットワーク設定を変更するにはパスワードが必要です。初期設定のパスワードは「admin」です。
  ネットワーク管理者以外が設定できないように、ご購入時の初期設定のパスワードから変更することをおすすめします。(→ P.193)

■ 設置場所を設定する

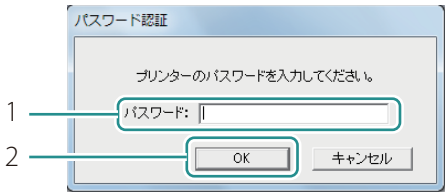
本プリンターの設置場所を設定します。

1 メイン画面から設定するプリンターを選択する

2 ［設定］メニューから［プリンターの設定］をクリックする

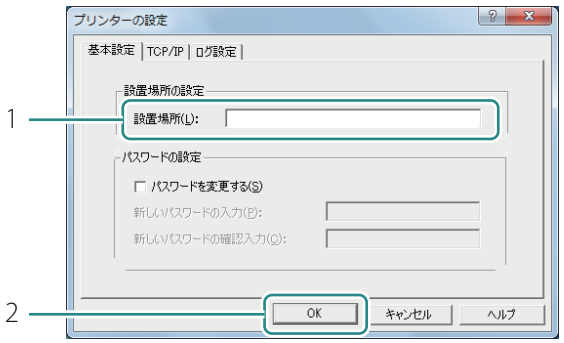
または、ツールバーの  をクリックします。

3 パスワードを入力する



1. パスワードを入力します。
2. ［OK］をクリックします。

4 設置場所を設定する



1. ［設置場所］にプリンターの設置場所を入力します。
   - 設定を変更するときは、15 文字以内で入力します。(半角英数字、および一部の記号。詳しくは、ヘルプを参照してください。)
2. ［OK］をクリックします。

■ パスワードを変更する

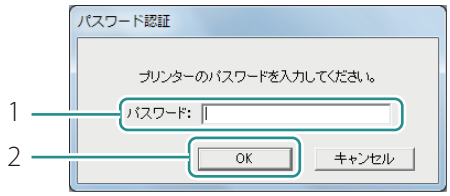
本プリンターのネットワーク設定を変更するために必要なパスワードを変更します。
ネットワーク管理者以外が設定できないように、ご購入時の初期設定のパスワードから変更することをおすすめします。

1 メイン画面から設定するプリンターを選択する

2 [設定] メニューから [プリンターの設定] をクリックする

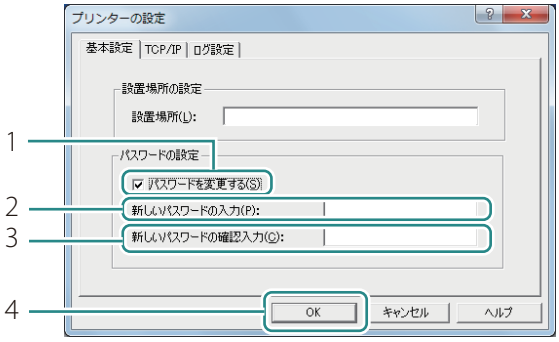
または、ツールバーの  をクリックします。

3 パスワードを入力する



1. パスワードを入力します。
   - 初期設定のパスワードは「admin」です。
2. [OK] をクリックします。

4 新しいパスワードを設定する



1. [パスワードを変更する] にチェックマークを入れます。

2. 新しいパスワードを入力します。

- パスワードは 8 文字以内 (半角英数字) で入力します。

3. 確認のため、新しいパスワードと同じパスワードを入力します。

4. [OK] をクリックします。

■ IP アドレスを設定する

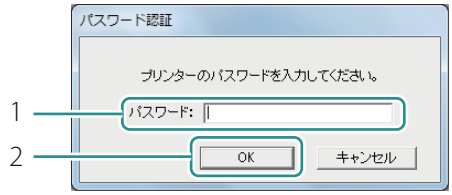
本プリンターの IP アドレスを設定します。

1 メイン画面から設定するプリンターを選択する

2 [設定] メニューから [プリンターの設定] をクリックする

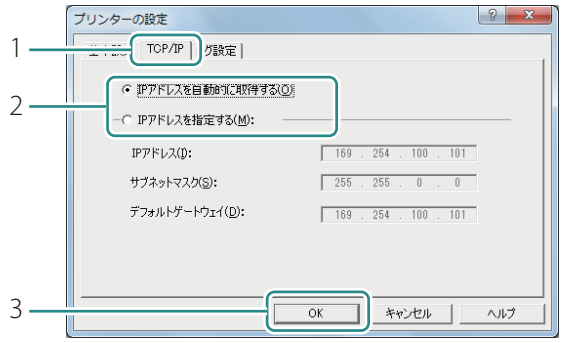
または、ツールバーの  をクリックします。

3 パスワードを入力する



1. パスワードを入力します。
2. [OK] をクリックします。

4 IP アドレスを設定する



1. [TCP/IP] シートをクリックします。
2. 次のいずれかを選択します。

   [IP アドレスを自動的に取得する]
   ネットワーク上に DHCP サーバーがある場合、プリンターの IP アドレスを自動で取得します。

   [IP アドレスを指定する]
   プリンターの IP アドレスを手動で設定します。
   IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイには、現在の設定情報が表示されています。変更する場合は、入力しなおしてください。

3. [OK] をクリックします。

■ プリンターのログファイルを保存する

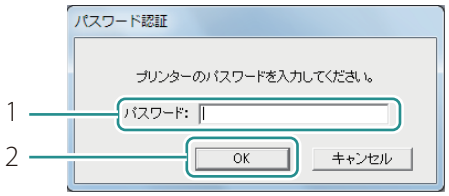
本プリンターおよびネットワーク通信に関するログファイル（*.log）を保存します。
サービス担当者からトラブル対応のためにプリンターのログファイル保存のお願いがあったときに、次の手順に従って操作してください。通常は使用しません。

1 メイン画面から設定するプリンターを選択する

2 [設定] メニューから [プリンターの設定] をクリックする

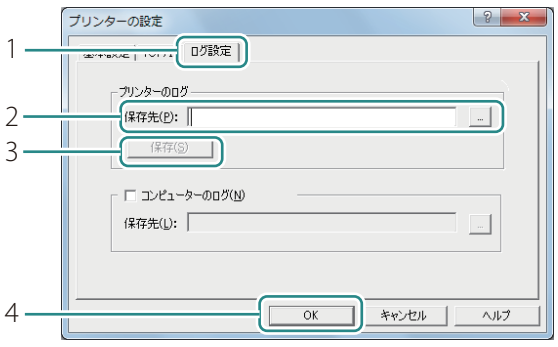
または、ツールバーの  をクリックします。

3 パスワードを入力する



1. パスワードを入力します。
2. [OK] をクリックします。

4 ログファイルの保存先を設定する



1. [ログ設定] シートをクリックします。
2. 保存先を指定します。
3. [保存] をクリックします。
4. [OK] をクリックします。

■ コンピューターのログファイルを保存する

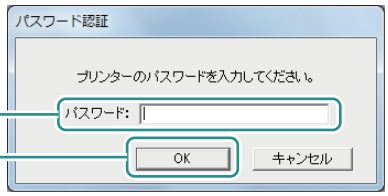
本プリンターとコンピューターのネットワーク通信に関するログファイル（*.log）を保存します。
サービス担当者からトラブル対応のために、ネットワーク通信に関するログファイル保存のお願いがあったときに、次の手順に従って操作してください。通常は使用しません。

1 メイン画面から設定するプリンターを選択する

2 [設定] メニューから [プリンターの設定] をクリックする

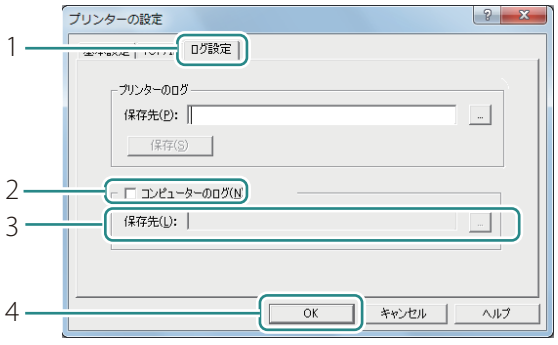
または、ツールバーの  をクリックします。

3 パスワードを入力する



1. パスワードを入力します。
2. [OK] をクリックします。

4 ログファイルの保存先を設定する



1. [ログ設定] シートをクリックします。
2. [コンピューターのログ] にチェックマークを入れます。
3. 保存先を指定します。
4. [OK] をクリックします。

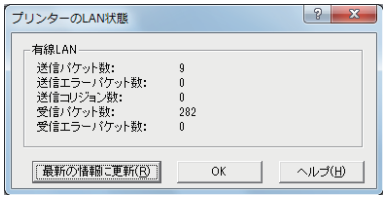
■ 通信状態を確認する

本プリンターのネットワークの状態を確認します。

1 メイン画面から設定するプリンターを選択する

2 [設定] メニューから [プリンターの LAN 状態] をクリックする

または、ツールバーの  をクリックします。



- LAN の通信状態が表示されます。
- 最新の情報に更新するときは、[最新の情報に更新] をクリックします。

3 確認したら、[OK] をクリックする

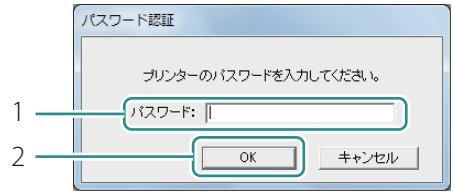
■ プリンターへのアクセス制限を設定する

指定した MAC アドレスのコンピューターのみが本プリンターに接続できるように設定します。

1 メイン画面から設定するプリンターを選択する

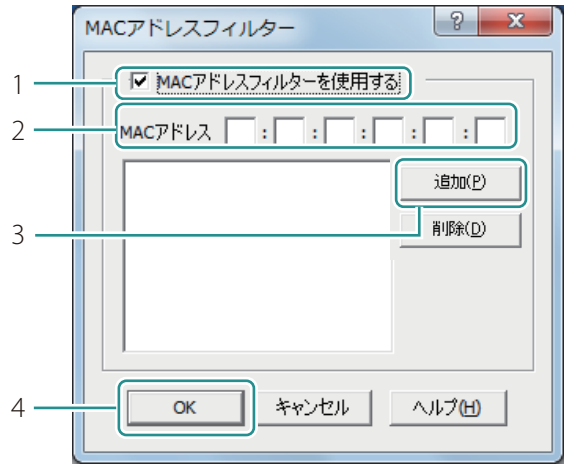
2 [設定] メニューから [MAC アドレスフィルター] をクリックする

3 パスワードを入力する



1. パスワードを入力します。
2. [OK] をクリックします。

4 MAC アドレスフィルターを設定します。



1. [MAC アドレスフィルターを使用する] にチェックマークを入れます。
2. MAC アドレスを入力します。
3. [追加] をクリックします。
   - MAC アドレスが追加されます。最大 32 個まで設定できます。
   - 追加した MAC アドレスを削除したいとき: リストから選択して [削除] をクリックします。
4. [OK] をクリックします。

重要

- 誤った MAC アドレスフィルターを設定してしまうと、本プリンターに接続できなくなります。MAC アドレスフィルターの設定を解除できなくなったときは、ご購入の販売店または担当のサービス店にご連絡ください。

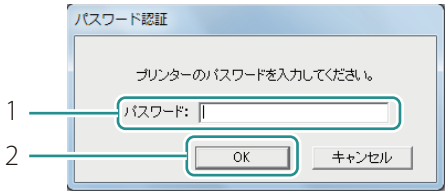
■ プリンターのネットワーク設定を初期化する

本プリンターのネットワーク設定をすべて初期化します。

1 メイン画面から設定するプリンターを選択する

2 [設定] メニューから [工場出荷時設定に戻す] をクリックする

3 パスワードを入力する



1. パスワードを入力します。
2. [OK] をクリックします。
   - 確認のメッセージが表示されます。

4 [OK] をクリックします。

重要

- [工場出荷時設定に戻す] を実行すると、プリンターのネットワーク設定を変更するために必要なパスワードも初期化されます。初期設定のパスワードは「 admin 」です。

ネットワークユーティリティーの環境設定

本プリンターの検索範囲の設定やネットワークのタイムアウト値の設定など、ネットワークユーティリティーの環境設定について説明します。

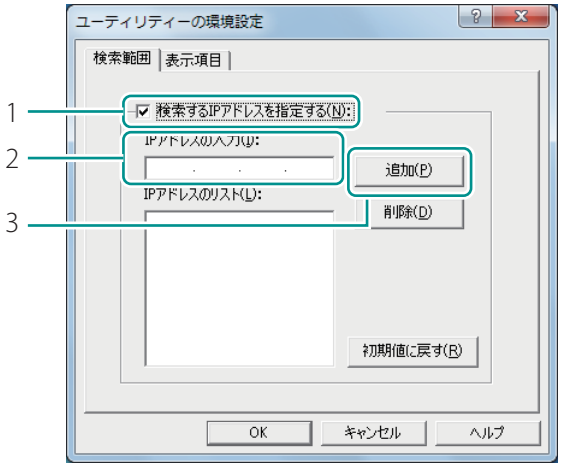
■ プリンターの検索範囲を設定する

本プリンターを検索したときに、検索する IP アドレスを指定することができます。

1 [環境設定] メニューから [ユーティリティーの環境設定] をクリックする

または、ツールバーの  をクリックします。

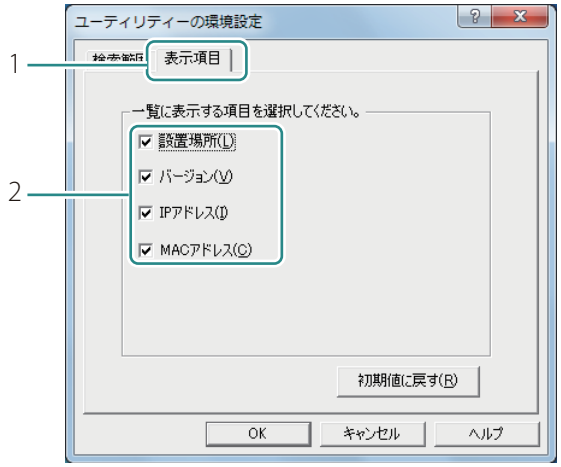
2 検索する IP アドレスを指定する



1. [検索する IP アドレスを指定する] にチェックマークを入れます。
2. IP アドレスを入力します。
3. [追加] をクリックします。

- IP アドレスが追加されます。最大 16 個まで指定できます。
- 追加した IP アドレスを削除したいとき：リストから選択して [削除] をクリックします。
- [初期値に戻す] をクリックすると、[検索範囲] シートの内容を初期設定に戻します。

3 プリンター検出時に表示させる項目を設定する



1. [表示項目] シートをクリックします。
2. 表示させる項目にチェックマークを入れます。

- [初期値に戻す] をクリックすると、[表示項目] シートの内容を初期設定に戻します。

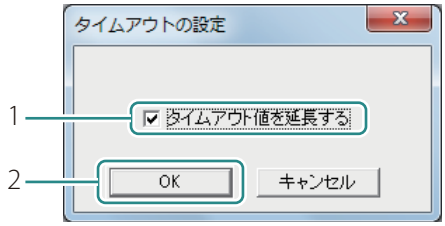
4 [OK] をクリックします。

■ ネットワークのタイムアウト値を延長する

印刷データがタイムアウトにより再送されることを回避するために、ネットワークのタイムアウト時間を延長する設定を行います。

1 [環境設定] メニューから [タイムアウトの設定] をクリックする

2 タイムアウト値の延長を設定する



1. [タイムアウト値を延長する] にチェックマークを入れます。
2. [OK] をクリックします。

仕様

■ プリンター本体

機種名	CX-G2400
印刷方式	インクジェット記録方式
印刷色	フルカラー
解像度	1200dpi × 1200dpi
印刷速度	名刺 / プラスチックカード：50 枚 / 分 長尺紙：25 枚 / 分
搬送速度	自動速度：160, 120, 80 mm/sec・可変 マニュアルモード： 高速（160 mm/sec）、中速（120 mm/sec）、低速（80 mm/sec）
最大印刷領域	幅 57.4 mm × 長さ 171.4 mm
印刷余白 （用紙搬送方向に対して）	先端・後端・左右：0.3 mm[*1]（マイクロマージン印刷時） 用紙幅に合わせて用紙ガイド位置を設定した場合： 先端 1.5 mm・後端 1.5 mm・左右 2.0 mm
プリントヘッド	各色 2766 ノズル（有効ノズル数）
使用インク	染料系インク イエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（Bk）
インターフェイス	Hi-Speed USB、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
稼動音	約 58 dB（A）以下
設置環境	温度 15 ℃～ 30 ℃、湿度 10% ～ 80%（ただし、結露なきこと）
電源（AC アダプター使用）	AC100V　50/60Hz
消費電力	動作時：約 150 W（最大） スリープ時：約 5.6 W 以下
本体寸法	幅 391 mm × 奥行き 180 mm × 高さ 279 mm
本体質量	約 8 kg（インクタンクを除く）

[*1] 余白がずれた場合は、「トリミング位置を調整する」（→ P.50）を参照して余白を調整してください。

- プリント出力物は染料系インクの特性上、一般的に紫外線やオゾン、その他空気中の窒素酸化物、硫黄酸化物や還元性ガスに触れる事により化学変化を起こし変退色する場合があります。
- 本製品は印刷用紙の使用量削減に配慮し、両面印刷用の用紙を利用していただくことにより、裏面印刷にも対応しています。

■ 用紙

用紙	カラーカードプリンター専用紙（マットコート紙、光沢紙、プラスチックカード[*1]、シール紙）
用紙サイズ	名刺：91.0 mm × 55.0 mm 名刺 US サイズ：89.0 mm × 51.0 mm カード：85.6 mm × 54.0 mm プラスチックカード：85.6 mm × 54.0 mm 長尺紙：172.0 mm × 54.0 mm シール紙：86.0(84.0) mm × 54.0(52.0) mm　※ ( ) 内は上紙サイズ カスタム用紙： 幅 51.0 mm ～ 58.0 mm 長さ 81.0 mm ～ 91.0 mm、157.0 mm ～ 172.0 mm
用紙厚さ	0.21 mm ～ 0.76 mm
給紙容量	名刺 / カード（厚さ 0.245 mm）：250 枚 プラスチックカード：100 枚 シール紙：200 枚 長尺紙（用紙長 157 mm 以上）：50 枚
排紙容量 （排紙トレイ（オプション）装着時）	名刺 / カード（厚さ 0.245 mm）：250 枚

[*1] 薄口プラスチックカードを室温 30 度以上かつ湿度 50 %以上の環境で使用したときには、給紙不良が発生する場合があります。

■ 安全データシート (SDS)

安全データシート（SDS）は、付属の「プリンターソフトウェア CD-ROM」に PDF 形式[*1] で収録されています。

- 化学製品を安全かつ適切に取扱っていただくために、本製品で使用するインクタンク内のインクに含まれる物質名やその危険有害性情報、取扱上の注意、環境への影響などに関する情報を記載しています。
- 安全データーシート (SDS) は、その内容が変更される場合があります。最新版はキヤノンのホームページ http://canon.jp/ecology にて提供しております。併せてご確認ください。

[*1] 安全データシート（SDS）をご覧になるには Acrobat Reader が必要です。
お使いのコンピューターに Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールを行ってください。

索引

数字

1 枚排紙モード 84

アルファベット

I

IP アドレス 194

L

LAN コネクタ 2

U

USB コネクタ 2

かな

あ

明るさ調整 68
［アドバンスド設定］シート 37
アプリケーション指定 42

い

［色設定］シート 35
色補正 35, 58
インク情報 103
インクタンクカバー 2
インクタンク交換 98
インクランプ 5, 103
印刷順 37
印刷速度 37, 78
印刷中止 95
印刷の向き 34
印刷品質 35
印刷部数 33

え

エラーメッセージ 169

お

オーバーレイ 36
オーバーレイ印刷 70
［オーバーレイ設定］シート 36
お気に入り 33, 80
屋内移動準備 38, 179
オフタイマー 10
オフライン状態 5, 94
オペレーターコールエラー 169
オンライン状態 5, 94

か

解像度 56
角丸サイズ調整 50
紙づまり 163
カラーバランス 65

き

給紙トレイ 2, 13
給紙ローラー 145

く

グラデーションを滑らかに印刷する 61
クリーニング（強） 38, 114

クリーニングシート搬送 38
クリーニング（弱） 38, 112

け

警告メッセージ 175

こ

コントラスト 69

さ

サービスマンコールエラー 174
サイドガイド 2, 16

し

紙面予備吐モード 84
シャープネス 63

す

ステータス情報 95
ステータスモニター 94
ステータスモニター起動 38
ステータスランプ 5
スリープ 9, 38
スリープ状態 5
スリープタイマー 10
スリープタイマー設定 11, 38

せ

設定値出力 38, 128

そ

操作パネル 2

て

定格銘板ラベル 3
低室温時印刷モード 84
電源キー／ランプ 5
電源コネクタ 3

と

特殊設定 38, 84, 85
トレイキー 5

ね

ネットワークユーティリティー 190

の

濃度 67

は

バージョン情報 34
ハーフトーン処理 57
排紙口 2
搬送ベルト 4
搬送ユニット 2
搬送ユニットレバー 4

ひ

標準の設定 82

ふ

ファーストプリント優先モード 37, 77
プリンタードライバーのアンインストール 188

へ

［ページ設定］シート 33
ヘッド位置調整 38, 117
ベルト清掃モード 38, 137

ほ

ポーズキー 5
補助トレイ 2

ま

マイクロマージン印刷 23, 44
マイクロマージン印刷位置調整 37, 48
マイクロマージン調整 38, 51

め

メンテナンスカートリッジ 3
メンテナンスカートリッジ交換 105
メンテナンスカートリッジ情報 111
メンテナンスカートリッジランプ 5, 111

も

モノクロ印刷 35, 59

ゆ

ユーザー用紙サイズ 42
ユーザー用紙種類設定 39, 89
［ユーティリティー］シート 38

輸送準備 39, 183

よ

用紙押さえ 134, 140
用紙ガイド 4, 21, 167
用紙切替レバー 2, 12
用紙サイズ 33
用紙種類 25, 33
用紙端部汚れ軽減モード 84